

建設業社会貢献活動事例集

令和4年度

*Examples of Social Contribution Activities
in the Construction Industry*

まちをつくり
暮らしをささえる **建設業**

一般社団法人 全国建設業協会 47都道府県建設業協会



建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました。



現場に信頼を、
将来に笑顔を。

事業主が変わっても
通算できる！

これら仕事に
専念できる！

携るあれば
乗り換え！

一人務りでも
入会可能！

退職金も
感謝の気持ち

建退共加入の会社で
働いていれば
退職金がもらえる！

建退共は建設業で働く労働者のための**退職金制度**です。



国がつくった退職金制度なので安心かつ確実！ **制度説明動画配信中** [建退共](#) [検索](#)

けんたいきょう

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL03-6731-2866

●加入できる事業主
建設業を営む事業主

●対象となる労働者
建設業の現場で働く方

●掛金は 日額 **320円**

建設業界の皆様へ

建退共に参加しませんか

福祉の増進と企業の振興のための退職金制度です

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与

◎法律に基づき運営される国が作った制度
◎建退共に参加し、履行している場合は「経営事項審査」で加点評価
◎国からの財政上の支援（国の助成により掛金の一部が免除）

特長

◎掛金は全額非課税（損金または必要経費に算入できます）
◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
◎加入の手続きは簡単（各都道府県の建退共支部で加入）

建退共のホームページを、是非ごらん下さい。

建退共

検索



取扱元：建設マニフェスト販売センター

建設六団体※が発行している「建設系マニフェスト」をご利用ください。

➡ 建設六団体が発行する「建設系マニフェスト」とは？

- ✓ 建設業団体が推奨する唯一の建設系の「産業廃棄物管理票」
- ✓ 現場で利用しやすく、法令に準拠した様式
- ✓ 法令で定められている5年間の保存に耐え得る、高品質なバックカーボンを採用
- ✓ 交付番号を管理する事によって、不法投棄などの犯罪の防止に寄与
- ✓ 建設業界の社会貢献として、売上金の一部を「不法投棄等支障除去に関する基金」に拠出

※建設六団体：建設六団体副産物対策協議会。

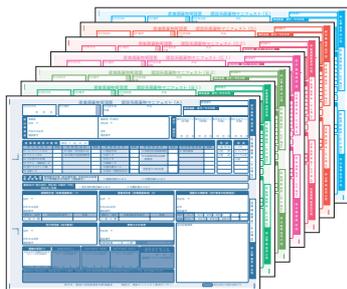
(一社)日本建設業連合会、(一社)全国建設業協会、(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本建設業経営協会、(一社)全国中小建設業協会、(一社)住宅生産団体連合会 で構成されています。

建設系廃棄物マニフェスト (A票～E票)

建設系廃棄物マニフェストは、販売時に交付番号ごとの購入者データを記録し、管理されています。

排出事業者である建設会社は、自ら購入して交付してください。

1部ずつ個別に使用できる「単票」とプリンターにより必要事項を事前に連続印刷できる「連帳」の2種類があります。



単票小箱 (100部入り)	2,500円 (税込)
単票大箱 (500部入り)	12,500円 (税込)
連帳大箱 (500部入り)	12,500円 (税込)

建設系廃棄物マニフェストのしくみ

廃棄物処理法に基づき、建設廃棄物マニフェストを解説した小冊子です。



1部	170円 (税込)
----	-----------

各都道府県の**建設業協会**又は**産業資源循環協会**で販売しています。

詳しくはお問合せ先までご連絡もしくはホームページで確認してください。

※産業資源循環協会様での販売価格は上記と異なる場合があります。

詳細は販売窓口まで直接お問い合わせ下さい。

お問合せ先 **建設マニフェスト販売センター**

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5F

TEL. 03-3523-1630 / FAX. 03-3523-1639 / HP <https://mani.gr.jp/>

はじめに

令和4年は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されるなど、少しずつではありますが、コロナが蔓延する以前の生活に戻り、『3年ぶり』の開催となったイベントも各地で多く見られるようになりました。しかし、12月現在、感染者数は再び増加傾向にある等、未だに予断を許さない状況は続いております。また、ロシアのウクライナ侵攻や急激な円安等も相まって国内の景気の回復は鈍く、内外経済の先行きはより不透明となっています。

一方、今年も日本各地で豪雨や台風の頻発・激甚化によって、多くの国民の生命・財産に被害が生じており、南海トラフ地震や首都直下地震等の巨大地震が近い将来発生することも想定されており、国民の安全・安心な生活を守るため、我が国の脆弱な国土における防災・減災、国土の強靱化や社会資本整備の重要性は更に高まっています。

このような状況の中、地域建設業界は、国民の生活と経済活動の基盤である社会資本の整備や維持管理等を担うとともに、地域の雇用を支え活力を担い、さらに災害発生時には昼夜を問わず最前線で緊急対応、復旧活動等を行い国民の安全・安心の守る「地域の守り手」として重要な社会的使命を担っている産業です。近年の頻発・激甚化している災害により、その使命はますます重いものとなっています。

本会では、そのような地域建設業の姿について、国民・社会から正しい理解が得られるよう、毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、国民・社会に広くアピールするとともに、開催期間中に中央行事を実施する等、戦略的広報活動の推進にも力を入れた事業活動を継続しております。

本事例集は、本会が令和4年に実施した「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」において顕彰した、各建設業協会・支部並びに会員企業が行った優れた社会貢献活動を、事例集として取りまとめたものです。

本事例集が、地域建設業界の、社会的責任（CSR）に取り組んでいる姿や、災害発生時に日夜奮励している姿を通じて、その真摯な社会貢献活動の一端をご理解いただくことに資すれば幸甚です。

令和4年12月

一般社団法人 全国建設業協会



建設業社会貢献活動事例集 令和4年度

【目次】

1 . 建設業の社会貢献活動とその推進月間	1
(1) 建設業の社会貢献活動……………1	
(2) 建設業社会貢献活動推進月間……………1	
(3) 中央行事の開催と社会貢献活動優秀事例の顕彰……………1	
(4) 本事例集について……………4	
2 . 代表的な活動の事例 一功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋一	5
2-1 社会貢献活動推進月間中央行事における発表事例……………5	
発表事例1 新型コロナワクチン職域接種の実施 (一般社団法人 岡山県建設業協会) ……………5	
発表事例2 県立高校の建築系学科復活への取組と同校へのフォローアップ支援活動 (一般社団法人 三重県建設業協会 伊賀支部) ……………8	
発表事例3 SDGs をテーマにした出前教室及び現場見学会 (前田建設・スター総合建設・牧野工業共同企業体【富山県】) ……………10	
2-2 協会・支部・会員企業の活動事例……………12	
災害復旧支援活動……………14	
防災支援活動……………16	
地域活性化への取組……………16	
環境美化・保全活動……………17	
社会福祉活動……………23	
建設業ふれあい活動……………24	
建設業のイメージアップ・広報活動……………26	
その他……………32	
3 . 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動	45

1. 建設業の社会貢献活動とその推進月間

(1) 建設業の社会貢献活動

「企業の社会的責任」(CSR)は、企業活動のプロセスに経済性や法令遵守にとどまらず、環境への配慮や社会的倫理性などを組み込み、様々なステークホルダー(利害関係者)に対する説明責任を果たすことにより、社会から信頼を受け、事業を継続的に発展させる活動ですが、近年、このCSRが企業評価の重要な要素となっています。

建設産業は、社会資本の整備を通じ、「国土の保全」、「地域の安全・防災」、「利便性の高い暮らし」等を実現し、社会に貢献してきました。全国建設業協会(以下「本会」)傘下の各都道府県建設業協会並びに会員企業は、地域の基幹産業である建設業の社会的責任と使命を強く認識し、地域経済の活性化、雇用の確保に貢献するのみならず、国・地方自治体との災害協定に基づき、災害発生時には、国民の安全・安心を確保するため、不眠不休で応急復旧活動に取り組んでいます。

(2) 建設業社会貢献活動推進月間

しかしながら、このような地域建設業の取組は、マスコミ等において報道される機会が少なく、建設業界も積極的なPR活動に不慣れだったため、国民・社会にあまり知られていない現状にあります。

このため、本会では、平成18年度より毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、期間中の活動の一環として、各都道府県建設業協会並びに会員企業と連携し、地域建設業界が実践している幅広い社会貢献活動を国民・社会に広くアピールする活動を展開しています。

(3) 中央行事の開催と社会貢献活動優秀事例の顕彰

上記の推進月間期間中には中央行事を開催しており、17回目となる令和4年度の中央行事は7月26日、東京・経団連会館において開催いたしました。

当日は各都道府県建設業協会の会長をはじめ、国土交通省幹部、関係団体の役職員やマスコミ等多くの方々をお招きし、各地域で実践された様々な社会貢献活動について、功労者表彰や事例の発表を通じて、建設業が行った社会貢献活動を周知・展開いたしました。

本年度は、都道府県建設業協会・支部等を対象とした第3条関係で27事例、会員企業を対象とした第4条関係で24事例の計51事例が選ばれ、奥村会長より表彰状と記念の額が贈呈されました。

また、受賞者の中から特に代表的な事例として、①一般社団法人岡山県建設業協会、②一般社団法人三重県建設業協会伊賀支部、③前田建設・スター総合建設・牧野工業共同企業体(富山県)の3事例について事例発表が行われ、参加者からは建設業としての優れた社会貢献活動に、大きな関心と惜しめない賛辞が贈られました。

例年、事例発表終了後に、記念講演会、懇親会を開催していましたが、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、行いませんでした。

本会が実施した本年度の中央行事の概要は、下記のとおりです。

行事名	令和4年度 建設業社会貢献活動推進月間 中央行事
日時	令和4年7月26日（火）14:00～16:00
場所	経団連会館4階 ダイアモンドルーム
内容	(1) 開会 ・会長挨拶 一般社団法人 全国建設業協会会長 奥村 太加典 ・来賓ご挨拶 国土交通省 不動産・建設経済局長 長橋 和久氏 (2) 建設業社会貢献活動功労者表彰式 ①規程第3条関係（協会・支部等）功労者表彰（27協会・支部等） ②規程第4条関係（会員企業）功労者表彰（24社） (3) 建設業社会貢献活動事例発表 ①全国初となる建設業協会による職域接種の実施について ＝一般社団法人 岡山県建設業協会 ②県立高校「建築デザイン科」復活と同校へのフォローアップ支援の取組について ＝一般社団法人 三重県建設業協会 伊賀支部 ③現場で共に学んだSDGs ＝前田建設・スター総合建設・牧野工業・大久保小学校耐震補強工事 共同企業体（富山県）
参加者	約80人（国土交通省、都道府県建設業協会役員、建設関係団体及び一般関係者）



奥村会長挨拶



受賞式



事例発表

功労者表彰を受けたのは、次の27協会・支部等及び24会員企業です。

○功労者表彰受賞者 一協会・支部等（規程第3条関係）一

表彰分類	受賞者（協会・支部等）	都道府県
災害復旧支援活動	一般社団法人 多治見建設業協会	岐 阜 県
地域活性化への取組	一般社団法人 三重県建設業協会 伊賀支部	三 重 県
環境美化・保全活動	一般社団法人 神奈川県建設業協会 伊勢原支部	神奈川県
	一般社団法人 神奈川県建設業協会 平塚支部	神奈川県
社会福祉活動	一般社団法人 富山県建設業協会 氷見支部	富 山 県
建設業ふれあい活動	一般社団法人 笛吹建設業協会 青年部会	山 梨 県
建設業のイメージアップ・ 広報活動	宮城建設女性の会2015	宮 城 県
	一般社団法人 雄勝建設業協会	秋 田 県
	一般社団法人 千葉県建設業協会	千 葉 県
	一般社団法人 徳島県建設業協会	徳 島 県
その他	一般社団法人 岩手県建設業協会 二戸支部	岩 手 県
	一般社団法人 岩手県建設業協会 盛岡支部	岩 手 県
	一般社団法人 岩手県建設業協会 久慈支部	岩 手 県
	栃木県那須南部建設業協同組合	栃 木 県
	一般社団法人 栃木県建設業協会 那須支部	栃 木 県
	一般社団法人 群馬県建設業協会 桐生支部	群 馬 県
	一般社団法人 群馬県建設業協会 前橋支部	群 馬 県
	一般社団法人 神奈川県建設業協会 相模原支部	神奈川県
	一般社団法人 神奈川県建設業協会 津久井支部	
	一般社団法人 甲府地区建設業協会	山 梨 県
	一般社団法人 富士・東部建設業協会	山 梨 県
	一般社団法人 滋賀県建設業協会 東近江支部	滋 賀 県
	一般社団法人 群馬県建設業協会	群 馬 県
	一般社団法人 下呂建設業協会	岐 阜 県
	一般社団法人 石川県建設業協会	石 川 県
	一般社団法人 京都府建設業協会	京 都 府
一般社団法人 岡山県建設業協会	岡 山 県	
一般社団法人 大分県建設業協会 日田支部	大 分 県	

○功労者表彰受賞者 一会員企業（規程第4条関係）一

表彰分類	受賞者（会員企業）	都道府県
災害復旧支援活動	玉井建設 株式会社	京 都 府
	村上建設 株式会社	鹿 児 島 県
防災支援活動	株式会社 栗木組	長 野 県
地域活性化への取組	佐藤技建 株式会社	宮 城 県
環境美化・保全活動	日本高圧コンクリート 株式会社	北 海 道
	中亀建設 株式会社	岩 手 県
	千田建設 株式会社	宮 城 県
	株式会社 渡辺土建	宮 城 県
	株式会社 小金建設	栃 木 県
	スワテック建設 株式会社	長 野 県
	木下建設 株式会社	長 野 県
	株式会社 明豊建設	滋 賀 県
	株式会社 香山組	兵 庫 県
	大起建設 株式会社	長 崎 県
社会福祉活動	株式会社 ノウチ工業	福 島 県
建設業ふれあい活動	草野作工 株式会社	北 海 道
	矢作建設工業 株式会社	愛 知 県
建設業のイメージアップ・ 広報活動	石橋建設工業 株式会社	福 島 県
	株式会社 加藤建設	愛 知 県
	株式会社 東城	富 山 県
	前田建設・スター総合建設・牧野工業共同企業体	富 山 県
	日本海建興 株式会社	富 山 県
その他	岩田地崎建設 株式会社	北 海 道
	株式会社 西村組	北 海 道

(4) 本事例集について

本事例集は、本年度の中央行事において受賞された51事例を、事例発表を行った【全国初となる建設業協会による職域接種の実施について＝一般社団法人岡山県建設業協会】、【県立高校「建築・デザイン科」復活と同校へのフォローアップ支援の取組について＝一般社団法人三重県建設業協会伊賀支部】、【現場で共に取り組んだSDGs＝前田建設・スター総合建設・牧野工業 共同企業体（富山県）】の3事例の他、顕彰された活動事例を活動内容別に整理し、①災害復旧支援活動 ②防災支援活動 ③地域活性化への取組 ④環境美化・保全活動 ⑤社会福祉活動 ⑥建設業ふれあい活動 ⑦建設業のイメージアップ・広報活動 ⑧その他に分類して取りまとめ、紹介するものです。

本事例集が地域建設業界による社会的責任（CSR）に取り組んでいる姿や、災害発生時に日夜奮励している姿を通じて、建設業の真摯な社会貢献活動の一端をご理解いただくことに資すれば幸いです。

2. 代表的な活動の事例 — 功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋 —

2-1 社会貢献活動推進月間中央行事における発表事例

令和4年度に顕彰した活動事例のうち、「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」で事例発表された3事例を紹介します。

No.	都道府県	協会・支部・企業名等	活動内容
1	岡山県	一般社団法人 岡山県建設業協会	新型コロナワクチン職域接種の実施
2	三重県	一般社団法人 三重県建設業協会 伊賀支部	県立高校の建築系学科復活への取組と同校への フォローアップ支援活動
3	富山県	前田建設・スター総合建設・ 牧野工業共同企業体	SDGsをテーマにした出前教室及び現場見学会

その他

発表事例

1

岡山県

新型コロナワクチン職域接種の実施（一般社団法人 岡山県建設業協会）



令和3年6月1日に厚生労働省から職域接種の開始の連絡を受けて、岡山県建設業協会はいち早く職域接種に取り組むことを6月14日の理事会で決定した。

紆余曲折はあったが、10月下旬までに7,000人規模の接種を無事行うことができた。

人数としては当初予定していた14,000人からは半数ほどになったが、接種日程が遅れたことから、12歳以上の若年者や妊婦さんまで接種が可能となり、建設労働関係者の皆さんが家族ぐるみで接種会場に来ていただくことができた。

岡山県の関係者からは、当協会の職域接種により県のワクチン接種率が増加したことを評価していただいた。今回の職域接種を通じて、準備等は試行錯誤の連続で大変だったが、多数の建設業従事者の方や関係者の皆様から、いち早くワクチン接種ができて良かったと喜ばれている。

概要

地域	接種時期		接種者数 (人)	会場名	接種医療機関
	1回目	2回目			
備前地区(県南部)	8月28日(土)	9月25日(土)	1,000	株荒木組	岡山博愛会病院
	8月29日(日)	9月26日(日)	1,000		
	小計		2,000		
備中地区(県西部)	9月4日(土)	10月2日(土)	1,000	株荒木組	岡山博愛会病院
	9月5日(日)	10月3日(日)	1,000		
	小計		2,000		
美作地区(県北部)	8月25日(水)～10月13日(水)の間で 少人数ずつ実施		1,000	津山中央病院	津山中央病院
	小計		1,000		
全域 荒木組 関連会社	7月 6日(火)	8月 5日(木)	1,000	株荒木組	岡山博愛会病院
	7月13日(火)	8月12日(木)	1,000		
	小計		2,000		
合計	7月 6日(火) ～ 10月13日(水)		7,000		

(1) ワクチン職域接種に取り組んだ目的

① 建設労働者の熱中症対策

暑い時期にはマスクを外して作業に従事する必要があり、早期にワクチン接種の必要があった。

② 業界団体としての中小零細企業支援

産業医のいない中小零細企業を包括する形で職域接種を実施し、新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んだ。

③ 建設業は事業継続しなければならないエッセンシャルワーカー

建設業は道路啓開等の際に自衛隊や警察・消防等が活動する前提条件を整える活動に従事する特別な職種であり、危機管理や災害対策に関して、どんな場合にも事業継続しなければならない産業であることから優先して接種を行うこととした。

(2) 職域接種に取り組んで良かった点

① 接種対象者を広い範囲の建設労働者としたこと

会員企業の従業員とその家族、協力企業を対象とし、中小零細企業の従業員を優先したこと、ワクチン配送が滞っている中でも比較的早く接種でき、作業工程の関係から、個人的に接種日を決めにくい従業員も会社からのアプローチがあったので、接種に行きやすい環境をつくることができた。

② ワクチンの配送遅延により接種対象者が拡大したこと

接種対象者の範囲が、妊娠中・授乳中の方や高校生・中学生などにも順次拡大されたことから、接種可能な家族全員が接種できるようになり大変に喜ばれた。

③ 多数の外国人労働者もスムーズに接種できたこと

日本語で予診票が書けない人もいた中で、協会職員が受付でしっかり対応をした結果、100人を超える外国人労働者に対して接種を実施することができた。

④ 県の接種率UPに寄与したこと

ファイザー製ワクチンが滞る中、モデルナワクチンを積極的に接種したことで、県全体の接種率を引き上げたことに対し、県の方から感謝された。



経緯

6月1日	新型コロナワクチンの職域接種の開始について(厚労省)	7月12日	国土交通省あてにワクチン接種に関するお願いを発出
	新型コロナワクチン接種に関する調査について(全建)	7月15日	協会理事にあてて、ワクチン職域接種に関する経緯と現状を送付
6月4日	上記アンケート調査へ回答(県全体で18,000人の職域接種)	8月5日	妊娠中・授乳中の方にもワクチン接種が可能と厚労省から連絡
6月8日	職域接種の申請受付開始(1,000人以上 都道府県→厚労省)	8月6日	各支部長あてにワクチンの配送が可能となったことを連絡
	岡山県が職域接種企業等向け説明会(協会参加)	8月16日	ワクチン保存用冷凍庫、ワクチンを順次配送するとの連絡
6月14日	職域接種実施について臨時理事会を開催	8月19日	ワクチン接種希望者等ヘリストの作成依頼及び注意事項の通知
6月16日	岡山建協が1万人以上の職域接種を実施との記事が業界紙に掲載		その後、職域接種を受ける者への接種時期及び時間帯を通知
6月18日	職域接種に関する事務長会をWEB開催	8月26日	異物混入による配送済みワクチンの使用見合わせの連絡あり
6月21日	県内3会場での職域接種(13,680人)を国へ申請 備前会場(株荒木組 6,000人) 備中会場(K医科大学 5,120人) 美作会場(T病院 2,560人)	8月27日	急遽、代替ワクチンが納入され翌日の接種に間に合う
	当初、接種会場の待機場所を観光バスとし、バスの中で接種前の予診票確認及び接種後の状態確認を想定していた	8月28日	第1回ワクチン接種開始
6月22日	国交省建設業課から職域接種の取組事例等の情報提供	9月5日	第1回ワクチン接種終了
	都道府県レベルでの実施団体は岡山県協会のみ	9月25日	第2回ワクチン接種開始
6月25日	ワクチンの配送が停止したため職域接種の申請受付が停止	10月3日	第2回ワクチン接種終了
6月30日	国土交通省から厚生労働省に対してワクチン供給の依頼	11月上旬	残余ワクチン・冷凍庫の回収
		12月24日	県から職域接種事業補助金の交付決定通知書が届く 補助金交付決定額 6,079,000円(申請どおり認定)

実施にあたってのポイント

(1) 医療従事者の調達

職域接種を行う企業には以下のことが求められていた。

- ① 医師・看護師等の医療職の他、会場運営のスタッフ等、必要な人員を企業や大学等が自ら確保すること。
また、副反応報告などの必要な対応を行うことができること。
- ② 接種場所・動線等の確保についても企業や大学等が自ら確保すること。
- ③ 社内連絡体制・対外調整役を確保すること（事務局を設置すること）。
- ④ 同一の接種会場で2回接種を完了すること、最低 2,000回（1,000人×2回接種）程度の接種を行うことを基本とする。
- ⑤ ワクチンの納品先の事業所でワクチンを保管の上、接種すること。



(2) 協力部署

① 国土交通省建設業課

国土交通省に対して職域接種を推進するよう依頼しながら、接種時期に遅れを生じた厚生労働省予防接種室に対し強く抗議していただいた。

最終的には、協会は予防接種室ではなく建設業課と直接やり取りができるようになり、協会の要望が通りやすくなった。

② 全国建設業協会

業界紙に対して協会が行う職域接種の取材をするよう要請するとともに、委員会での発言や広報誌での成果の発表の場を提供していただいた。特に業界紙3社の報道を機に地元一般紙等でも協会の職域接種が取り上げられ、接種希望者の増加につながった。

③ 岡山県総合政策局政策推進課

国交省から出向していた課長に、厚労省、県のワクチン対策室に対して質問の窓口となってもらるとともに、国交省にも協会の意向を伝えてもらった。

④ 地元国会議員・職域の国会議員

河野大臣（当時）に対し地元国会議員から、建設業はエッセンシャルワーカーであり、他の産業に先んじて接種を急ぐよう直談判をしていただいた。

職域の先生からは、会長のみならず専務理事にも激励の電話をいただいた。

⑤ 岡山県保健福祉部長

県が、建設業をエッセンシャルワーカーとして認めない中で、終始協会に対して前向きな対応をしていただき、協会の職域接種に貢献するという認識を示していただいた。

(3) 経費について

内 容	目的・用途	支払金額(円:税込)
医療従事者の昼食代等	医療従事者の昼食等	233,653
除菌用品等	除菌アルコール、消毒液等	23,443
受付・会場誘導(8月分)	接種会場での受付及び誘導等の運営委託料	472,340
受付・会場誘導(9月分)	接種会場での受付及び誘導等の運営委託料	1,044,120
受付・会場誘導(10月分)	接種会場での受付及び誘導等の運営委託料	546,920
駐車場誘導・警備	駐車場の誘導及び警備委託料(全接種日8日間)	2,156,000
駐車場誘導・警備	上記装備品:コーン、無線機、看板	242,000
殺菌消毒作業	ワクチン接種会場の殺菌消毒作業委託料	756,250
VRS入力作業	VRS読み取り作業	195,580
会場機材レンタル	ベッド、パーテーション、パネル等一式	408,980
合計		6,079,286

地域活性化への取組

発表事例

2

三重県

県立高校の建築系学科復活への取組と同校へのフォローアップ支援活動

(一般社団法人 三重県建設業協会 伊賀支部)

三重県立高校の学科再編により伊賀地域の高校から土木・建築関係学科がなくなってしまったことから、建設業関連団体が連携し、学科復活を要望した結果、平成元年度に県立伊賀白鳳高校「建築デザイン科」が復活した。そのような経緯もあり、同校とは協力支援関係が続いてきた。

折しもコロナ禍で実習等もままならない中、学校側から「生コンクリート打設の実際」を映像化し学科生徒に見せたい、との要望を受け、それを実現させたもので、学校敷地内の中庭において、三重県建設業協会伊賀支部（以下、当協会）会員が、出演・施工・撮影・編集/DVD化に至るまで担当教諭と連携し実施した。映像編集は学校側に依頼し仕上げを行い、出来上がったDVDは三重県建設業協会YouTubeChannelを通じ配信している。<https://www.youtube.com/watch?v=XknkCrbChMo>

DVD化したことで、県内の土木・建築関係学科を有する高校4校から活用したいとの要望があり、各校へDVD教材として提供されている。

同校と当協会とは「木材加工の実際」を製材所現場と学校の教室を繋ぐネット授業を行ったり、生徒が実習時に使用するヘルメットを当協会より贈呈するなど、かかわりを続けている。

令和4年3月には、建築デザイン科の第1回卒業生として39人輩出し、そのうち12人が地元へ就職した（土木・建築関連企業には5人）。今後もこのような関係が続けることで、地元建設業の後継者不足・若年従事者不足解消への一助になるとともに、当協会の存在意義へと繋げていきたいと考えている。

県立高校の建築系学科復活への取組

■ 伊賀地域の建設企業が抱える課題

少子高齢化が進み、若年建設従事者の確保が困難である。

地元建設企業は後継者不足により企業存続の危機である。

伊賀地域において、土木・建築系の技術者を養成する高校がない。

地元建設企業が地域の安全・安心の守り手としての使命を果たせない。

■ 伊賀白鳳高等学校に「建築科・土木科の設立」要望のため伊賀地域建設産業16団体を結成

平成28年3月 三重県建設業協会伊賀支部が中心となって

三重県建築士事務所協会伊賀支部 三重県建築士会伊賀支部 三重県測量設計業協会 三重県建設労働組合上野支部
三重県建設労働組合名張支部 三重県電気工業工業組合上野支部 三重県電気工業工業組合名張支部 伊賀市建設業協会 上野建設業組合 伊賀建築業組合 名張建設協会 伊賀市上下水道協同組合 名張市上下水道協同組合 青山建設業協会協同組合 名張土木協力協同組合

■ 伊賀白鳳高等学校に「建築科・土木科の設立」の要望書提出

平成28年3月22日 県の鈴木英敬知事・山口千代己教育長、
県議会の中村進一議長へ

平成28年3月23日 伊賀市 岡本栄市長へ

平成28年3月28日 名張市 亀井利克市長へ



■ 伊賀白鳳高等学校に「建築科・土木科の設立」のための協議会開催

平成28年3月23日他（複数回） 伊賀白鳳高等学校と伊賀地域建設産業16団体と関係諸官庁等

平成30年5月30日他（複数回） 地元県議会議員並びに市議会議員と伊賀地域建設産業16団体

平成31年4月 工芸デザイン科から**建築デザイン科**に改編



フォローアップ支援

- 1つ目は、伊賀地区の各中学校に対して、生徒の建築デザイン科志望を依頼
- 2つ目は、中学校・高等学校を対象に「現場見学会」を開催
- 3つ目は、中学生・高校生を対象に「インターンシップ」の受入
- 4つ目は、伊賀白鳳高等学校への「出前授業」等の実施

■ 出前授業（伊賀白鳳高等学校）

令和2年7月21日

第1回 木材について：
製材工場から教室へリモートで
授業を実施



令和3年9月7日

第2回 土間コンクリート：
高校敷地内でビデオ撮影



令和3年12月13日

伊賀白鳳高等学校教室にて
「ヘルメット贈呈」並びに「安全講座」



- [今後の予定及び計画]
- 第3回 アスファルト舗装：高校敷地内でビデオ撮影（令和4年10月31日）
 - 第4回 土間タイル張り：高校敷地内でビデオ撮影予定
 - 第5回 コンクリート強度試験：試験場からリモートを計画

■ 令和4年3月 第1回建築デザイン科卒業生39人を輩出

建築コース	23人	進学：12人	就職：10人（内地元企業6人）	その他：1人
デザインコース	16人	進学：9人	就職：6人（内地元企業4人）	その他：1人

その他

令和3年6月24日 三重県が、地域の皆さんとの協働の輪を広げ、地域の絆を深めることを目的として「みえ花と絆のプロジェクト」をスタート

令和3年10月23日 三重県伊賀建設事務所・伊賀白鳳高等学校・三重県建設業協会伊賀支部・地元自治会の協力で伊賀地域での「みえ花と絆のプロジェクト」を開催。三重県建設業協会伊賀支部は特注コンクリート製プランター26個を寄贈



SDGsをテーマにした出前教室及び現場見学会

(前田建設・スター総合建設・牧野工業共同企業体)

富山市立大久保小学校耐震補強工事の現場において、SDGsをテーマにした出前教室及び現場見学会を、在校生を対象に実施しました。(令和3年9月、10月実施)

事前に学校の各学年の教諭と打合せをし、年齢や興味に合った内容を選び、SDGsの観点から建設業の仕事とその魅力を伝えました。

富山市が推進するSDGsについて、児童が興味・関心を深め、働くことの意義を考える機会にもなり、その中で「建設業に携わりたい」という声が多く聞かれたことに大きな成果を感じました。出前教室終了後に、全校児童から感謝の手紙やイラストを頂きました。

現場には、新入社員1名を含む若手社員が配属されており、児童とのやり取りを通して、若手社員自身が働き甲斐や建設業の誇りを感じる機会となりました。また、子どもたちに伝えることの難しさを実感し、現場代理人の資質の向上に繋がり有意義な機会となりました。

工事終了後、校長先生より出前教室について、児童の興味・関心・意欲の向上に結びつき、大久保小学校として継続的な学習教材になると感謝の言葉を頂いています。

弊社の主な取り組み

- ・LINEWORKSやZoomによる情報共有の効率化。
- ・SDGsの取組。
- ・女性現場代理人の活躍推進。
- ・インターンシップの積極的な受入。

富山県SDGs宣言

前田建設株式会社はSDGsの達成のため、以下について取り組むことを宣言しています。



SDGsをテーマにした出前教室

■ 出前教室のきっかけ（現場：大久保小学校耐震補強工事）

- 学校側 解体工事の騒音、粉塵が舞い上がる環境。
 コロナ禍で社会見学などが中止になる。
- 前田建設 求人活動に向けたPRとして工事評点アップを目指す。
 現場の新入社員の育成のための場にした。

大久保小学校の4年生の皆さんへ

- 早寝早起きをしよう。
- 給食を残さず食べよう。
- 学校を大事に使おう。

＝すべてSDGsにつながります。



- 工事現場も学校も世界もSDGsでつながる＝合言葉はSDGs



- 建設にきょうみをもってくれたらうれしいです。

16

大久保小学校5年生の皆さんへ

- 学校は安心・安全です。SDGsについて興味をもってください。



- Atarimaenokotowo Bakanisezu Chanto Dekirukotokara やろう (ABCDの徹底)＝工事の安全の徹底 当たり前の反対の言葉は？



- 3月12日まで現場や事務所に遊びに来ててください。

17



出前教室の様子



新入社員(高卒1年目)の活躍

全校児童から
感謝の手紙とやり取り

■ 出前教室での成果

- ・現場で行っている活動とSDGsを結びつける。
- ・児童から学ぶ機会をもらう（＝共育）。
- ・新入社員や若手社員の教育に繋がる。
- ・現場で児童に見られているという意識が、より高い品質確保や社員の働きがいに繋がる。
＝効果的な現場運営。
- ・各報道機関に取り上げられ、求人の良い影響を及ぼしている。



今後の方向性について

- ・SDGsを社内と現場に浸透させ、社員・会社も持続可能な状態を続ける。
- ・2030年の社会を担う人材はSDGsが共通言語になっている（大久保小学校の子どもたち）。
- ・宣言者ではなく、実践者であり続け、誰ひとり取り残さない。
- ・SDGsという言葉がなくなり、それが当たり前になることが最終目的地(当たり前のABC)。
＝富山県の目指すウェルビーイングと合致する。

2-2 協会・支部・会員企業の活動事例

各都道府県建設業協会や支部、会員企業は、自然災害発生時の応急復旧活動を始め、地域活性化の取組、河川・道路清掃等の環境美化、各種イベントの開催等による地域の住民の方々とのふれあいなど、様々な社会貢献活動に取り組んでいます。

令和4年度に顕彰した協会・支部・会員企業の社会貢献活動事例のうち、2-1で紹介した発表事例の他、次の48事例を紹介します。

No.	都道府県	協会・支部・企業名等	活動内容
1	岐阜県	一般社団法人 多治見建設業協会	令和3年8月の豪雨における災害復旧支援活動
2	京都府	玉井建設 株式会社	令和3年8月の豪雨における大雨に伴う災害復旧支援活動
3	鹿児島県	村上建設 株式会社	漂流軽石の除去作業
4	長野県	株式会社 栗木組	災害時において地元へ提供する防災資材の備蓄倉庫の設置
5	宮城県	佐藤技建 株式会社	「蔵王」に関連するまちづくりイベントへの積極的な協力
6	神奈川県	一般社団法人 神奈川県建設業協会 伊勢原支部	地域の草刈りボランティア活動
7	神奈川県	一般社団法人 神奈川県建設業協会 平塚支部	箱根駅伝コースの清掃活動
8	北海道	日本高圧コンクリート 株式会社	豊平川河川敷の美化活動
9	岩手県	中亀建設 株式会社	河川・道路の清掃活動
10	宮城県	千田建設 株式会社	道路の清掃美化活動
11	宮城県	株式会社 渡辺土建	登米市内の山林への植林活動
12	栃木県	株式会社 小金建設	五行川「花いっぱい」運動と称する環境美化活動
13	長野県	スワテック建設 株式会社	地域の美化保全ボランティア
14	長野県	木下建設 株式会社	道路の清掃美化活動
15	滋賀県	株式会社 明豊建設	水草の堆肥化による美化活動と自治体への寄付活動
16	兵庫県	株式会社 香山組	植樹活動及び道路の清掃美化活動
17	長崎県	大起建設 株式会社	道路の清掃美化活動
18	富山県	一般社団法人 富山県建設業協会 氷見支部	継続的な献血奉仕活動
19	福島県	株式会社 ノウチ工業	地域小学校の通学路除雪ボランティア活動
20	山梨県	一般社団法人 笛吹建設業協会 青年部会	小学校での建設機械等の乗車体験会
21	北海道	草野作工 株式会社	土木の魅力を伝える出前講座
22	愛知県	矢作建設工業 株式会社	学生へ「モノづくりの楽しさ」を伝える取組

No.	都道府県	協会・支部・企業名等	活動内容
23	宮城県	宮城建設女性の会2015	子どもたちへのイベントを通じた、建設業の魅力発信の取組
24	秋田県	一般社団法人 雄勝建設業協会	高校生を対象とした『建設業体験フェスタ』での建設業の魅力発信
25	千葉県	一般社団法人 千葉県建設業協会	仕事体験施設「カンドウ」に「工事現場」等のブースを出展
26	徳島県	一般社団法人 徳島県建設業協会	建設業魅力発信動画「Super cool professional ~カッコイイ、希望の持てる、建設産業へ~」の制作
27	福島県	石橋建設工業 株式会社	高等学校への建設業の魅力・意義を伝える出前授業
28	愛知県	株式会社 加藤建設	屋内土木公園「カルバートパーク」による建設業の魅力発信
29	富山県	株式会社 東城	地元観光地の巨石撤去による建設業の広報活動
30	富山県	日本海建興 株式会社	イベントで子どもたちの描いた絵を仮囲いに活用したイメージアップ活動
31	岩手県	一般社団法人 岩手県建設業協会 二戸支部	鳥インフルエンザ防疫活動
32	岩手県	一般社団法人 岩手県建設業協会 盛岡支部	豚熱(CSF)防疫活動
33	岩手県	一般社団法人 岩手県建設業協会 久慈支部	鳥インフルエンザ防疫活動
34	栃木県	栃木県那須南部建設業協同組合	豚熱(CSF)防疫活動
35	栃木県	一般社団法人 栃木県建設業協会 那須支部	豚熱(CSF)防疫活動
36	群馬県	一般社団法人 群馬県建設業協会 桐生支部	豚熱(CSF)防疫活動
37	群馬県	一般社団法人 群馬県建設業協会 前橋支部	豚熱(CSF)防疫活動
38	神奈川県	一般社団法人 神奈川県建設業協会 相模原支部 一般社団法人 神奈川県建設業協会 津久井支部	豚熱(CSF)防疫活動
39	山梨県	一般社団法人 甲府地区建設業協会	豚熱(CSF)防疫活動
40	山梨県	一般社団法人 富士・東部建設業協会	豚熱(CSF)防疫活動
41	滋賀県	一般社団法人 滋賀県建設業協会 東近江支部	豚熱(CSF)防疫活動
42	群馬県	一般社団法人 群馬県建設業協会	新型コロナワクチン職域接種の実施
43	岐阜県	一般社団法人 下呂建設業協会	新型コロナワクチン職域接種の実施
44	石川県	一般社団法人 石川県建設業協会	新型コロナワクチン職域接種の実施
45	京都府	一般社団法人 京都府建設業協会	新型コロナワクチン職域接種の実施
46	大分県	一般社団法人 大分県建設業協会 日田支部	新型コロナワクチン職域接種の実施
47	北海道	岩田地崎建設 株式会社	新型コロナワクチン職域接種の実施
48	北海道	株式会社 西村組	新型コロナワクチン職域接種の実施

災害復旧支援活動

事例

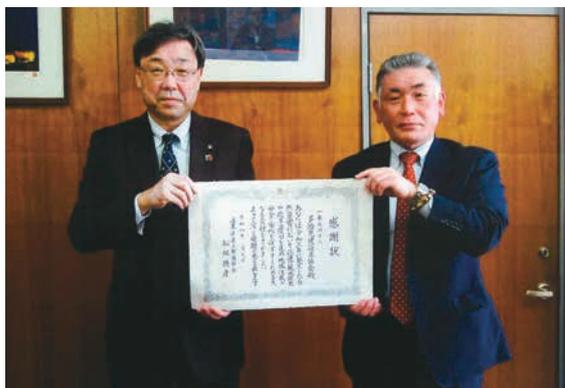
1

岐阜県

令和3年8月の豪雨における災害復旧支援活動（一般社団法人 多治見建設業協会）

令和3年8月16日（月）（主）恵那御嵩線（瑞浪市釜戸町地内）で発生した土砂及び流木の流出が見られたため、多治見土木事務所からの応援要請を受けて多治見建設業協会員が迅速対応した。

豪雨災害における迅速な応急復旧活動に貢献したことが認められ、岐阜県県土整備部長から、多治見建設業協会に感謝状が贈呈された。



感謝状を受領する松島理事長(左)



被災した現場の応急復旧状況

事例

2

京都府

令和3年8月の豪雨における大雨に伴う災害復旧支援活動（玉井建設 株式会社）

「宇治市矢落地内 擁壁・土砂崩落災害復旧」

令和3年8月13日未明より京都府南部に降った雨の影響で、宇治市矢落地内の宇治市管理の擁壁が崩落し、土砂が流れ込んだ。玉井建設では夏季休暇中であったが、職員・グループ会社職員共に現地入りし、昼夜土砂の撤去・崩落した擁壁の撤去を行い、大型土嚢によって仮復旧を行った。



工場にて大型土嚢作製



重機2台による土砂掻き出し

事例
3

鹿児島県
漂流軽石の除去作業 (村上建設 株式会社)

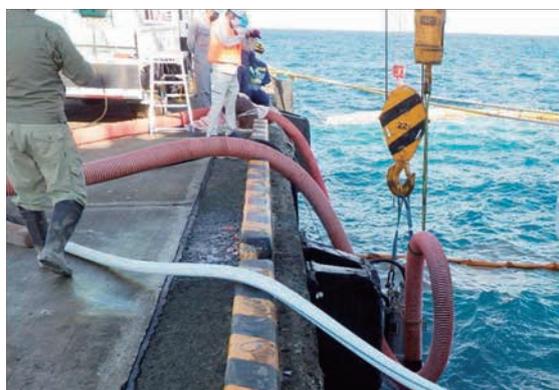
令和3年8月13日から15日にかけて、小笠原諸島の福德岡ノ場にて海底火山噴火があり、令和3年10月末に鹿児島県奄美群島において軽石の漂流・漂着が確認され、与論港（茶花地区）においては、船着き場及び前面泊地に漂着、また岸壁前に漂流があり、燃料タンカー船重油荷役不可の事態となった。

港内岸壁付近の軽石漂着漂流調査後、岸壁前面にクレーン付台船（立神8号）にて汚濁防止膜を準備し、タンカー接岸後、着火船（ISAMI1号）により汚濁防止膜を展張、サンドポンプにて軽石を除去した。この支援作業によりタンカーの入出港が無事に行われた。

また、与論港だけでなく、名瀬港、小湊漁港など鹿児島県及び奄美市の要請により、軽石除去作業を行っている。



与論島軽石除去 汚濁防止膜展張状況



与論島 軽石除去状況

防災支援活動

事例
4

長野県

災害時において地元へ提供する防災資材の備蓄倉庫の設置（株式会社 栗木組）

上田市旧丸子町の5つの近隣自治会（坂井、狐塚、石井、下長瀬、茂沢）と「災害時における防災支援（防災資材等の提供）に関する協定」を結び、防災資材備蓄倉庫を栗木組本社敷地内に設置し、災害発生時はいつでも防災資材を提供できるようにした。さらに、上田市旧丸子町にある八日町自治会とも「災害時における防災支援（防災資材等の提供）に関する協定」を結び、八日町自治会専用の防災資材備蓄倉庫を設置し、いつでも防災資材を提供可能にした。

また、令和元年の東日本台風（台風19号）により、当地域でも災害が多く発生したが、地元消防団の水防活動に必要な土のう等の資材を提供した。



栗木組本社 防災資材備蓄倉庫



八日町防災資材倉庫

地域活性化への取組

事例
5

宮城県

「蔵王」に関連するまちづくりイベントへの積極的な協力（佐藤技建 株式会社）

佐藤技建では「地域の皆さんが安全に快適に暮らせる街をつくりたい」という理念のもと、東北を代表する観光地「蔵王」へ至る観光道路「蔵王エコーライン」「ハイライン」の開通以来、維持管理や除雪を行っている。「蔵王エコーライン」「ハイライン」では毎年春の除雪後に10m近くの雪の壁の間を通る「雪の壁ウォーク」が開催され、除雪機のデモンストレーションを行っている。また、5月の新緑若葉の観光道路を自転車で駆け上る「蔵王ヒルクライムレース」では、道路の軽微補修や清掃に協力し、観光客増加と「蔵王」のイメージアップを図っている。

反面、「蔵王」は活火山で噴火災害の危険もあり、砂防流路工事も当社が施工している。その掘削土で町統合中学校用地造成を行っているが、春先に粉塵が舞い上がって周辺民家に影響しないように、当社独自で用地造成地周囲に防塵ネットを設置し快適な地域生活空間の創造に貢献したことから、蔵王町教育委員会より感謝状を贈られた。



用地造成地周囲に設置した防塵ネット

環境美化・保全活動

事例 6

神奈川県 地域の草刈りボランティア活動 (一般社団法人 神奈川県建設業協会 伊勢原支部)

神奈川県建設業協会伊勢原支部では、地域貢献活動の一環として市道周辺の草刈り活動を実施している。

令和3年度は、11月11日午前8時から午後3時まで、会員企業28社から71人が参加し、市内14箇所を実施した。当日は雑草運搬のため会員所有のパッカー車6台と、市役所からの車両協力もあり、6班に分かれて下水道処理センター周辺の水路護岸や、急傾斜により市民では作業が困難な法面などの箇所を中心に、約5,000㎡、5.6tの雑草を処理した。



事例 7

神奈川県 箱根駅伝コースの清掃活動 (一般社団法人 神奈川県建設業協会 平塚支部)

神奈川県建設業協会平塚支部では、全国から注目を集めている新春の風物詩、箱根駅伝の開催に先立ち、往路4区、復路7区になる国道134号の清掃活動を実施している。

令和3年度は、12月15日、会員企業32社から54人が参加して3班に分かれ、箱根駅伝を走るランナーが気持ち良く走れるよう、約6.5kmにわたり歩道の清掃活動、点検等を行った。



事例
8

北海道
豊平川河川敷の美化活動（日本高圧コンクリート 株式会社）

日本高圧コンクリートは数少ない北海道の橋梁専門家として、本社が所在する札幌市を流れる代表的な河川『豊平川』の河川敷約1kmの清掃を平成21年から年に2回、毎年継続して行っている。

この活動は令和4年で14年目（26回）となり、早朝から40人以上の社員が、時には降雨や積雪で真っ白になった河川敷といった状況においても自主的に参加している。

今後も自社で施工した南7条大橋をスタート地点として、地元を流れる豊平川で沢山の笑顔と熱い想いを胸に活動・貢献していきたい。



第1回(H21.05.02) 清掃状況【南7条大橋左岸側】



第16回(H28.11.05) 集合状況【雪】

事例
9

岩手県
河川・道路の清掃活動（中亀建設 株式会社）

中亀建設では長年にわたり、春と秋の年2回、北上川流域の明治橋から南大橋までの河川敷でゴミ拾い等の清掃活動を実施している。近年は、道路ふれあい月間（毎年8月）にも会社の周りの道路清掃活動を実施。また、自社敷地内に飲料の自動販売機を設置し、その収益のすべてを特定非営利活動法人「いなほ」に寄付している。



会社周辺の道路清掃状況



自動販売機の収益を寄付

事例
10宮城県
道路の清掃美化活動 (千田建設 株式会社)

地域の環境美化・保全活動に取り組むため、千田建設は「スマイルサポーター」の認定を受け、「みやぎスマイルロード・プログラム」として、平成26年10月より春と秋の年2回、道路美化活動を実施している。宮城県が管理する道路（主要地方道大和松島線、利府松山線）の歩道、路肩、緑地帯等において、定期的に清掃作業や緑化作業、除草作業等のボランティア活動を行い、良好な道路環境づくりに積極的に取り組んでいる。

今後も、常に道路を清潔で良好な状態に保てるよう、「スマイルサポーター」としての活動を継続していきたい。



スマイルロード・プログラム 清掃活動状況
(主要地方道大和松島線) (R3. 4. 22)



スマイルロード・プログラム 清掃活動状況
(主要地方道大和松島線) (R3. 10. 21)

事例
11宮城県
登米市内の山林への植林活動 (株式会社 渡辺土建)

渡辺土建では、平成17年より地域の森林組合の協力をいただき、登米市内の山林への植林作業による環境保全活動を行っている。当初は新築住宅一軒につき数本の植樹を行っていたが、住宅建材や建設工事での登米市産材の活用促進や企業の環境保全意識高揚が求められる時代の流れとともに、本活動の目的も環境保全へシフトし、現在ではSDGsゴール12、15、17を目的に掲げ活動している。今後も、持続的な地域の発展に寄与できるように活動を続けていきたいと考えている。

ゴール12: つくる責任・つかう責任 天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。
ゴール15: 陸の豊かさを守ろう 森林の持続可能な管理の実施を促進し、植林と森林再生を増加させる。
ゴール17: パートナリシップで目標を達成しよう 様々なパートナーシップの経験や資源戦略をもとにした、効果的な官民のパートナーシップを推進する。



作業開始前に植え付けを行う『少花粉杉』についての説明を、津山森林組合の方より受ける。



作業風景 伐採の終わっている山肌に新たに『少花粉杉』の杉苗を植え付ける。

事例
12

栃木県
五行川「花いっぱい」運動と称する環境美化活動（株式会社 小金建設）

小金建設は平成9年より、五行川の五行橋付近に花を植え、花壇を管理する作業を毎年継続して行い、環境美化活動に努めてきた。

令和3年11月25日、栃木県道路河川愛護連合会により開催された「河川・道路愛護コンクール」では、河川・道路愛護意欲の普及や啓発に寄与する活動と称えられ、フラワー部門で特別賞を受賞している。



花植え状況



特別賞受賞

事例
13

長野県
地域の美化保全ボランティア（スワテック建設 株式会社）

スワテック建設は、平成7年に諏訪市へ本社を移転し、以降26年間毎年春と秋の2回、全社員（参加者約80人）が就業時間前に集まり、社屋を建てた諏訪市みどり区内を中心に地道に地域のゴミ拾い・環境美化に取り組んでいる。

また、区内を通る幹線道路の路肩・緑地帯についても年間を通じ、社員がグループで担当場所を決め、年間スケジュールに沿って草取り・草刈り・樹木の選定などを数年ごとに実施し、環境保全に取り組んでいる。

これらの活動は社屋が建つ地元みどり区への感謝の気持ちと、企業理念体系に基づき美しい未来環境を造り、豊かな地域社会の発展に貢献するため、全社員が一つとなり積極的に活動している。



道路のゴミ拾い

事例
14

長野県
道路の清掃美化活動 (木下建設 株式会社)

木下建設は、毎年11月に飯田市中心部の桜並木の落ち葉清掃を行っている。落ち葉清掃は地域の皆様が行っている作業のお役に立ちたいと、20年前から毎年40人ほどの有志で2時間程かけて行っているもので、平成29年には大宮通り桜並木保存会より感謝状をいただいた。

地域の皆様に感謝の気持ちを込めて、これからも継続的に行っていきたい。



桜並木の落ち葉清掃



新聞掲載

事例
15

滋賀県
水草の堆肥化による美化活動と滋賀県への寄付活動 (株式会社 明豊建設)

琵琶湖で大量に発生する水草は、固有種の魚介類のすみかを奪い、漁船のスクリューに絡まり悪臭を放つなどの弊害が多いため、明豊建設では水草を堆肥化し環境改善につなげている。さらに、水草の様々な菌の作用により病原菌を寄せつけない効果や作物の成長、土壌改良を促す効果が実証されており、堆肥化した水草を「湖の恵」として商品化し全国に販売すると共に、「美しい琵琶湖を次の世代に引き継ぐ」為に販売代金の一部を毎年、滋賀県に寄付している。



滋賀県への寄付・感謝状の贈呈



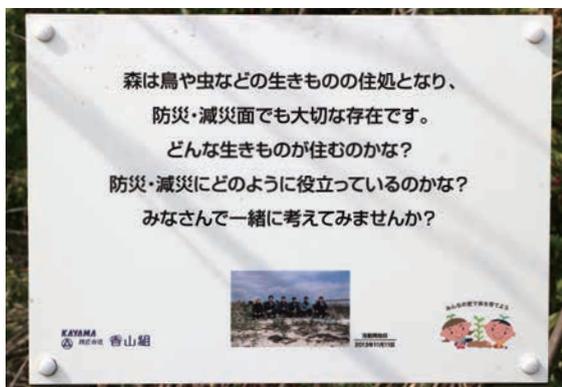
読売新聞

事例
16

兵庫県
植樹活動及び道路の清掃美化活動（株式会社 香山組）

平成24年2月より、兵庫県による尼崎21世紀の森構想に参画し、香山組内において苗木の育成及び公園内での植樹活動を行っている。平成25年11月より森づくりエリア内に自社専用の管理エリアを持ち、定期的に除草、植樹活動を行っている。

また、令和3年3月より、近畿地方整備局の「ボランティア・サポート・プログラム」へ参画し、毎月定期的に本社沿道の国道にて清掃活動を行っている。



森づくりエリアでの除草、植樹活動

事例
17

長崎県
道路の清掃美化活動（大起建設 株式会社）

大起建設は、長崎県一般県道大里森山肥前長田停車場線における、干拓の里から不知火橋までの道路の清掃活動等を平成26年度より年2～3回実施しており、除草作業、ゴミ拾いなどの清掃活動で地域の環境美化・保全活動に取り組んでいる。



ボランティア活動清掃状況 大里森山線 不知火橋付近



ボランティア活動清掃状況 大里森山線 干拓の里付近

社会福祉活動

事例
18富山県
継続的な献血奉仕活動 (一般社団法人 富山県建設業協会 氷見支部)

富山県建設業協会 氷見支部では、万が一労働災害が起きた場合の対応として血液の確保が重要であること、献血者が不足している状況などを踏まえ、少しでも社会貢献したいと考え、令和元年より全国安全週間の協賛事業として30社余りの支部会員企業及び関係業界に働きかけ、献血奉仕活動を行っている。

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響で労働安全大会などは中止となったが、依然として献血者が不足していることから、献血奉仕活動は継続して実施した。

【これまでの実績】令和元年：39人 令和2年：33人 令和3年：37人



令和3年 支部にて実施



令和3年 献血奉仕活動状況

事例
19福島県
地域小学校の通学路除雪ボランティア活動 (株式会社 ノウチ工業)

ノウチ工業では、地元の喜久田小学校、喜久田保育所周辺の歩道など通学路約1.2kmの除雪を20年以上続けて行っており、子どもたちが学校や保育所に安全で安心して通えるよう心掛けて作業している。また、遠くから通う子どもたちは保護者が車で送り迎えをすることから、学校の敷地内の除雪も併せて行っている。

この除雪作業については、喜久田小学校の児童の皆さんから感謝状をいただいております、ノウチ工業の社員にとって、とても励みになっている。

また、令和2年には、コロナ禍のため開催が危ぶまれた運動会の小規模開催が決定し、児童が楽しみにしていた運動会が少しでも良い思い出となるよう、校庭の整備に協力し、子どもたちにはとても喜んでいただいた。

これからも地域に根ざした企業として、地元の子どもの安全・安心と笑顔を守る活動を続けることとしており、子どもたちには将来人の役に立つ仕事に従事できる人に育ってもらうことを願っている。



H29.01.13 喜久田小学校ホームページ



感謝状贈呈 平成30年

建設業ふれあい活動

事例
20

山梨県

小学校での建設機械等の乗車体験会（一般社団法人 笛吹建設業協会 青年部会）

笛吹建設業協会 青年部会では、平成30年度より建設業ふれあい活動の一環として『はたらくじどうしゃくらべ』と題し、笛吹市内の小学生を対象に建設機械等の乗車体験会を実施している。

令和3年度は、12月3日に笛吹市立石和東小学校で、1～4年生約100人が参加して、バックホウや振動ローラー、高所作業車の乗車体験やドローンの飛行実演も行った。

青年部会では、地域の未来を担う子どもたちに建設業の仕事を知ってもらい、興味を持ってもらい、建設業を身近に感じてもらえるよう期待して今後も継続していきたいとしている。



事例
21

北海道

土木の魅力伝える出前授業（草野作工 株式会社）

草野作工は平成30年より、土木に興味を持つキッカケとなるよう土木の奥深さや面白さを伝える授業を行っている。

同年、市内の小学校1校から始め、令和元年は中学校1校、令和3年は高校6校、大学1校、令和4年は高校2校、高専1校と活動を広げてきており、延べ400人程の児童・生徒・学生たちに講義をしてきた。

小学生から高校生には、社会資本と建設業の役割を説明し、身近な土木にまつわる秘話の紹介や、最新技術を実際に体験してもらう授業を実施。また工学系大学等には、これから学ぶ勉強に意義を感じ、楽しみながら勉強ができるよう北海道の土木の歴史や土木遺産の魅力を語るなど、聴講者に合わせて講義内容を工夫している。

子どもたちからは「建設業のイメージが変わった」「土木は面白そうだ」といった感想、また大学生からは、専門的なEPSや地盤改良方法などに驚いて一層の興味を持ったとの声が返ってきている（CE基礎セミナー）。

今後もこうした活動を積極的に行っていく考えである。



R4.02.08 旭川工業高等専門学校



北海道通信 R4.02.10掲載

事例
22

愛知県

学生へ「モノづくりの楽しさ」を伝える取組（矢作建設工業 株式会社）

- ① 愛知県労働局主催で、令和3年度「ものづくり魂浸透事業」が開催されることになり、矢作建設工業は、「ペーパーブリッジから学ぶモノづくりの楽しさ」というテーマで参画した。

本企画では小中学校に出向いて、A5サイズのコピー用紙1枚で、どれだけ丈夫な橋を作れるかを競ってもらった。そのあとに、丈夫な橋を作るための簡単な橋の構造と身近にある橋梁を紹介し、橋の設計や建設に興味を持ってもらった。簡単なワークだが、多くの子どもたちがキラキラした目で取り組んでくれた。

（参加人数）名古屋市立大森中学校 1年生160人 豊田市立寿恵野小学校 5年生115人

- ② 学童保育に來ている幼稚園から小学生までの子どもたちを対象に、当社の鉄道技術研修センターを見学してもらい、緊急ボタンを押す体験などをした。その後、「けんせつクイズ」と称して、レールの間隔やホームの高さ、駅での注意事項などを学び、夜中でも線路を守ってくれている人がいるということを知ってもらうための動画を見てもらった。動画視聴後には、子どもたちの拍手や感謝の声を聞くことができた。

（参加人数）幼稚園～小学生 計101人

その他にも令和3年度には、見学会や出前授業等を通じ、延べ1,052人の子どもたちに建設業の魅力を伝えた。



ペーパーブリッジコンテスト



施設見学



施設見学



施設見学

建設業のイメージアップ・広報活動

事例

23

宮城県

子どもたちへのイベントを通じた、建設業の魅力発信の取組

(宮城建設女性の会2015)

「宮城建設女性の会2015」は平成28年2月1日に設立し、建設業協会が主催する『夏休み宿題自由研究大作戦』、『建設ふれあいまつり』等のイベント実施に協力するなど、将来の担い手となる子ども向けの活動を通じて、広報活動を行っている。

また、建設産業における女性活躍の環境整備に向けて、建設産業に携わる女性を対象に「現場視察研修」等を開催し、女性の定着促進に向けた効果的な取組を実施した他、平成27年より毎年、年末に宮城県建設業協会の労務安全・環境委員会と合同で安全パトロールを実施、現場の安全管理について、女性の視点から安全指導等を行っている。

令和4年度は、小学生と保護者のリモート現場見学会や、小学生を対象とした光泥ダンゴワークショップ（出前講座）への実施協力や、建設産業に携わる女性を対象とした「3.11伝承ロード現場視察研修」を開催した。



みやぎ建設ふれあいまつり



現場等視察研修



年末安全パトロール



ワークショップ出前講座

事例
25

千葉県

仕事体験施設「カンドゥー」に「工事現場」等のブースを出展

(一般社団法人 千葉県建設業協会)

千葉県建設業協会は、令和3年12月17日から、千葉市美浜区にあるイオンモール幕張新都心内の仕事体験テーマパーク「カンドゥー」に「工事現場事務所」と「工事現場」の2ブースを出展した。「カンドゥー」は親子3世代で楽しめる仕事体験テーマパークで、ファッションモデルをはじめ、パイロットや警察官など約30種類の職業体験ができる施設。建設業界からの出展は初めてとなる。参加した子どもたちは、はじめに「工事現場事務所」のブースに集合し、今日の仕事内容について説明を受けた後、ヘルメットとベストを着用し、「工事現場」のブースに向けて移動。「工事現場」では、台風襲来により倒木や土砂で寸断された町の道路を啓開する場面を想定し、子どもたち一人ひとりが本協会オリジナルキャラクターの「建者」(けんじゃ)になり、道路に散らばる土砂に見立てたブロックを、ミニ建機やスコップ、一輪車などを用いて、2人1組で撤去して、通れるようにするストーリーを体験。作業を終えた子どもたちは、「現場事務所」に戻り、スタッフから名前が記入された「終了証」と疑似通貨(カッチン)を受け取った。

今回の広報活動については、建設専門紙に掲載された他、体験した子どもたちやその保護者などからのSNS(ツイッター)による発信でも数多く話題として取り上げられていた。また、熊谷知事も「カンドゥー」について、ツイッターで発信したことにより、建設業に注目が高まり、各所から「知事のツイートを見た」と反響があった。その他、仕事体験の感想レポートでは、「仲間と協力する大切さを学ぶことができた」「将来、建設エンジニアになりたい」という声が寄せられた他、想定していた男の子の体験人数より、女の子の体験人数(全体の56%)が多かったことなどが分かり、期待が持てる結果となった。また、このような多くの反響を受けて、当初、12月17日から1月16日までの1カ月間の出展を予定していたが、カンドゥー側から「3月14日まで延長してほしい」という依頼があったことを受け、約2カ月間延長することとなった。



業界紙が紹介記事を掲載



協会広報紙でも周知を図った

事例
26

徳島県
建設業魅力発信動画「Super cool professional ～カッコイイ、希望の持てる、建設産業へ～」の制作
(一般社団法人 徳島県建設業協会)

徳島県建設業協会では、徳島県内はもとより、全国の中学生や高校生などの世代に向けて、建設産業の魅力発信することで建設業への入職を促進し、将来にわたり建設産業の維持及び発展を図るため、業界の魅力を伝える動画を制作し、県内の建設系学科を有する高校や関係機関等にDVDを配布するとともに、YouTubeでも公開し広く発信している。

本動画では、「建設業が生活の基盤を支え、街をつくり、まもる存在であること」。「キツイ、汚いなど3Kのイメージであったが、今は、coolにITを使いこなす産業に進化しつつあること」。「女性も活躍していること」。「大きな使命を感じ、汗を流し、橋やトンネル、道路などを完成させることで初めて見える景色が建設業の最大の魅力であること」。そんな建設業の魅力を伝えるオリジナルの歌詞をラップに乗せ、徳島県内の実際の工事現場で、工事中に撮影したリアル感ある映像と歌詞のキャプションをテンポよく切り替えることで、視覚と聴覚で直感的に伝える動画を制作した。



動画サムネイル



動画はこちらから

事例
27

福島県
高等学校への建設業の魅力・意義を伝える出前授業 (石橋建設工業 株式会社)

石橋建設工業は建設業を営む者として、地域の建設業の意義や魅力を高校生に直に伝え理解していただくことを目的に、工業系の生徒に対して出前授業を開催している。また、社会人になることへの不安を払拭できるように、当該高校を卒業し当社で活躍している技術者による実体験やアドバイスも行っている。

当該出前授業は、直接的に生徒と向き合って実施することで、業界の本気度や実態を理解していただくことができた。今後も可能な限り開催の機会を設けたい。

令和3年度の実施内容は以下のとおり。

日時：令和3年11月24日(水) 14:25～15:15

場所：福島県立郡山北工業高校 視聴覚室

対象者：建築科1～2年生
計約80人

授業内容

あいさつ／会社紹介／当社施工実績(建築)／今のあなたへ伝えたいこと／bDパイルの有効性(免震・地中熱利用)／建設業に就いて(卒業生で当社の技術者によるアドバイス等)



郡山北工業高校出前授業の様子



R3.11.27
福島民友新聞社掲載

事例
28

愛知県

屋内土木公園「カルバートパーク」による建設業の魅力発信（株式会社 加藤建設）

「カルバートパーク」は、現場でよく使われるカルバートのある屋内公園施設です。2022年に弊社が創業110周年を迎えることから、創業の地を地域のために活用しようということで2021年11月にオープンしました。現在では土木を身近に感じながら楽しめる、憩いの場としてご利用頂いております。

施設の特徴としては、屋内に配置された様々な巨大カルバート。普段なかなか意識されないカルバートをオブジェのように配置し、そこを囲むように砂場や人工芝を配置、また通路を配置することで、より土木を身近に感じて頂ける空間になっております。

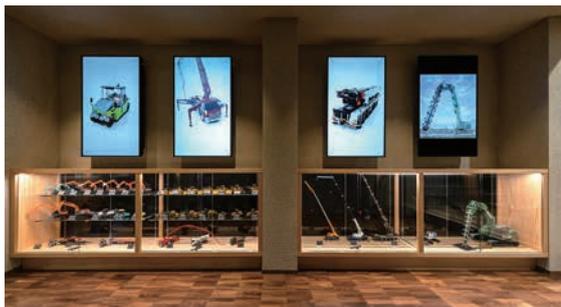
2階につながる通路には、デジタルサイネージがあり、建設業や自然環境が学べるクイズや弊社YouTubeのカトケンチャンネル、弊社の歴史ムービー「加藤の遺伝子」というコンテンツが入っております。2階に上がると、子どもたちのあこがれの的である工事現場で働く重機模型たちが所狭しと展示されており、人気スポットになっています。

その他には、コインランドリーとカフェ&ベーカリーも併設しており、子どもたちが遊んでいる時間に活用していただくなど、子育て世代の憩いの場になってほしいという願いが込められております。また、地元では「パンのまち蟹江」としてPRしていることからパン屋の独立支援の場として提供をしております。2階奥には、ワークショップルームもあり、会議や教室など様々な場面で地域の皆様にご利用頂ける場所になっており、最近ではダンス教室として地域の方々にご利用頂くなど広がりを見せています。

施設内に設置されているアンケートによると、来場者は10代～30代の方で約7割を占めており、親子での来場が多いという結果でした。ご意見・ご要望欄には「コンクリートの冷たいイメージが払拭されていてとても素敵。」など土木のイメージアップに繋がるコメントを頂いております。メディア関係では、地元テレビ局や中日新聞等に取り上げていただきました。

カルバートパークは、地元の皆様全般、特に未就学のお子さんをお持ちの子育て世代の方々を中心に、天候に左右されない憩いの場としてご利用いただくことで、建設業をより身近に感じていただき、将来の担い手確保にも繋がればと思います。

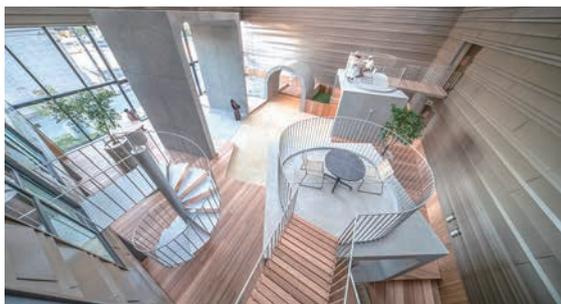
これからも地域の皆様と建設業の懸け橋となり、業界の魅力を発信していきたいと思っております。



重機模型展示スペース



子供たちに人気の砂場



室内に配置されたカルバート



カルバートパーク外観

事例
29

富山県
地元観光地の巨石撤去による建設業の広報活動 (株式会社 東城)

令和3年6月、富山市猪谷（細入）地内において国道41号の橋梁修繕工事を進めていたところ、猪谷地区の総代及び地元有志でつくる「常虹の滝を守る会」の方から、工事現場近くの観光スポットである、とやまの滝37選に認定されている『常虹の滝』に続く遊歩道をふさいでいる巨石撤去の相談があった。近年人手不足から、遊歩道など滝の周辺整備が困難になってきているとのことであった。

早速その日に巨石の状況を確認し、重機により撤去できると判断できたので、7月2日、重機及び東城社員3人で遊歩道中央から路肩への移動を無償で行った。地元の皆さんからは大変感謝され、当日はマスコミの取材もあった。



事例
30

富山県
イベントで子どもたちの描いた絵を仮囲いに活用したイメージアップ活動 (日本海建興 株式会社)

日本海建興では、令和3年10月17日に行われた「あすなろ王国物語 小さな勇者たちの冒険」のイベントに出展し、『みんなが想う夢のまち』というテーマで子どもたちに絵を描いてもらった。後日、その一部を富山駅北の当社工事現場の仮囲いに展示し、より多くの方々の目にとめていただくことで、建設業のイメージアップを図った。

当該イベントを通して、普段接する機会の少ない小さい子どもたちやその保護者等、来場された多くの方々に対して、当社の名前を通して建設業を知っていただく機会になった。

日時：令和3年10月17日（日）10:00～17:00 場所：富山県総合運動公園

イベント名：あすなろ王国物語 小さな勇者たちの冒険（特別スポンサー：あすなろ小児歯科医院）

※カターレ富山（Jリーグ）のホームゲームに合わせて、あすなろ小児歯科医院様が企画され当社も賛同し、出展した。



その他

事例 31

岩手県

鳥インフルエンザ防疫活動（一般社団法人 岩手県建設業協会 二戸支部）

令和3年12月、青森県三戸町にて高病原性鳥インフルエンザが発生。岩手県の九戸地区孵卵場に三戸町の農場から種卵が入荷していることにより、種卵及びひなをすべて処分することとなった。岩手県建設業協会 二戸支部では、12月12日（確定当日）に岩手県との「家畜伝染病における緊急対策業務に関する協定」に基づき「積込・運搬作業」の要請を受け、重機・オペレーター等の手配を行った。12月13日、埋却地となる三戸町営地までの積込・運搬作業を実施。片道40kmの道のりをユニック車計7台で2～4往復し、深夜24:30最終運搬車が埋却地に向かった。

今回は積込・運搬作業が主となったが、今後も発生が懸念されることから、今回の課題を精査すると共に、埋却溝の掘削等への対応も考慮し、常に対応できるように体制を強化していきたい。



事例 32

岩手県

豚熱(CSF)防疫活動（一般社団法人 岩手県建設業協会 盛岡支部）

岩手県建設業協会 盛岡支部では、令和3年12月、家畜伝染病（豚熱（CSF））における処分家畜（豚）の運搬及び埋却の緊急対策業務を岩手県内で初めて実施した。

岩手県と岩手県建設業協会が締結している「家畜伝染病における緊急対策業務に関する協定」に基づき、岩手県より盛岡支部に対し埋却処分に関する要請があった。感染拡大防止のため、事案発生から短時間で防疫作業を行わなければならない、12月25日に至急、人員の確保や重機の手配を行うとともに、除雪及び埋却溝を掘り、殺処分した豚の運搬・埋却を行うなど防疫対応に大きく貢献した。



事例
33

岩手県
鳥インフルエンザ防疫活動（一般社団法人 岩手県建設業協会 久慈支部）

令和4年2月11日、岩手県久慈市で県内では初めての高病原性鳥インフルエンザの発生が確認され、岩手県建設業協会久慈支部は岩手県との「家畜伝染病における緊急対策業務に関する協定」に基づき、会員企業が発生農場からの積込・運搬と埋却地での埋却作業に、24時間2交代制で取り組んだ。3連休初日、第1報を受け、埋却（候補）地の確認、汚染物の運搬経路の確認、運搬路の路面凍結対応、重機や人員の手配、作業計画の策定を含め、埋却溝の試掘から汚染物の埋却、整地、立入り禁止柵の設置まですべての作業終了まで69時間を要した。

今回の活動に対して岩手県より副知事が来所され、感謝の意を伝えられた。



事例
34

栃木県
豚熱(CSF)防疫活動（栃木県那須南部建設業協同組合）

防疫措置状況等

令和4年3月25日AM8:05、塩谷南那須農業振興事務所から「豚熱発生のおそれあり」との連絡を受け、栃木県那須南部建設業協同組合ではAM8:30鳥山支部会館に対策本部（金澤代表理事）を設置し、対策委員長（関谷委員長）を中心に支部会員の現地対応班の人員配置及び資機材等の準備を始めた。

AM11:00農振事務所から現地確認の要請があり、合同による現地調査後に場内豚舎等配置図などを作成し、埋却地の検討を行った。PM7:30塩谷庁舎にて本部会議出席。PM8:30人員配置及び重機・資機材手配完了。PM8:30国の遺伝子解析検査の結果、陽性の連絡があり、3月26日早朝より作業を開始することとなった。3月26日AM7:30集合、重機等の準備を進め現地作業を開始。

現地は埋却場所が狭く、重機を使用しでの掘削作業が難航したが、掘削・埋却・埋戻しのローテーション作業を効率的に行うことで、殺処分された豚の埋却を順調に実施することができた。

埋却実施期間

3月26日～3月31日（6日間）

処理頭数：1,137頭

作業延べ人数：185人

レンタル機械：バックホウ他

那珂川の養豚場で豚熱
1200頭殺処分、埋却・消毒へ
県発表

県は25日、那珂川町の養豚場1カ所で豚熱(CSF)の感染を確認したと発表した。約1200頭を飼育しており、県は4月1日まで、殺処分や消毒など防疫措置を終える方針。今後、国の調査チームが原因を調べる。

令和4年3月26日：下野新聞

1137頭の殺処分が完了
那珂川の豚熱

那珂川町の養豚場で豚熱(CSF)が発生した問題で、県は28日、豚の殺処分が完了したと発表した。

同日正午現在、殺処分や消毒などに県職員や県那須南部建設業協同組合を中心に延べ751人を動員し、27日午後5時50分に対象となる1137頭の殺処分を終えた。28日の完了を見込んでいたが、天候が安定したことなどで作業が予定よりも早く進んだ。

令和4年3月29日：下野新聞

事例
35

栃木県
豚熱(CSF) 防疫活動 (一般社団法人 栃木県建設業協会 那須支部)

令和3年4月16日午後、那須農業振興事務所より那須塩原市内養豚場でCSFの疑いとの通報があり、栃木県建設業協会 那須支部では支部対策会議を招集したところ、同日、簡易検査陽性の連絡を受けた。

翌17日午前、那須支部連絡会議を招集し、人員・資機材の準備を進めた。17日18:00、陽性が確定し、24時間体制での防疫業務を開始した。

那須塩原市内3箇所が発生したため、班・シフトを構築し、当初の約1週間は4班24時間体制で実施。その後、昼間の作業に切り替えた。

期間 4月17日～5月19日

概要 処理頭数：39,362頭 作業員延べ人数：1,077人（指揮者を含む） 作業規模：3養豚場 掘削延長約850m 掘削量13,820m³ BH延べ日数347日 4tダンプ180日

県内初のCSF＝豚熱 殺処分対象の約38%実施 那須塩原

04月23日 20時20分



那須塩原市の2つの養豚場でブタの伝染病CSF＝豚熱の感染確認が発表されてから24日で1週間となるのを前に、県庁で対策本部会議が開かれ、23日正午までに殺処分の対象となるブタのうち、およそ38%にあたる1万3900頭余りを処分したと発表しました。

国内最多3万9362頭 殺処分終了 那須塩原の豚熱、発生から22日

5/10 8:15

県政 農林水産業 那須塩原



那須塩原市の2つの養豚場での豚熱(CSF)発生で、栃木県は9日、豚の殺処分が8日深夜に終了したと発表した。4月17日の発生から22日間

事例
36

群馬県
豚熱(CSF) 防疫活動 (一般社団法人 群馬県建設業協会 桐生支部)

令和3年8月6日、桐生市内の養豚農家から群馬県にCSF疑いの通報があり、県と国による検査を経て8月7日に陽性が確定。群馬県と群馬県建設業協会は「特定家畜伝染病発生時における埋却処分に関する協定」とそれに基づく細目協定を締結しており、協力依頼の連絡を受け作業を開始した。

同日から埋却場所の仮囲いと掘削を開始。酷暑のため日中午後の作業を中止、夜間（概ね18:00～24:00）と午前（早朝～11:00）に3交代制で作業を継続し、8月26日に全ての作業を完了した。

同年8月に続き、11月25日にも桐生市内の養豚農家から群馬県にCSF疑いの通報があり、県と国による検査を経て11月26日に陽性が確定。群馬県から協力依頼の連絡を受け作業を開始した。

翌11月27日から埋却場所の現地調査を開始。28日から掘削と防疫フェンスの設置作業を開始し、12月6日に全ての防疫作業を完了した。

こうした取組が認められ、令和3年9月22日、群馬県知事から協会本部及び群馬県農村整備建設協会に、群馬県農政部長から桐生支部及び群馬県農村整備建設協会桐生分会にそれぞれ感謝状が贈られた。



作業状況



倉沢農政部長(左)から大川桐生支部長(右)へ感謝状贈呈

事例
37群馬県
豚熱(CSF)防疫活動 (一般社団法人 群馬県建設業協会 前橋支部)

令和3年10月から、前橋市内の養豚場で豚が相次いで死んでおり、10月18日、同養豚場から通報を受け、群馬県は簡易検査を実施。さらに国による遺伝子解析検査を行い、10月19日、陽性が確定した。

群馬県と群馬県建設業協会は「特定家畜伝染病発生時における埋却処分に関する協定」とそれに基づく細目協定を締結しており、前橋支部は10月20日に埋却予定地の試掘と仮囲いを開始。21日から本掘削を開始し11月5日、全ての防疫作業を完了した。

本支部では、社会的責任において群馬県との協定に基づき、会員企業は懸命な防疫業務に従事した。本会行動指針で「地域を守る建設業の3つの備え」として、災害対応組織力の強化を掲げ様々な体制を築き、今回の豚熱発生に対する防疫作業においても、会員企業は使命感により連日連夜作業に取り組んだ。

こうした取り組みが認められ、令和3年12月14日、群馬県知事から協会本部及び群馬県農村整備建設協会に、群馬県農政部長から前橋支部及び群馬県農村整備建設協会前橋分会にそれぞれ感謝状が贈られた。



作業状況



倉沢農政部長(左)から泉野前橋支部長(右)へ感謝状贈呈

事例
38

神奈川県

豚熱(CSF) 防疫活動 (一般社団法人 神奈川県建設業協会 相模原支部、一般社団法人 神奈川県建設業協会 津久井支部)

令和3年7月に相模原市内で発生した豚熱に対する防疫対策について、神奈川県から協定に基づく活動の要請があり、神奈川県建設業協会の相模原支部及び津久井支部が活動を行った。

今回の防疫活動は、国内2例目のレンダリング装置を使ったもので、大規模となったことから、当初から様々な課題を解決しながらのものとなった。

相模原支部の活動は、相模原市建設業協会の協力を得て、酷暑の中24時間体制で行った。7月8日から始まった活動は、7月18日に4,109頭の殺処分と処理が終了し、その後、レンダリング装置の搬出、鉄板の消毒、防疫フェンス等の撤去、9月6日より借地した農地の現状復旧作業を実施。10月4日に全作業を完了させた。

なお、津久井支部においては、レンダリング装置設置場所の準備などを進めたが、レンダリング装置設置場所が相模原支部管轄となったことから、準備段階で活動を終了した。

- ・活動の基となる協定「家畜伝染病発生時における防疫業務に関する基本協定」
- ・活動期間 令和3年7月8日～10月4日
- ・主な活動
 - ①防疫フェンスの設置及び撤去
 - ②大型車通行表示看板の制作
 - ③レンダリング装置に伴う農地の整地転圧及び鉄板敷、活動終了後の撤去
 - ④レンダリング作業等に伴う建機のオペレーター
 - ⑤レンダリング機器の冷却水用の井水のホースの敷設・撤去
 - ⑥レンダリング装置撤去に伴うラフタークレーン、大型トラック手配
 - ⑦処分家畜の豚舎からの運搬
 - ⑧フォークリフトによる片付け作業
 - ⑨農地としての現状復旧
 - ⑩役員の動員・張り付き 等
- ・活動人員等
 - ①相模原支部 活動人員延べ433人、活動車両延べ226台
 - ②津久井支部 活動人員延べ 33人、活動車両延べ5台

また、本活動に対し、令和4年3月22日、当協会、相模原支部、津久井支部に神奈川県知事から感謝状が贈呈された。



ホイールローダーのバケットに処分家畜を移している



フォークリフトにより生成物を入れたペールを搬出用トラックへ積み込む作業

事例
39山梨県
豚熱(CSF) 防疫活動 (一般社団法人 甲府地区建設業協会)

令和3年5月11日、中央市内の養豚農家でCSF（豚熱）の感染を確認。「家畜伝染病発生時における防疫対策業務に関する協定」に基づき、山梨県より協力要請を受けた。

そこで、甲府地区建設業協会では、防疫対策業務に取り掛かるために、対策本部を設置し、重機等資機材の手配、会員企業への協力依頼等対応を行った。

防疫対策業務は5月11日～19日まで昼夜を問わず行われ、会員企業約70社延べ300人が10班編成にて豚舎の解体、埋却溝掘削、殺処分豚・汚染物の袋詰め及び運搬、埋却穴吊り込み、埋め戻し等の作業を実施した。

今後も協力要請を受けた場合は、会員企業が協働して防疫対策業務を行い、地域に貢献していきたい。

事例
40山梨県
豚熱(CSF) 防疫活動 (一般社団法人 富士・東部建設業協会)

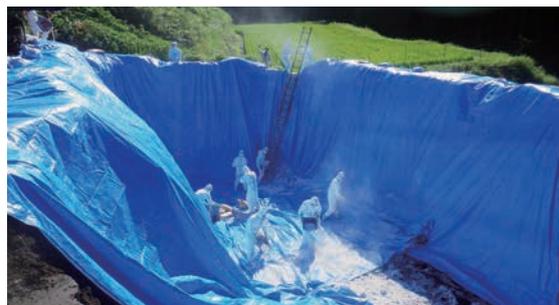
令和3年8月5日、南都留郡道志村大指の養豚場で家畜伝染病発生。8月6日にCSF確定後、山梨県より「家畜伝染病発生時における防疫対策業務に関する協定」に基づき要請を受けた。富士・東部建設業協会では直に対策本部を設置し、人員配置人数、担当者打合せ、使用資機材選定・手配等を行った。そのまま現場へ向かい、8月6日から昼夜交代で会員企業従業員・青年部延べ330人で、資機材搬入・設置、埋却溝掘削作業、殺処分豚の袋詰め・運搬、石灰の散布・埋却、埋め戻し等の作業を行った。

8月の猛暑に加え、コロナ禍、台風など悪状況も重なった中の作業だったが、9月17日にすべての作業が完了した。

今回の経験は、今後同じような協力要請があった際に地域への貢献として活かせる作業内容となったと思う。



作業前準備



作業中

事例
41

滋賀県
豚熱(CSF) 防疫活動 (一般社団法人 滋賀県建設業協会 東近江支部)

近江八幡市で確認された豚熱に関して、滋賀県から「家畜伝染病発生における防疫対応に関する協定」に基づく協力要請を受け、滋賀県建設業協会本部では、災害対策本部を立ち上げ対応を開始。

発生箇所である東近江支部では、令和3年10月5日～10日まで、昼夜を問わず掘削・埋却作業、及び資機材の調達の作業を実施した。

本会では、日頃から県と定期的な会議、農場視察、及び防疫訓練を実施するなどして、県との連携、及び体制強化を図ってきた。また、東近江支部管内の豚熱発生は2例目で、前年には高病原性鳥インフルエンザも発生しており防疫活動の実績も積んできたことから、それほど難しい作業にはならないと考えていた。

しかしながら、この時期としては異例の真夏日が続いたことで、防護服に身を包みながらの作業はこれまで以上に過酷な環境となった。それでも事前の準備とこれまでの経験を活かし、さらには会員企業の尽力もあり、当初の計画を2日延長するイレギュラーな対応になりながらも、無事作業を完了し事態の収束に貢献できた。

こうした取組が認められ、令和4年3月24日に滋賀県畜産課から感謝状をいただいている。



消石灰散布



埋却溝投入

事例
42

群馬県

新型コロナワクチン職域接種の実施 (一般社団法人 群馬県建設業協会)

群馬県がGメッセ群馬(高崎市)に設置する県営の県央ワクチン接種センターでの新型コロナワクチン優先接種枠の業種に、建設業が追加されたことが令和3年6月16日に発表された。

災害対応に当たる職種としての建設業は社会生活に不可欠と判断され、同日の記者会見で山本知事は、建設業をエッセンシャルワーカーに位置付けるのは群馬県が全国で初と強調した。位置付けの理由として、台風・豪雨等、災害の激甚化が深刻な問題となっていて、県民の安全と安心を守る「災害対応業務」の重要性が、近年は増加していることを挙げた。また、群馬県建設業協会の会員企業が、令和元年の台風19号による豪雨災害に対し、最前線でパトロールや応急復旧に従事したことや、冬季の除雪作業、更にはCSF(豚熱)発生時に防疫活動に従事したことなどを、山本知事は以前から高く評価していた。

同席した青柳会長は、一人でも多くの接種を進めて、台風シーズン前に強固な体制を築くため早急に対応すると述べた。

6月21日に開催した常任理事会において事務手続きを決定し、優先接種希望者の取りまとめを各支部に依頼。第一弾として会員企業の職員及び協会職員、建設事業協同組合の職員の接種希望者の名簿をまとめ、約5,200人が7月1日から接種を開始。8月8日に第一弾の2回目接種が完了した。

第一弾の接種が進行している中、支部のみに所属する会員及び本部正会員の協力会社従業員を対象とした第二弾の取りまとめも行い、約1,600人が7月19日から1回目の接種を開始。8月22日に第二弾の2回目接種が完了した。なお、正会員の協力会社の選定にあたっては、社会保険に加入していることを前提とし、災害時の応急対応で出勤実績のある会社、または今後緊急出動を依頼することがある会社を、正会員企業の代表者の責任において選定した。その際、複数の正会員から重複して選定されないよう注意を払った。

接種を受けた会員企業の従業員は、台風シーズンの前に接種できたことは、復旧作業を行うにあたりとても心強く安心できたと話していた。

3回目のブースター接種が必要になったことを受け、令和4年3月1日から県央(高崎市)と東毛(太田市)の2会場に設置されたワクチン接種センターにて、希望者約3,000人の3回目接種を3月7日~13日に実施。年度内に希望者に対しての接種を完了できた。

単独の団体として医療従事者を確保し、職域接種を実施することが困難な中、群馬県のように地方自治体が設置した大規模なワクチン接種センターの稼働に合わせて優先接種枠を設けられたことは、他県の団体からも理想的との声が聞かれた。地域によっては優先枠のためのエッセンシャルワーカー認定ができない事例もあり、今回の群馬県建設業協会での優先接種がかなり早い段階で実施できたことは、全国的にも大きな注目を集めた。



山本知事と青柳会長の共同記者会見



接種状況

事例
43

岐阜県
新型コロナワクチン職域接種の実施（一般社団法人 下呂建設業協会）

下呂建設業協会は、下呂市や地域医療機関と連携し、職域接種の受付が始まった翌日の6月9日に申請を行った。出水期を迎え、令和2年7月豪雨の災害復旧工事を止めるわけにはいかないことや、県や市などの行政負担を減らし、下呂温泉といった観光地がある地域の集団免疫に貢献すること等を理由としてのスピード対応となった。現場からのコロナ発症リスクを少しでも小さくし、地域に貢献したいとの思いから、建設業団体主導では中部初となる新型コロナワクチン職域接種の実施となった。



一般紙(中日新聞・岐阜新聞)に掲載された記事

事例
44

石川県
新型コロナワクチン職域接種の実施（一般社団法人 石川県建設業協会）

石川県建設業協会は、協会会員及び家族を対象に、ワクチン接種に関する自治体の負担を軽減し、地域における接種の加速化を図るため、新型コロナウイルスワクチン職域接種を行った。令和3年9月～10月にかけて、石川県建設総合センターにて、1回目、2回目で計5日間実施し、延べ1,633人が接種を受け、地域における新型コロナワクチン接種事業の推進に寄与した。



事例
45京都府
新型コロナワクチン職域接種の実施 (一般社団法人 京都府建設業協会)

新型コロナワクチン接種に関する地域の負担を軽減し、接種の加速化を図ることで会員企業従業員等への感染拡大防止と正常な事業活動の推進に寄与し、ひいては地域社会や住民の安全安心に貢献できると判断し、京都府建設業協会が主催して、事務局職員を中心に職域接種の会場提供と運営を行った。協会会員企業及び関連企業等の従業員及びその家族などを対象に、第1回目を令和3年9月、第2回目を同年10月に行い、計16日間で延べ2,371人が接種した。

事例
46大分県
新型コロナワクチン職域接種の実施 (大分県建設業協会 日田支部)

大分県建設業協会日田支部は、県内の建設業団体として初めて「新型コロナウイルス感染症におけるワクチンの職域接種」を行った。対象は支部会員のみならず、日ごろから協力関係にある同市内の管工事組合・電気工事組合・生コン組合・測量設計組合に加盟する企業の従業員とその家族まで幅広く、地方自治体や地元医療機関の負担軽減は元より、国のワクチン接種事業の推進に大きく寄与した。

令和3年8月～9月にかけて、済生会日田病院にて、1回目・2回目で計8日間実施し、延べ1,239人が接種を受けた。同支部青年部は職域接種を円滑に進めるため、毎回約15人を受付や誘導員として配置した。



会見する河津支部長(左)



受付を行う日田支部青年部

事例
47

北海道
新型コロナワクチン職域接種の実施（岩田地崎建設 株式会社）

岩田地崎建設では、新型コロナワクチン職域接種に関する政府方針の発表を受けて、感染拡大防止及び役職員・作業員等の新型コロナウイルス感染による工事中断のリスクを低減するため、役職員及びその家族、JV構成会社の職員、災害防止協会の会員企業の他、得意先、取引先等で申出のあった企業様を含む希望者約70社2,500人（延べ5,000人）を対象に、得意先である医療機関のご協力のもと、1回目、2回目合わせて12日間の日程で職域接種を実施した。

実施した結果、役職員等への早期のワクチン接種ができ、また、接種率の向上に寄与することができた。

《実施日》

1回目：令和3年8月30日～9月1日及び9月10日～12日 6日間
2回目：令和3年9月29日～10月1日及び10月8～10日 6日間
合計12日間



事例
48

北海道
新型コロナワクチン職域接種の実施（株式会社 西村組）

令和3年9月及び10月に西村組による新型コロナワクチン職域接種を実施した。職域接種者は当社従業員、関連会社その家族のみならず、取引業者、所属協会の湧別建設業協会、湧別町商工会、湧別漁業協同組合、湧別町農業協同組合などにもご協力いただき、当初1,300人の接種予約となった。

その後、新聞広告、Twitterの投稿ではインプレッション51,211回を数え実際に接種に結びつくこととなり、建設会社としての取組を広く認めていただく機会を得られ、地域住民の皆様に対しても接種枠を広げるなどの努力により職域接種を開催することができた。

接種にあたっては、湧別町総合体育館を貸し切り、スタッフは代表取締役はじめ役職員が一丸となってオペレーションを検討し、接種日には土曜日を設定して副反応で欠勤する心配を緩和したスケジュールとすることとした。

また職域接種という枠にとらわれずに、自治体の集団接種ではカバーできない地域、職種の要望に応え、できる限りワクチン接種の機会を提供することができたことに対して大変感謝され、北海道新聞等にも掲載された。今後も継続して社会貢献に寄与する姿勢を続けたい。



都道府県建設業協会・支部、 地区協会が実施した活動



3. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動

北海道

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
令和3年度建設産業ふれあい展（主催：北海道、札幌市） （北海道建設業協会）	1月9日～10日	札幌駅前地下歩行空間	780人
第43回建設産業交通安全全道大会 （北海道建設業協会）	9月27日	札幌市（ホテル札幌ガーデンパレス）	100人
「建設産業ふれあい展」へ参加（主催：北海道、札幌市） ICT施工機器の紹介コーナーへの出展 （札幌建設業協会）	1月9日	札幌駅前地下歩道空間	4,829人
「札幌協の日」530クリーンアップ事業及び交通安全街頭啓発活動 毎年5月30日を「札幌協の日」と定めていることから、530（ごみゼロ）にちなんで、ゴミ清掃活動を実施するとともに、交通安全運動街頭啓発活動を実施 （札幌建設業協会）	5月30日	道庁赤レンガ前庭、北海道建設会館周辺、札幌市中央区	71人
夏休み親子現場見学会 （主催：札幌建青会） （共催：北海道開発局・札幌建設業協会）	8月4日	石狩川改修工事の内北村遊水池雁里沼工区周囲 囲堤工事（北海道開発局発注）	36人
現場見学会（大学生対象） 北海学園大学 工学部 社会環境工学科 2年生 （札幌建設業協会、札幌市）	9月16日	・豊平川水道水源水質安全管理センターほか 新設工事（札幌市発注） ・屯田・茨戸通屯田高架橋（上部工）新設工事 （札幌市発注） ・屯田・茨戸通載荷盛土工事（札幌市発注）	20人
現場見学会（高校生対象） 札幌工業高校 土木科 2年生 （札幌建設業協会）	9月21日	・3・2・616屯田・茨戸通仮称創成川橋（上部工） 千節工事（札幌市発注） ・清田区清田中央地区地下水位低下工事（その2） （札幌市発注）	69人
現場見学会（大学生対象） 北海道科学大学 工学部 都市環境学科 2年生 （札幌建設業協会、札幌市）	9月22日	・豊平川水道水源水質安全管理センターほか 新設工事（札幌市発注） ・屯田・茨戸通屯田高架橋（上部工）新設工事 （札幌市発注） ・屯田・茨戸通載荷盛土工事（札幌市発注）	42人
交通安全運動街頭啓発 （札幌建設業協会）	9月27日	札幌市中央区	13人
現場見学会（保護者対象） 札幌工業高校 保護者 （札幌建設業協会）	9月28日	道央圏連絡道路中樹林道路南幌町南13線道路 改良工事（北海道開発局発注）	20人
高校生の建設現場見学会 北海道函館工業高等学校 建築科 2年生 北海道函館工業高等学校 環境土木科 1年生 （函館建設業協会）	10月13日 10月20日	重要文化財 遺愛学院（旧遺愛女学校） 北海道新幹線 渡島トンネル（北轄）	41人 42人
函館建協労務安全委員と高校生との意見交換会 北海道函館工業高等学校 建築科 2年生 （函館建設業協会）	10月13日	函館建設業協会 講堂	41人
室蘭工業高等学校（環境土木科 2年生）工事現場見学会 （室蘭建設業協会）	9月6日	・登別漁港 ・樽前山火山砂防事業 ・一般国道453号蟠溪道路	委員 4人 生徒 9人 教師 3人
建設産業安全大会 （室蘭建設業協会）	9月13日	室蘭建設会館	140人
苫小牧工業高等学校（土木科 1年生）工事現場見学会 （室蘭建設業協会）	9月16日	・苫小牧西港区中央北-12m岸壁建設工事 ・日高自動車道苫東中央管理ST ・日高自動車道新冠IC（仮）箇所の改良工事 ・日高自動車道稲荷川橋上部工事	委員 8人 生徒 36人 教師 2人
安全パトロール （室蘭建設業協会）	10月13日	・追直漁港-5.5m岸壁改良工事 ・室蘭幕西町急傾斜地崩壊対策工事外 ・牛舎川通常砂防工事（補正繰越）外	委員 9人
室蘭工業高等学校（建築科）工事現場見学会 （室蘭建設業協会）	10月14日	・株力ナモト室蘭営業所事務所建替え工事 ・株力ナモト室蘭営業所倉庫建替え工事 ・西いぶり広域連合 新中間処理施設建設工事	委員 6人 生徒 21人 教師 2人
苫小牧工業高等学校（建築科）工事現場見学会 （室蘭建設業協会）	10月20日	・令和4年度日新団地市営住宅12号棟（5F60戸） 新築主体工事 ・駒沢大学付属苫小牧高等学校野球部寮新築工事	委員 5人 生徒 38人 教師 3人
北海道俱知安農業高等学校 現場見学会 生産科学科 2年生 （小樽建設協会 建世会）	7月5日	一般国道5号 共和町 新稲穂トンネルR側共和 和工区工事	業界 14人 生徒 18人 教諭 2人
蘭越町立昆布小学校 バスツアー 蘭越町立昆布小学校5、6年生 （小樽建設協会 建世会）	7月13日	一般国道5号 仁木町 余市川橋下部工事	業界 4人 生徒 14人 教諭 2人 一般 3人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高速道路体験バスツアー 2022 後志管内小学校5、6年生 (小樽建設協会 建世会)	8月27日	一般国道5号 仁木町 仁木トンネル工事 一般国道5号 余市町 登川改良工事	業界 13人 生徒 20人 一般 7人
小樽未来創造高等学校 現場見学会 建設システム科1年生 (小樽建設協会)	9月5日	一般国道5号 仁木町 余市川橋下部工事 一般国道5号 仁木町 仁木トンネル工事 一般国道5号 共和町 共和除雪ステーション 薬剤庫・倉庫新築工事	業界 2人 生徒 29人 教諭 2人
進路指導担当者の教員対象 現場視察研修会 北海道俱知安農業高等学校他 (小樽建設協会 建世会)	9月16日	一般国道5号 仁木町 仁木トンネル工事	業界 4人 教諭 37人
お仕事体験イベント 「そうだ！体験しよう けんせつのおしごと 2022」 (小樽建設協会 建世会)	9月3日	俱知安町世代交流センター	約3,000人來場
地域創生フォーラムXVI (空知建設業協会)	11月10日	岩見沢市民会館	会員 160人 行政・団体 101人 関係者 30人
建設業PR授業 地域振興ビジネスコース就職クラス2年生対象 (空知建設業協会)	5月9日	拓殖大学北海道短期大学	生徒 5人 先生 2人 業界 3人
建設業若手職員と高校生との意見交換 (北海道建設部主催) 岩農農業土木工学科2年生対象 (空知建設業協会)	9月27日	岩見沢農業高校	生徒 30人 先生 2人 業界 10人
学校キャラバン (開発局主催) 岩農農業土木工学科1年生対象 (空知建設業協会)	10月6日	岩見沢農業高校	生徒 28人 先生 2人 業界 10人
重機写生会 奈井江小学校3年生対象 (空知建設業協会)	9月12日	奈井江町公民館駐車場	生徒 31人 先生 2人 業界 3人
現場見学会 岩農農業土木工学科2年生対象 (空知建設業協会)	9月26日	北村遊水地 馬追橋	生徒 30人 先生 2人 業界 2人
連携授業 岩農農業土木工学科2年生専攻班 (空知建設業協会)	5月～10月の 間で14日	岩見沢農業高校敷地内	生徒 9人 先生 2人 業界 30人
高校生の建設現場見学会 (留萌開発建設部との共催) 留萌高校 電気・建築科2年生 (留萌建設協会)	7月21日	一般国道232号 苫前町力屋防災対策工事 (苫前町) 留萌港湾施設 (留萌市)	業界 2人 生徒 24人 教師 3人
旭川育児院 一ヶ月早いクリスマス (恵まれない子供に対し希望をと、ケーキとプレゼントを渡している) (旭川建設業協会)	11月24日	例年育児院を訪問するも、今年も新型コロナの影響で訪問はなし。	対象者 74人
酸素欠乏特別講習会 (道協会との共催) ① 旭川工業高校：土木科2年生	12月17日	旭川工業高校：土木科	生徒 40人 教師 2人
② 旭川工業高校：建築科2年生	2月3日	旭川工業高校：建築科	生徒 38人 教師 1人
③ 名寄産業高校：建築システム科2年生 (旭川建設業協会)	2月25日	名寄産業高校	生徒 26人 教師 2人
第90回北海道音楽大行進へのスタッフとしての参加及び資材の提供 (アフターコンサートの警備他、資材はセーフティコーン・コンバーの提供) (旭川建設業協会)	6月4日～5日	市内買い物公園通りの7つの会場	会員企業の社員、14社37人がスタッフとして参加
旭川工業高校：建築科の現場見学会 ① 建築科3年生	6月3日	旭川市総合庁舎建替新築工事 千代田小学校増改築工事	生徒 40人 教師 4人
② 建築科1年生 (旭川建設業協会)	8月29日	東神楽町庁舎複合施設整備工事	生徒 40人 教師 4人
旭川工業高校：土木課の現場見学会 (「北のけんせつ担い手」 育成会議と共催) ① 土木科2年生	9月2日	① ツインハーフ橋 橋梁点検現場 ② 神居24号橋工事現場	生徒 39人 教師 3人
② 土木科1年生 (旭川建設業協会)	10月26日	① 永山東光線道路改良工事 4工区 ② 旭川市旭橋舗装補修外一連工事	生徒 40人 教師 4人
小学校の現場見学会 (「北のけんせつ担い手」育成会議と共催) ① 富良野市立扇山小学校6年生 (富良野建協と共催)	10月14日	旭川十勝道路 中富良野町 鹿討中央改良工事	生徒 41人 保護者 6人 教師 2人
② 旭川市立知新小学校6年生と旭川第一小学校6年生の合同 見学会 (旭川建設業協会)	10月25日	平成大橋長寿命化 (耐震補強) その4工事	生徒 34人 教師 4人
旭川市市制施行100年記念フェスティバルの参加 (「北のけんせつ担い手」育成会議との共催) ～スタルヒン球場の外苑にて、高所作業車の試乗体験 (旭川建設業協会)	10月16日	旭川スタルヒン球場	子供連れの約1,000人が体験

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
路線バス（道北バス）で交通安全の用語を車内で放送（旭川建設業協会）	1年間毎日		車内で当協会近くのバス停車前に1日440回の放送を実施
就業体験（インターンシップ）の受け入れ 帯広工業高等学校環境土木科2年生 （帯広建設業協会）	9月7日～9日	会員企業20社が施工する各建設現場	20人 （1企業1人）
十勝川水系音更川総合水防演習の参加 （帯広建設業協会）	6月18日	河東郡音更町柳町（音更川右岸河川敷）	31人 （会員企業6社+協会事務局）
就業体験（インターンシップ）の受け入れ 帯広工業高等学校建築科2年生 （帯広建設業協会）	9月7日～9日	会員企業8社が施工する各建設現場	23人 （8企業へ2～4人）
高校生の建設現場見学会 帯広工業高等学校建築科2年生 帯広高等技術専門学院建築科1、2年生 （帯広建設業協会）	10月20日	帯広市医師会看護専門学校校舎建設現場、（仮称）帯広公益社幕別新ホール新築計画現場	生徒 47人 教諭 7人 事務局等11人
高校生の建設現場見学会 帯広工業高等学校環境土木科1、2年生 帯広農業高等学校農業土木科2年生 （帯広建設業協会）	9月14日、21日	川西芽室音更線中島橋架替工事（旧橋解体）現場、一般国道241号帯広市平原大橋橋脚補強工事現場	生徒 118人 教諭 7人 事務局等24人
輸送繁忙期交通安全大会（釧路市建設事業協会と共催） （釧路建設業協会）	9月29日	釧路センチュリーキャッスルホテル	110人
けんせつ体験フェスタ （釧路建設業協会）	10月8日	イオンモール釧路昭和店 駐車場	1,700人
高校生の現場見学会（釧路建設業人材育成連携会議） 釧路工業高校土木科1年生 （釧路建設業協会）	10月13日	道横断自動車道釧路市美濃改良工事 国道38号釧路市鶴野南改良工事	生徒 40人 教師 5人
オホーツク管内建設産業安全大会 （網走建設業協会）	4月8日	北見芸術文化ホール	138人
網走建設管理部と連携して行う北海道北見工業高等学校 建設科1年生建設現場見学会 （網走建設業協会）	8月26日	網走建設管理部 北見出張所管内事業箇所	43人
令和3年度高校生と若手建設産業就業者との意見交換会 （北見地区） （網走建設業協会）	11月22日	北海道北見工業高等学校	74人
キャリア支援講座（就職活動に向けて、大学生への建設業の紹介等）・キャリアデザイン科（宗谷建設青年会） （稚内建設協会）	11月19日	稚内北星学園大学	45人
出前講座（高校生への建設業の紹介等）、稚内高校普通科、 商業科1年生（宗谷建設青年会） （稚内建設協会）	9月27日	稚内高等学校	125人
出前講座（高校生への建設業の紹介等）、稚内大谷高校普通 科2年生（宗谷建設青年会） （稚内建設協会）	10月21日	稚内大谷高等学校	52人

青森県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の建設現場見学会 むつ工業高校 設備・エネルギー科 2年生 十和田工業高校 建築科 1年生	9月6日 10月27日	水源地公園アーチ式ダム補修工事他 十和田済誠会病院移転新築工事現場他	31人 29人
全国産業教育フェア青森大会への出展 （VRを使った3D建築モデル等体験ブース）	10月15日～16日	新青森総合運動公園マエダアリーナ	30,000人

岩手県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の建設現場見学会 黒沢尻工業高校 土木科2年生	9月27日	小倉山4号トンネル築造工事 成田黒沢尻線環状交差点整備工事	42人
高校生の建設現場見学会 久慈工業高校 建設環境科1・2年生	9月28日	普代の沢砂防堰堤工事 広域道の駅整備工事	18人
高校生の建設現場見学会 一関工業高校 土木科2年生	9月29日	狐禅寺大平線道路改良工事 水沢米里線館山地区道路災害 防除ブロック工事	42人
高校生の建設現場見学会 種市高校 海洋開発科2年生	10月4日	久慈湾港防波堤整備事業 2級河川小本川筋中島地区河川災害 対策特別緊急工事	26人
高校生の建設現場見学会 花巻農業高校 環境科学科2年生	10月5日	大ケ生徳田線徳田橋架替事業 岩洞ダム洪水吐法面補修工事	31人
高校生の建設現場見学会 水沢工業高校 インテリア科3年生	10月14日	北上駅東口地区都市整備事業 ホテル棟新築工事 重要文化財千葉家住宅修理工事	37人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の建設現場見学会 盛岡工業高校 建築・デザイン科1年生	10月18日	盛岡学校給食センター建設工事 施設総合管理所大物倉庫等建替工事	42人
短大生の建設現場見学会 二戸高等技術専門学校 建築科1・2年生	9月30日	重要文化財千葉家住宅修理工事 遠野木工団地施設見学	20人
短大生の建設現場見学会 産業技術短期大学校 建築科1・2年生	10月24日	道の駅石鳥谷休憩施設新築工事 東部地区統合小学校建設工事	48人
2級土木・建築施工管理技術（第一次検定）受験準備講習会 工業高校 7校 8科 短大等 2校	9月13日～ 10月20日	各学校	240人
土木・建築施工管理技術検定試験受験に係るバス運行費用の助成 工業高校 6校 短大等 2校	土木 10月23日 建築 11月13日	土木 仙台、青森 建築 盛岡	10台
2級土木・建築施工管理技術（第一次検定）受験料半額助成	土木 10月23日 建築 11月13日	土木 仙台、青森 建築 盛岡	240人
地元就職ガイドブック作成及び配布 支部管内の国・県・市町・大学・短大・各種学校 高校・中学校等に配布（2,100部作成） （盛岡支部）	11月～5月	建設会館会議室	作成委員会 委員 11人
建設業ふれあい事業（青年部） （盛岡支部）	11月6日	滝沢市立滝沢中央小学校	支部会員41人 生徒 104人
盛岡支部C級会 県庁前落葉清掃活動 （盛岡支部）	11月6日、13日	国道455号 市道	延べ104社 154人
盛岡工業高校生の合同就職説明会 （盛岡支部）	4月28日	盛岡グランドホテル	支部会員 32社 盛岡工業高校 土木科 29人 建築・デザイン科 29人
盛岡支部B・C級協議会 災害調査 （盛岡支部）	6月1日～30日	盛岡支部管内の道路・河川	50社 72人
盛岡支部B級会 道路清掃活動 （盛岡支部）	7月29日	国道396号東安庭・門付近 5km	35社 110人
「道の日」清掃活動（盛岡支部会員） （盛岡支部）	8月1日～31日	支部管内の国道、県道、市町村道	99社 513人
教材提供 盛岡工業高校 （盛岡支部）	8月24日 10月13日	岩手県立盛岡工業高校	支部 2人 教師・生徒 4人
支部管内の中学校を対象にした「重機体験学習」（青年部） （盛岡広域振興局土木部と共催） （盛岡支部）	9月30日 10月13日	滝沢市立一本木中学校 盛岡市立北陵中学校	生徒 32人 生徒 40人
高校生のインターンシップ 盛岡工業高校 （盛岡支部）	10月4日～6日	支部会員事務所・現場	支部会員24社 盛岡工業高校 40人
盛岡工業高校「匠祭」（青年部） （盛岡支部）	10月8日～9日	イオンモール盛岡	支部会員20人 一般入場者数 2,603人
北上川流域清掃活動 （花巻支部）	4月14日	北上川朝日橋・豊沢川豊沢橋周辺	75人
建設業ふれあい事業（花巻市立大迫小学校） （花巻支部）	6月29日	花巻市 大迫小学校	生徒(4・5・6年生) 62人 青年部会28人 女性協議会 3人
建設業ふれあい事業（花巻市立花巻中学校） （花巻支部）	7月5日	花巻市 花巻中学校	生徒(2年生) 176人 青年部会29人 女性協議会 3人
「道の日」関連道路清掃活動 （花巻支部）	8月9日	花巻市内5地区（旧花巻市町ごと） 市道及びその周辺	73人
「空の日」関連空港周辺道路清掃活動 （花巻支部）	9月21日	花巻空港周辺県道	63人
インターンシップ受け入れ事業（花巻支部） （花巻農業高等学校） （黒沢尻工業高等学校）	9月28日～30日 10月3日～7日	会員事業所 6社 会員事業所 6社	2年生 14人 2年生 7人
高校生建設業技術野外実習（花巻農業高等学校） （花巻支部）	10月14日	花巻市 花巻農業高等学校	生徒(2・3年生) 38人 青年部会27人
建設業ふれあい事業（遠野支部）	10月4日	遠野市立遠野中学校	144人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
環境美化活動（遠野支部）	8月4日	1級河川早瀬川上早瀬橋たもと草刈り	24人
	10月18日	国道283号線遠野バイパス角鼻展望台花壇整備、清掃活動	24人
	6月9日	国道283号線遠野バイパス角鼻展望台花壇整備、清掃活動	24人
	11月2日	国道340号線遠野かっぱロード清掃活動	23人
	10月7日	遠野市社会福祉協議会 高齢者福祉施設への作業用フキン作成、寄贈	24人
除雪ボランティア活動（北上支部）	2月5日	市内59世帯	180人
北上川河川敷清掃活動（北上支部）	4月12日	北上川左岸展勝地桜並木下流1.5km	64人
献血協力活動（北上支部）	6月10日	岩手県建設業協会北上支部会館	33人
アドプト活動（用水路の草刈及び清掃活動）（北上支部）	6月23日	下堰幹線用水路1.8km	68人
「道の日」道路清掃ボランティア活動（北上支部）	8月4日	県道北上停車場線 市道北上駅鍛冶町線 1.2km	49人
北上川上流地区合同水防演習 （救助救出訓練参加）（北上支部）	9月11日	和賀川グリーンパーク	3人
高校生の建設現場見学会 黒沢尻工業高校土木科2年生 （北上支部）	9月27日	北上工業団地内 成田黒沢尻線環状交差点工事現場	35人
高校生インターンシップ受入（北上支部） 黒沢尻工業高校土木科2年生	10月3日～7日	会員企業9社	17人
「ランフェスきたかみ」給水ボランティア活動（北上支部）	10月9日	北上市内（和賀川グリーンパーク）	8人
建設業ふれあい事業（北上支部）	10月21日	北上市立二子小学校	47人
大学の建設現場見学会 産業技術短期大学校 矢中校建築科 1年生、2年生 （北上支部）	10月24日	北上市立花地内 東桜小学校建築等工事現場	56人
和賀川河川敷清掃活動（北上支部）	10月28日	和賀川河川敷	57人
北上川流域清掃活動（奥州支部）	4月21日	金ヶ崎町、奥州市水沢・前沢の北上川流域	103人
献血協力活動（奥州支部）	6月16日	ユニバース水沢日高店	14人
建設業ふれあい事業（奥州支部）	7月15日	奥州市立真城小学校	19人
	9月18日	水沢駅前通り	12人
災害時情報伝達訓練（奥州支部）	8月9日	奥州支部会議室	51人
クリーンロード作戦（奥州支部）	8月23日	県管理道路チェーン脱着場8箇所	21人
高校生インターンシップ受入（奥州支部） 黒沢尻工業高等学校土木科2年生 水沢工業高等学校インテリア科2年生	10月3日～7日 10月4日～6日	会員企業6社 会員企業10社	6人 25人
重要文化的景観地区内の「秋季水路整備」（一関支部）	11月20日	一関市巖美町（骨寺村荘園遺跡内）	65人
社会福祉施設「第2ブナの木園」クリスマスプレゼント （女性協議会一関支部）	12月4日	市内 社会福祉施設	7人
重要文化的景観地区内の「春季水路整備」（一関支部）	4月16日	一関市巖美町（骨寺村荘園遺跡内）	60人
「地域産業講座」県立一関工業高校2年生（一関支部）	6月1日	県立一関工業高等学校	2人
一級河川吸川放水路共同清掃活動（一関支部）	6月10日	市内（一級河川吸川放水路放流口）	17人
災害時に基づく情報伝達訓練（一関支部）	6月14日	支部会館	27人
あじさい観光道路整備草刈り（県道沿い）（一関支部）	6月21日	県道相川平泉線	81人
「黄金ロードふれあい作戦」道の日清掃活動（一関支部）	8月4日	国道284号線（工業団地）、平泉町内、 国道342号線（花泉町）3か所 約13.0km	29人
献血協力（赤十字）（一関支部）	9月26日	支部会館	17人
インターンシップ事業（県立一関工業高等学校） （一関支部）	10月3日～7日	会員8社	各社受入れ 生徒2～4名
建設業ふれあい事業（支部青年部）	10月25日	一関市立中里小学校	22人
「住宅祭2022」（主催：市実行委員会） 建設機械ふれあいコーナー（一関支部）	10月29日、30日	市総合体育館	28人
国道284号線クリーン作戦（千厩支部）	6月8日	国道284号線25km	32人
国道343号線クリーン作戦（千厩支部）	7月15日	国道343号線15km	32人
放課後等デイサービス施設へ感染予防用品を贈呈（千厩支部）	7月21日	リトル・ピース	3人
災害情報伝達合同訓練（千厩支部）	8月2日	一関市内	34人
「道の日」清掃活動（千厩支部）	8月5日	道の駅かわさき周辺道路 道の駅むろね周辺道路 ひがしやま季節館周辺道路	43人
建設業ふれあい事業（千厩支部）	10月5日	一関市立室根西小学校	32人
高病原性鳥インフルエンザ防疫作業（千厩支部）	5月11日～13日	一関市藤沢町内	述べ10人
「建設業ふれあい事業」重機体験（大船渡支部）	8月29日	大船渡市立立根小学校	60人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
「建設業ボランティアの日」ゴミ拾い活動（大船渡支部）	9月26日	・国道107号 ・県道大船渡綾里三陸線 ・盛川堤防両側 ・アップルロード	226人
「クリーンキャンペーン」草取り作業（大船渡支部）	10月19日	大船渡市防災観光交流センター	15人
青葉公園内草取り清掃（釜石支部）	11月4日 10月4日	釜石市大町 釜石市大町	32人 20人
献血協力活動（釜石支部）	5月16日	釜石市鈴子町	40人
恋の峠公園線草刈り清掃（釜石支部）	6月30日	釜石市鶴住居町	28人
大槌町道他、草刈り清掃（釜石支部）	9月15日	上閉伊郡大槌町	23人
建設業ふれあい事業（釜石支部）	9月29日	上閉伊郡大槌町吉里吉里小学校	35人
宮古港出先埠頭祈念植樹式（宮古支部）	2月26日	宮古市出先埠頭	50人
献血協力活動（宮古支部）	4月22日	陸中ビル	30人
令和4年度宮古の道クリーン作戦（宮古支部）	6月29日	宮古市国道106号線	91人
道の日in宮古（道路清掃）（宮古支部）	8月5日	宮古消防署〜うみどり公園	30人
建設業ふれあい事業（宮古支部）	7月12日	田老第一中学校	56人
花壇整備（花苗植栽・水やり花がら摘み等の管理）（岩泉支部）	6月24日～ 11月8日	国道455号 岩泉町一つ苗代	植栽時 37人
花壇整備（球根植え付け・花後片付け・花苗植え付け・花後片付け球根植え付け）（水かけ花がら摘み等管理）（岩泉支部）	11月12日～8日	済生会岩泉病院前交差点付近	植え付け 片付け時 各14人
「海の日」海岸清掃（岩泉支部）	7月20日	机浜海岸	20人
「道の日」歩道枝打ち（岩泉支部）	8月10日	県道久慈岩泉線 龍泉洞温泉ホテル～龍泉洞入口	30人
建設業ふれあい事業（岩泉支部）	9月26日	田野畑村立田野畑小学校5、6年生	70人
国道281号清掃活動（久慈支部青年部会）	11月24日	国道281号平庭～久慈溪流待避所	35人
久慈市内鳥インフルエンザ発生処理作業（久慈支部）	2月11日～15日	久慈市内	延べ206人
災害時における伝達訓練（久慈支部）	3月10日	支部会館	41人
交通安全街頭活動 交通安全街頭活動（久慈支部）	4月8日 9月21日	久慈市荒町交差点 〃	2人 2人
岩手県立久慈工業高等学校建設機械試乗体験（久慈支部青年部会）	7月27日	岩手県立久慈工業高等学校	35人
久慈川河川敷草刈り（久慈支部）	8月2日	久慈川河川敷久慈橋～川崎大橋右岸	56人
鳥インフルエンザ埋却候補地現地調査（久慈支部）	8月18日 9月9日、13日	久慈広域管内	延べ15人
久慈川河川敷清掃活動（女性協議会久慈支部）	9月22日	久慈川中の橋～大成橋右左岸	9人
建設業ふれあい事業（久慈支部青年部会）	10月5日	久慈市立小久慈小学校	35人
管内中学校へハンドソープ寄贈（二戸支部）	11月22日	二戸・一戸・軽米・九戸各教育委員会	3人
高病原性鳥インフルエンザ防疫作業（二戸支部）	12月12日～13日	九戸郡九戸村地区	15人
広報活動担い手育成PRリーフレット配布（二戸支部）	5月23日	岩手県立福岡工業高等学校	3人
北の道クリーンキャンペーン（道の日イベント 道路清掃活動）（二戸支部）	8月25日	県道二戸一戸線	30人
建設業ふれあい事業（二戸支部）	9月26日	二戸市立石切所小学校	(5,6年生69人) 33人

宮城県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
献血推進活動	4月11日 ～12月14日 (予定含む)	宮城県建設産業会館、仙南建設会館、岩沼市役所、大崎建設産業会館 栗原建設会館、(株)登米建設会館、宮城県トラック協会石巻支部 はまなすの館 外	総数 800人 (予定含)

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の建設現場見学会、現場実習、インターンシップ、支部における一般向けの現場等見学会 仙台工業高校土木科2年生、建築科2年生（仙建協） 柴田農林高校森林環境科3年生、（仙南、名巨支部合同開催） 小牛田農林高校農業技術科2年生 古川工業高校土木情報科2年生（大崎支部） 迫桜高校総合学科土木専攻コース（栗原支部） 石巻工業高校土木システム科2年生（石巻支部） 気仙沼向洋高校機械技術科2年生（気仙沼支部） 栗原市内の小学生、保護者、地域住民	6月21日 ～10月14日	・仙建協会員企業9現場 ・柴田町・大河原町公共下水道事業鷲宮排水区調整池工事現場見学会 ・丸森町耕野沼館道路改良工事 ・令和2年度債務教39-001号南部地区職業教育拠点校新築工事 ・RC造災害集合住宅工事現場、木造災害住宅工事現場 ・大崎支部員企業12現場 ・石巻支部員企業8現場 ・(株)小野良組事務所並びに気仙沼市内現場 ・(仮称)栗原IC体験学習	総数140人
令和4年度夏休み小学生と保護者の建設現場見学会	7月26日 8月3日	・筆甫道路災害復旧外工事（伊具郡丸森町筆甫地内）（7/26） ・中沢の沢砂防堰堤工事（東松島市大塩字中沢地内）（8/3）	7/26 小学生12人 保護者13人 8/3 小学生10人 保護者9人
令和4年度秋休み小学生と保護者の建設現場見学会	10月12日	宮城第一高校改築工事	小学生18人 保護者14人
令和4年度みやぎ建設ふれあいまつり	11月3日	宮城県行政庁舎前駐車場（宮城県庁前）	約6,000人
全国建設青年の日制定事業（清掃活動）	10月6日	宮城県宮城郡利府町 宮城スタジアム付近の県道260号線、270号線	総数 80人

福島県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生等を対象とした建設現場見学会 郡山女子大学 生活科学科 建築デザインコース 3、4年生	11月1日	猪苗代統合中学校建設現場	生徒 13人 教諭 3人
女子高校生を対象とした座談会 「ふくしま“けんせつ・どぼく女子”座談会」 郡山北工業高校生 勿来工業高校生 会津工業高校生	11月4日 11月12日 12月16日	郡山北工業高校 勿来工業高校 会津工業高校	生徒 16人 生徒 16人 生徒 14人 計 生徒46人
高校生を対象とした現場実習 喜多方桐桜高校 建設科 2年生 郡山北工業高校 建築科 2年生 勿来工業高校 建築科 1年生	11月8日～10日 11月16日～18日 11月16日～18日	会員企業 11社 施工現場 会員企業 13社 施工現場 会員企業 10社 施工現場	生徒 32人 生徒 40人 生徒 39人 計 生徒111人
小学生を対象とした建設現場見学会 いわき市立勿来第三小学校	11月10日	小名浜道路（いわき市添野町猿田地内）	生徒 24人 教諭 2人
中島村立滑津小学校	11月12日	棚倉矢吹線川原田工区（中島村大字川原田地内）	生徒 22人 教諭 2人
いわき市立長倉小学校	11月16日	小名浜港東港道路（いわき市小名浜字高山地内）	生徒 22人 教諭 2人
いわき市立上遠野小学校	11月26日	小名浜道路（いわき市添野町猿田地内）	生徒 21人 教諭 2人 計 生徒89人 教諭 8人
親子を対象とした建設現場見学会 石川郡内小学生	12月4日	石川バイパス工事現場、千五沢ダム工事現場	親子 12組27人
高校生等を対象とした建設現場見学会 勿来工業高校 建築科 3年生	6月21日	白河第二中学校建設現場	生徒 39人 教諭 2人
平工業高校 土木環境工学科 2年生	7月8日	夏井川水門（河川工事）現場	生徒 34人 教諭 2人
岩瀬農業高校 環境工学科 1年生	7月11日	千五沢ダム建設工事現場	生徒 24人 教諭 2人
二本松工業高校 都市システム科 2年生	7月12日	郡山市上下水道局 石塚貯留管築造工事、県中建設事務所 国道288号橋梁架設工事	生徒 25人 教諭 3人
会津農林高校 森林環境科 1年生	7月28日	国道401号（会津美里町側）	生徒 6人 教諭 3人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
福島明成高校 環境土木科 1年生	7月29日	千五沢ダム建設工事現場	生徒 24人 教諭 2人
相馬農業高校 環境緑地科 2年生	8月30日	夏井川水門（河川工事）現場	生徒 4人 教諭 2人
喜多方桐桜高校 建設科 2年生	9月5日	千五沢ダム建設工事現場	生徒 26人 教諭 2人
福島工業高校 建築科 2年生	9月7日	鏡石健康福祉センター建設工事	生徒 37人 教諭 2人
学法福島高校 普通科実務選択コース 2・3年生	9月8日	鏡石健康福祉センター建設工事	生徒 26人 教諭 2人
郡山女子大学 生活科学科 建築デザインコース 2～4年生	9月22日	白河第二中学校建設現場	生徒 35人 教諭 3人
磐城農業高校 緑地土木科 1年生	10月13日	夏井川水門（河川工事）現場	生徒 29人 教諭 2人
			計 生徒 309人 教諭 27人
高校生を対象とした現場実習 郡山北工業高校 建築科 2年生	7月12日～14日	会員企業 10社 施工現場	生徒 40人
福島工業高校 建築科 2年生	7月26日～28日	会員企業 5社 施工現場	生徒 11人
学法福島高校 普通科実務選択コース 2年生	8月3日～5日	会員企業 2社 施工現場	生徒 4人
二本松工業 都市システム科 2年生	9月6日	会員企業 10社 施工現場	生徒 24人
磐城農業高校 緑地土木科 2年生	9月6日～9日	会員企業 7社 施工現場	生徒 14人
福島明成高校 環境土木科 2年生	9月7日～9日	会員企業 10社 施工現場	生徒 26人
会津工業高校 建築インテリア科 2年生	10月4日～6日	会員企業 13社 施工現場	生徒 36人
勿来工業高校 建築科 2年生	10月18日～20日	会員企業 10社 施工現場	生徒 40人
岩瀬農業高校 環境工学科 2年生	10月19日～21日	会員企業 14社 施工現場	生徒 40人
平工業高校 土木環境工学科 2年生	10月24日～27日	会員企業 8社 施工現場	生徒 27人
			計 生徒 262人
高校写真部を対象とした建設現場見学会 福島高校 写真部 2年生	8月3日	県道吉間田滝根線工事現場	生徒 2人 教諭 1人
小学生を対象とした建設現場見学会 猪苗代町立千里小学校 5年生、6年生	9月27日	中ノ沢川火山砂防工事現場	生徒 28人 教諭 2人
猪苗代町立長瀬小学校 5年生、6年生	9月27日	中ノ沢川火山砂防工事現場	生徒 19人 教諭 2人
鮫川村立鮫川小学校 6年生	9月28日	渡瀬バイパス整備事業現場	生徒 25人 教諭 1人
只見町立只見小学校 5年生、6年生	9月28日	只見川河川改修工事現場	生徒 16人 教諭 3人
			計 生徒 88人 教諭 8人
Out of KidZania in ふくしま相双2022 福島県内小学生・中学生	10月1日～2日	福島ロボットテストフィールド	児童・生徒 83人
親子を対象とした建設現場見学会 会津若松市内小学生	10月29日	国道401号博士峠工事現場	親子 6組12人
道路ふれあい月間清掃活動	8月～10月	各支部所管の主要幹線道路等	総数 1,992人 車輛 227台
奉仕活動	4月～7月	各支部所管の主要幹線道路等	総数 660人 車輛 138台

茨城県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
建設フェスタ	10月8日	笠松運動公園駐車場	来場者 1,500人
高校生の建設現場見学会 土浦工業高等学校建築科1年生	11月4日	好文亭耐震補強工事（楽寿楼） 桜川西アパート103・104号棟建設工事	48人
高校生の建設現場見学会 土浦工業高等学校土木科1年生	11月5日	茨城港 常陸那珂港区側面護岸裏込工事 茨城港大洗港区水門上部工事	48人
高校生の建設現場見学会 水戸農業高等学校農業土木科1年生	11月5日	東関東自動車道水戸線塔ヶ崎工事 首都圏中央連絡自動車道・牛久工事・牛久高架橋（下部工）工事	41人
高校生の建設現場見学会 真壁高等学校環境緑地科2年生	11月11日	好文亭耐震補強工事（楽寿楼） （仮称）上曾トンネル本体工事（桜川工区）	10人
高校生の建設現場見学会 海洋高等学校海洋産業科2年生	11月18日	大津漁港海岸陸間整備工事 茨城港 常陸那珂港区側面護岸裏込工事	22人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の建設現場見学会 水戸工業高等学校建築科1年生	11月18日	大洋中学校区統合小学校校舎等新築工事 小川北義務教育学校校舎建設工事	45人
高校生の建設現場見学会 つくば工科高等学校建築技術科2年生	11月25日	大洋中学校区統合小学校校舎等新築工事 桜川西アパート103・104号棟建設工事	44人
高校生の建設現場見学会 水戸工業高等学校土木科1年生	11月29日	市道B3760号線(仮称)上曾トンネル工事(石岡工区) 首都圏中央連絡自動車道・牛久工事・牛久高架橋(下部工)工事	49人
高校生の建設現場見学会 水戸工業高等学校建築科1年生	9月21日	都和アパート17号棟建設工事 下妻市庁舎等整備工事	47人
高校生の建設現場見学会 海洋高等学校海洋産業科2年生	9月26日	大津漁港海岸陸開・防潮堤整備工事(その1) 茨城港大洗港区水門上部工事	37人
高校生の建設現場見学会 つくば工科高等学校建築技術科2年生	10月18日	工第繕4501号萬春園建設事業建築工事 (仮称)西部いきいき交流センター建設工事	45人
高校生の建設現場見学会 下館工業高等学校建設工学科2年生	10月20日	(仮称)上曾トンネル本体工事(桜川工区) 下妻市庁舎等整備工事	43人
高校生の建設現場見学会 真壁高等学校環境緑地科2年生	10月27日	アクアワールド大洗外壁塗装改修第3期工事 (仮称)上曾トンネル本体工事(桜川工区)	15人
高校生の建設現場見学会 水戸農業高等学校農業土木科1年生	10月28日	(仮称)上曾トンネル本体工事(桜川工区) R3久慈川土砂改良(その2)工事	46人
「道の日」清掃活動(水戸支部)	8月10日	市毛水戸線、国道118号他6箇所	支部 150人
献血活動(水戸支部)	9月15日	茨城県建設技術研修センター	137人
「道の日」清掃活動(太田支部)	8月3日	国道349号、旧349号、293号線	支部 22人
「道の日」清掃活動(常陸大宮支部)	8月10日	国道118号線常陸大宮市地内約16km、国道118号線那珂市地内約10km	支部 43人
		国道245号線ひたちなか市地内約10.6km、国道246号線東海村地内約10.7km	支部 43人
「道の日」清掃活動(大子支部)	8月9日	国道118・461号・県道14路線 大子町管内約164km	支部 94人 自治体 20人
環境美化活動特定外来種「オオキンケイギク」駆除	5月31日	国道118号大子町内、北茨城大子線沿	支部 30人
サイクリングロード清掃活動	12月6日	奥久慈里山ヒルクライムルート(約200km) 国道118・461号、県道・林道など14カ所	支部 55人
「道の日」清掃活動(高萩支部)	8月3日	国道293号・245号交差点～常磐自動車道下、日立港線国道6号交差点～245号交差点	支部 163人 自治体 34人
		日立東海線293号交差点～留大橋、高萩インター線高戸大橋～日立いわき線 北茨城大子線国道6号交点～インター線、北茨城インター線北茨城大子線交点～市道交点	
「道の日」清掃活動(鉾田支部)	8月10日	県道水戸・鉾田・佐原線、茨城鹿島線、国道354号・355号	支部 82人 一般・自治体 40人
「道の日」清掃活動(潮来支部)	8月8日	鹿嶋市内国道・県道・市道 約7.1km	支部 54人 鹿嶋市建設業協同組合 28人 自治体 13人 潮来土木事務所 11人
「道の日」清掃活動(竜ヶ崎支部)	8月10日	一般県道 龍ヶ崎市停車場線 往復3km 主要地方道 土浦竜ヶ崎線(4班)往復3km 主要地方道 土浦竜ヶ崎線・主要地方道 竜ヶ崎潮来線 往復3km	支部 88人 竜ヶ崎工事事務所 20人 自治体 10人
献血活動(竜ヶ崎支部)	7月6日	竜ヶ崎建設会館	支部 72人
「道の日」清掃活動(土浦支部)	11月18日	土浦市内、つくば市内、つくばみらい市内、石岡市内、かすみがうら市内 約594.7km	支部 364人
	8月10日	土浦市内、つくば市内、つくばみらい市内、石岡市内、かすみがうら市内 約600.9km	
第98回霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦	7月31日	桜川右岸、土浦橋～桜川橋付近	支部 48人
献血活動(土浦支部)	10月5日	土浦支部会館	支部 63人
「道の日」清掃活動(筑西支部)	8月10日	国道294号線約14kmほか県道	支部 130人
「道の日」清掃活動(常総支部)	8月10日	国道125号線・県道下妻停車場線ほか4km、国道294号線・県道土浦境線ほか4km 県道結城坂東線・県道若境線ほか4km 合計12km	支部 137人
「通学路歩道橋花壇整備」(常総支部)	6月28日	国道294号線豊加美歩道橋	支部 8人
献血活動(常総支部)	6月6日	茨城県建設業協会常総支部	支部 134人
「道の日」清掃活動(境支部)	8月10日	国道125号・国道354号ほか主要幹線道路	支部 232人 自治体 12人
献血活動(境支部)	6月1日	茨城県建設業協会境支部会館	支部 46人 自治体 1人

栃木県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
大規模災害時における公共土木施設の復旧体制に関する連携会議 ＜合同情報伝達訓練＞（web形式）	6月24日	栃木県庁など各構成機関の事務所等から	37人
宇都宮支部 道路・河川等管理情報システム伝達訓練（支部員と県参加）	6月28日	栃木県建設産業会館会議室	40人
鹿沼支部 道路・河川等管理情報システム伝達訓練（支部員と県参加）	7月14日	鹿沼建設会館/鹿沼土木事務所	30人
日光支部 道路・河川等管理情報システム伝達訓練（支部員と県参加）	7月22日	日光建設会館/日光土木事務所	40人
那須支部 道路・河川等管理情報システム伝達訓練（支部員と県参加）	7月22日	（一社）栃木県建設業協会 那須支部	30人
足利・安蘇支部 道路・河川等管理情報システム伝達訓練（支部員と県参加）	7月5日	足利建設会館/安蘇建設業協同組合 会館	30人
下都賀支部 道路・河川等管理情報システム伝達訓練（支部員と県参加）	8月1日	下都賀建設会館	40人
塩谷支部 道路・河川等管理情報システム伝達訓練（支部員と県参加）	8月25日	塩谷建設会館/矢板土木事務所	30人
烏山支部 道路・河川等管理情報システム伝達訓練（支部員と県参加）	9月8日	（一社）栃木県建設業協会烏山支部	20人
「豚熱（CSF）」防疫活動（烏山支部）	①3月25日～31日 ②7月23日～9月30日	那珂川町町内	①1,242人 ②14,000人
「愛ロード」清掃活動（烏山支部）	12月18日 2月19日 4月17日 7月16日 10月15日	那須烏山市内：主要地方道宇都宮那須烏山線： L = 1,800m	延べ151人
愛ロード活動（鹿沼支部）	12月10日 2月4日 6月10日 8月5日 10月14日	鹿沼環状線 平成橋より宇都宮鹿沼線交差点 まで	5日合計56人
鹿沼さつきマラソン大会に伴うクリーンアップ作戦（鹿沼支部）	4月27日	1班 御成橋西交差点から平成橋 2班 平成橋から北中西交差点 3班 御成橋東から日光線ガード下 4班 御成橋東から府中橋東交差点	25人
鹿沼市水防協力団体水防訓練（鹿沼支部）	6月12日	鹿沼市消防本部訓練場（上殿町）	26人
愛リバー（足利支部）	6月24日 8月26日 10月7日	蓮台寺川五十部町浄化施設 蓮台寺川今福町河川公園 矢場川西新井防災ステーション 袋川右岸、大月橋下流	3日合計75人
令和4年度 道路クリーン作戦（足利支部）	8月3日	一般国道293号、主要地方道足利千代田線（中 橋の前後）	34人
クリーンアップキャンペーン（日光支部）	11月17日	一般県道日光今市線外 日光霧降大橋～T&Tガーデン約9km	121人
今市工業高等学校建設業仕事説明会（日光支部） 建設工学科2年生	12月21日	今市工業高等学校	50人
愛ロード（日光支部）	5月11日 6月8日 7月13日 8月10日 9月14日 10月12日	東武日光駅前～田母沢御用邸区間2.6km	総数延べ 172人
令和3年度若手建設業担い手育成支援事業講師派遣（芳賀支部） 真岡工業高校建設科3年生	11月8日、10日 15日	真岡工業高校	13人
令和4年度若手建設業担い手育成支援事業講師派遣（芳賀支部） 真岡工業高校建設科3年生	9月26日、28日 10月17日、19日	真岡工業高校	11人
高校生現場見学会（芳賀支部） 真岡工業高校建設科1年生	10月14日	南摩ダム建設現場	18人
仕事説明会講師派遣事業（芳賀支部） 真岡工業高校建設科1年生、保護者	9月2日	真岡工業高校	5人
愛ロードとちぎ清掃活動（芳賀支部）	11月17日 1月19日 3月16日 5月18日 7月20日 9月21日	国道294号 田町東交差点～御前北交差点 延長600m 県道西小壩真岡線 御前交差点～長瀬橋 500m 総延長1,100m	33人
愛リバーとちぎ清掃活動（芳賀支部）	11月17日 1月19日 3月16日 5月18日 7月20日 9月21日	五行川 田町橋～御橋 1,500m	33人

群馬県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
第33回道路クリーン作戦	5月30日	全県下一斉	業界約1,800人
第14回公園クリーン作戦（前橋支部）	10月26日	前橋公園	業界 70人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
広域幼稚園・保育園への砂入れ事業(桐生支部)	11月22日	桐生市・みどり市	業界 12人
森林整備ボランティア活動(桐生支部)	7月28日 12月7日	みどり市 桐生市	業界 40人 業界 40人
広瀬川・ラブリバー親水公園うぬぎ清掃活動	8月21日	伊勢崎市内	業界 70人
河川草刈り作業(太田支部青年経営者部会)	7月19日 10月7日	太田市内 太田市内	業界 15人 業界 15人
やんば一万本桜維持管理ボランティア活動(吾妻支部)	7月12日	長野原町内	業界 25人
館林市産業祭での重機試乗体験	11月20日	館林市	業界 12人
館林・邑楽の川大掃除(館林支部)	11月29日	館林・邑楽郡内	全体 67人

埼玉県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
災害・水防体制等・事前準備打合せ会	11月4日	杉戸町 杉戸ピア	33人
小学校課外学習事業(秩父支部と建災防秩父分会との共催)	11月12日	長瀬町立長瀬第一小学校	105人
献血活動(さいたま支部主催)	11月12日	埼玉建産連研修センター	81人
献血活動(大里支部主催)	1月12日	熊谷県土整備事務所 駐車場	86人
第18回ふれあい市野川クリーンアップ作戦(比企支部)	11月13日	吉見百六前市野川河川敷	85人
県土づくりキャンペーン「朝霞県土の道づくり・川づくり」 【朝霞支部主催 献血活動】	11月15日~19日	朝霞県土整備事務所敷地内	70人
献血協力(比企支部)	4月28日	東松山地方庁舎駐車場	82人
春の清掃活動 主催 東松山県土整備事務所(比企支部)	5月28日	東松山市松本町から柏崎の道路	22人
献血(川越支部)	6月8日	川越西文化会館「メルト」	91人
献血活動(北埼玉支部)	6月23日	埼玉県行田県土整備事務所	85人
新河岸川放水路・びん沼川環境浄化運動 (埼玉県川越県土整備事務所・ 富士見市南畑地区社会福祉協議会主催)	6月26日	新河岸川放水路・びん沼川 びん沼川左岸側	90人
献血活動(秩父支部)	7月6日	秩父県土整備事務所駐車場	60人
災害時伝達訓練	7月11日	熊谷県土整備事務所及び協会会社	29人
埼玉県赤十字血液センターによる献血活動(児玉支部)	8月24日	本庄市民文化会館	82人
献血の実施(杉戸支部)	9月8日	埼玉県杉戸県土整備事務所	77人
献血活動(さいたま支部)	10月20日	埼玉建産連研修センター	69人
道路環境美化活動(北埼玉支部)	10月26日	国道122号の歩道部(羽入市内) 約3km	26人

千葉県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
建設機械体験学習会 (青年部会、八日市場支部、CCIちば共催)	11月15日	旭市立古城小学校	児童 115人 青年部・支部 会員 45人
仕事体験テーマパーク「カンドゥー」への出展	12月17日~ 3月14日	イオンモール幕張新都心内「カンドゥー」(千葉市美浜区)	子ども 約2,000人
建設機械体験学習会 (青年部会、千葉支部、CCIちば共催)	7月11日	八千代市立大和田南小学校	児童 142人 青年部・支部 会員 28人
いなげの浜清掃ボランティア活動 (千葉支部ほか千葉市内建設4団体)	7月9日	稲毛海浜公園	支部会員71人 含む約300人
千葉地区水防訓練とボランティア清掃 (千葉支部)	8月25日	県立幕張海浜公園(千葉市美浜区)	支部会員51人 県職員27人
環境美化活動ボランティア (京葉支部) (県、浦安市、浦安商工会議所青年部との共催)	4月23日	舞浜高潮堤防護岸(浦安市)	支部会員72人 含む110人
葛南地区合同水防訓練 (京葉支部)	6月9日	江戸川第一終末処理場	支部会員36人 県、市職員 88人
通学路の堆積土砂等撤去 (市原支部)	11月12日	県道市原天津小湊線(清澄養老ライン、市原市)	支部会員 約50人
地元小学生(6年生)を対象とした建設業に関する出張授業 (市原支部・ゲスト講師派遣)	11月15日	市原市立湿津小学校	児童 61人 支部会員1人 含む業界3人
豚熱による防疫活動 (市原支部)	12月24日~28日	市原市内	会員 5社
環境美化ボランティア (市原支部)	7月14日	県道千葉茂原線(茂原街道、市原市)	支部会員48人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
江戸川河川敷の清掃活動 (東葛支部会員含む東葛フレンドシップの会主催)	11月6日	流山市上貝塚の江戸川河川敷	支部会員含む 約50人
幹線道路周辺の清掃活動 (東葛支部会員含む野田建設業協同組合主催)	11月26日	県道川藤野田線沿い歩道(玉川橋～山崎橋、野田市)	支部会員含む 約30人
地元中学生(1年生)を対象とした建設業に関する出張授業 (東葛支部・ゲスト講師派遣)	11月30日	柏市立光ヶ丘中学校	生徒 201人 支部会員1人 含む業界2人
大津川周辺環境美化活動 (東葛支部会員含む柏市建設業会主催)	12月3日	大津川周辺(ひどり橋～二子橋、柏市)	支部会員含む 約30人 県職員
手賀沼公園周辺清掃ボランティア (東葛支部会員含む我孫子建設業会主催)	12月5日	手賀沼公園と周辺の県道など	支部会員含む 約20人
東葛飾地区合同水防訓練 (東葛支部)	6月3日	柳原排水機場(市川市)	支部会員54人 県職員 61人
江戸川クリーン大作戦への参加 (東葛支部会員含む野田建設業協同組合)	6月5日	江戸川河川敷(野田市)	支部会員 含む40人
柏市防災パークでの重機体験 (東葛支部会員含む柏市建設業会主催)	8月21日	コイルモビリティフィールド(柏市)	支部会員含む 12人
建設機械体験学習会 (青年部会東葛支部、CCIちば共催)	10月4日	野田市立福田中学校	支部会員15人 生徒 162人
ボランティア道路清掃活動 (東葛支部会員を含む野田建設業協同組合主催)	10月28日	県道川藤野田線(野田市)	支部会員含む 30人
ボランティア環境美化活動 (東葛支部会員を含む松戸建設業協同組合主催)	10月30日	江戸川河川敷(上葛飾橋北川～古ヶ崎排水路)	支部会員含む 56人
流山市民まつりでの特殊車両展示 (東葛支部会員を含む流山建設業協同組合主催)	10月30日	キックコマンアリーナ(流山市)	支部会員含む 36人
地元小学生(5・6年生)を対象とした建設業に関する出張授業 (北総支部・ゲスト講師派遣)	12月3日	栄町立安食台小学校	児童 77人 支部会員1人
高病原性鳥インフルエンザによる防疫活動 (北総支部)	1月18日～ 2月1日	八街市内	会員 2社
支部管内一斉ボランティア清掃 (北総支部青年部)	7月5日	管内4カ所の国道沿い	支部会員52人
地元小学生(6年生)を対象とした建設業に関する出張授業 (香取支部・ゲスト講師派遣)	12月17日	香取市立山田小学校	児童 55人 支部会員1人
豚熱による防疫活動 (香取支部)	12月24日～28日	東庄町内① 東庄町内②	会員 2社 会員 1社
災害対策活動(土のう製作) (香取建青会(香取支部青年部会))	6月3日	佐原浄化センター(香取市)	支部会員14人 市水道部職員8人
地元中学生(1・2年生)を対象とした建設業に関する出張授業 (銚子支部・ゲスト講師派遣)	11月25日	銚子市立第二中学校	生徒 40人 支部会員1人
豚熱による防疫活動 (銚子支部)	12月24日～28日	旭市内	会員 2社
銚子地区水防訓練 (銚子支部と県、銚子市共催)	5月19日	唐子町公園(銚子市)	支部会員12人 県・市職員・ 住民 54人
地元小学生(6年生)を対象とした建設業に関する出張授業 (八日市場支部・ゲスト講師派遣)	11月9日	横芝光町立光小学校	児童 52人 支部会員2人 含む業界3人
豚熱による防疫活動 (八日市場支部)	12月24日～28日	横芝光町内	会員 1社
国道沿いボランティア清掃活動 (山武支部)	11月26日	国道126号八田交差点～横芝IC入口 付近(横芝光町)	支部会員約90人 県・町職員
山武都市合同水防訓練 (山武支部)	5月20日	大網白里市浄化センター	支部会員17人 県・市職員 約70人
学校清掃ボランティア (山武支部青年部)	8月27日	東金市立東小学校	支部青年部 会員 15人
茂原公園環境美化活動 (長生支部、茂原市建設業組合)	12月11日	茂原公園(茂原市高師)	支部・組合員 計85人
第26回長生地域水防訓練 (長生支部)	5月28日	県立長生の森公園多目的広場(茂原市)	支部会員35人 含む約150人
長生中学校防災部の生徒による一宮川工事現場見学 (長生支部)	8月26日	茂原市内2カ所	生徒 22人 会員 18社
ボランティア道路環境美化活動 (長生支部)	9月22日	国道128号(茂原市)	支部会員約40人
ボランティア海岸清掃 (夷隅支部)	11月11日	大原海水浴場～和泉浦海岸 (いすみ市)	支部会員約20人
水防訓練およびボランティア海岸清掃 (夷隅支部)	7月7日	夷隅川河口右岸(いすみ市)	支部会員25人
水防訓練と土のう1,000袋の寄贈 (鴨川支部)	6月28日	鴨川建設会館(鴨川市)	支部会員18人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
海岸清掃ボランティア活動 (鴨川支部)	7月14日	鴨川前原海岸(鴨川市)	支部会員41人
地元中学生(2年生)を対象とした建設業に関する出張授業 (館山支部・ゲスト講師派遣)	11月8日	鋸南町立鋸南中学校	生徒 42人 支部会員2人
管内2市1町の伐採・除草等作業 (館山支部)	11月19日	館山市、南房総市、鋸南町内の県道等	支部会員40人
水防訓練 (館山支部)	6月29日	平久里川河口右岸(館山市)	支部会員47人 県、市職員32人
管内2市1町の小枝払清掃 (館山支部)	7月12日	館山市、南房総市、鋸南町内の県道等	支部会員66人
地元小学生(6年生)を対象とした建設業に関する出張授業 (君津支部・ゲスト講師派遣)	12月14日	木更津市立請西小学校	児童 70人 支部会員2人 含む業界3人
豚熱による防疫活動 (君津支部)	12月24日~28日	君津市内	会員 1社
富津下洲海岸清掃ボランティア (君津支部)	6月20日	下洲海岸(富津市)	支部会員59人 含む152人
合同水防訓練 (君津支部)	9月15日	かずさ建設会館(木更津市)、小櫃川河川敷 (袖ヶ浦市)	支部会員11人 県職員 15人
小櫃堰周辺堆積流竹木除去作業 (君津支部)	9月26日	小櫃堰(木更津市)	支部青年部 会員 9人 県職員ら約40人
ボランティア道路清掃活動 (君津支部)	10月28日	アクアラインマラソンのコース(木更津市内)	支部会員34人 含む175人

東京都

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生現場見学会 都立田無工業高等学校 建築科1年	11月5日、12日	大成建設(株)技術センター 横浜環状南線桂台トンネル工事	64人
高校生現場見学会 都立田無工業高等学校 建築科2年	11月17日	勝どき東地区第一種市街地再開発事業施設建 築物A1地区新築工事	68人
建設系高校生作品コンペティション2021	12月8日~9日	新宿駅西口広場イベントコーナー	一般 約5,000人
高校生現場見学会 都立田無工業高等学校 都市工学科3年	6月30日	令和3年度中央防波堤外側その2埋立地東側 護岸補修工事(その2)	33人
インフラツーリズム首都圏外郭放水路見学会	8月27日	首都圏外郭放水路	一般 約50人
高校生現場見学会 都立総合工科高等学校 建築類型2年	10月28日	中野二丁目地区第一種市街地再開発事業 施 設建築物新築工事	25人

神奈川県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
藤沢駅周辺清掃活動(藤沢支部・(一社)藤沢建設業協会)	11月5日	藤沢駅周辺	業界 45人
市道等草刈りボランティア活動 (伊勢原支部・(一社)伊勢原市建設業協会)	11月11日	伊勢原市内14か所	業界 71人
箱根駅伝コース歩道清掃活動(平塚支部)	12月15日	国道134号線(国道1号線交差点~茅ヶ崎市境)	業界 57人 自治体 3人 総数 60人
年末工事現場安全パトロール (伊勢原支部・(一社)伊勢原市建設業協会)	12月21日	伊勢原市内 建築・土木工事現場26か所	業界 24人
県・市管理施設安全パトロール (伊勢原支部・(一社)伊勢原市建設業協会)	6月30日	伊勢原市内 県道10路線及び市緊急輸送路7 路線河川	業界 17人
「団体献血」及び「広報協力」(平塚支部・(一社)平塚建設業協会)	7月29日	平塚駅 北口	業界 38人 一般 27人
道路清掃ボランティア活動((一社)足柄建設業協会青年会)	10月1日	県道78号線 南足柄市道105号線	業界 19人 自治体 1人

山梨県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
災害時の広域応援業務に係る情報伝達訓練 (山梨県建設業協会)	9月2日	山梨県建設会館及び県下地区7建協	県建協 9人 各地区建協・ 広域応援協力者
小学校訪問 ボランティア 重機の試乗体験・働く車について の学習(甲府地区建設業協会)	11月16日 12月16日	白根源小学校、白根飯野小学校	29人 (内生徒16人) 50人 (内生徒数35人)
献血活動(甲府地区建設業協会)	6月21日	甲府地区建設業協会 第2駐車場	136人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
緊急無線機の体制の常設及び訓練（甲府地区建設業協会）	7月13日	中北建設事務所 管内市町 会員企業各社 甲府地区建設業協会館	95人
ジャーマンアイリス手入れ・管理（甲府地区建設業協会）	7月15日	荒川河川敷	81人
甲斐市北口ポケットパーク草刈・整備作業（甲府地区建設業協会）	10月6日	甲斐市竜王新町・大下条地内	76人
献血活動（甲府地区建設業協会）	10月25日	甲府地区建設業協会 第2駐車場	90人
甲西中学校職業講話（甲府地区建設業協会）	10月27日	甲西中学校	133人 (内生徒数107人)
第25回CCIカップ低学年少年野球大会 12チーム参加（塩山建設業協会）	12月5日	勝沼中央公園 勝沼中学校	保護者含め 約250人
令和4年度 第4回東山梨地区広域防災総合訓練（塩山建設業協会）	10月6日	甲州市勝沼町綿塚667-1 重川河川公園(北側河川敷)	約70人
地域安全パトロール出発式及びパトロール（塩山建設業協会）	10月11日	甲州市民文化会館 駐車場 甲州市全域	約60人
ボランティア活動 校庭脇の通学通路及び階段修復作業（塩山建設業協会）	10月21日	甲州市立井尻小	10人
清掃活動（市川建設業協会）	11月18日 12月16日 1月20日 2月17日 3月17日 4月22日 5月20日 6月17日 7月15日 8月18日 9月16日 10月21日	国道140号沿道休憩施設・広場	業界 延べ60人
清掃活動（市川建設業協会）	12月18日	手打沢川河川内	業界 7人
青洲高校2年生インターンシップ (山梨県建設業協会、市川建設業協会)	7月26日～28日	協会員8企業（市川三郷町・富士川町・身延町内）	生徒 21人 業界 8社
各種啓発ステッカーを活用した「ながら活動」及びAED設置 マップの作成及び情報共有（身延建設業協会）	6月16日 (団結式)	南部警察署	15人
献血活動（身延建設業協会）	8月5日	身延町役場身延支所	青年部会員7人 参加総数70人
小学校訪問ボランティア 建設機械の紹介と働く車についての体験学習（峡北地区建設業協会）	11月25日	北杜市立明野小学校	業界 8人 自治体 3人 生徒 23人 教員 2人
建設産業説明会（業界、自治体、ゲスト講師による講演とICT体験） (峡北地区建設業協会)	12月13日	山梨県立北杜高等学校	業界 5人 自治体 1人 生徒 8人
国道141号線須玉バイパス除草作業（峡北地区建設業協会）	6月23日～30日	韮崎市穴山町・中田町 北杜市須玉町 地内	業界 150人
地震防災訓練（防災備蓄倉庫の備蓄資機材の確認訓練） (峡北地区建設業協会)	7月20日	山梨県防災備蓄倉庫 (韮崎市武田橋右岸下流)	業界 8人 自治体 25人
北杜高校2年生インターンシップ (山梨県建設業協会主催、峡北地区建設業協会)	7月25日～27日	協会員 3企業（韮崎市、北杜市）	業界 3社 生徒 7人
建設産業説明会（業界による講演とICT体験） (峡北地区建設業協会)	9月5日	山梨県立北杜高等学校	業界 3人 生徒 90人
葛葉学園ボランティア（グラウンド整備・植栽剪定・除草作業） (富士・東部青年部会)	11月20日	葛葉学園（大月市）	青年部 19人
大雪による道路警戒訓練 (富士・東部建設事務所吉田支所)	11月26日(リハ) 11月29日(本番)	富士山パーキング	業者 各28人 延べ56人
水防訓練（富士・東部建設事務所）	5月21日(リハ) 5月22日(本番)	笹子川河川公園（大月市）	業者 各19人 延べ38人

新潟県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生現場見学会（新潟県建設業協会）	11月～10月	県央基幹病院建築工事 (三条市)	4校合計 高校生163人
小学生現場見学会（新潟県建設業協会）	11月～10月	大河津資料館・大河津分水路可動堰（燕市）	33校合計 小学生1,850人
中学生・高校生「土木出張PR」（新潟県建設業協会）	11月～10月	与板中学校他38校 県立塩沢商工高等学校	中学生2,053人 高校生 62人
「いいねっか村上」での土木PR（パネル展示・建設機械の乗 車体験）（村上支部）	9月24日	岩船港港湾緑地	会員 10人
土木体験学習会（重機操作体験・測量体験・ダム見学）（新津支部）	10月14日	早出川ダム他	小学生 72人 会員 16人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
クラシックカーフェスタinあがまち（建設機械の展示・乗車体験）（津川支部）	9月11日	津川漕艇場河川広場	会員 5人
けやき通りクリーンアップ作戦（新潟支部）	11月20日	新潟駅南けやき通り	会員 35人
道路除雪PR（ロータリー除雪車展示・乗車、パネル展示）（巻支部）	8月20日	吉田ふれあい広場	一般参加者 100人 会員 19人
クリーン作戦（土地改良管理施設（基幹水利排水路）の清掃活動）（巻支部）	10月23日	西蒲原土地改良区管内	一般参加者 393人 会員 45人
防災士資格取得支援（三条支部）	4月28日	県立県央工業高等学校	会員 2人
三条マルシェ（除雪機械乗車体験）（三条支部）	6月5日	三条防災ステーション	会員 10人
加茂あかりば（除雪機械乗車体験）（三条支部）	9月24日	加茂七谷温泉 美人の湯	会員 10人
田上道の駅周年祭（除雪機械乗車体験）（三条支部）	10月30日	道の駅たがみ	会員 10人
第32回土木フェスティバル（防災用機械・パネル展示、建設機械乗車体験）（長岡支部）	10月9日	国営越後丘陵公園	一般参加者 12,400人 会員 8人
建設業PR（SNS発信によるPR）（小千谷支部）	11月～3月		会員
道路除雪学習会（道路除雪の概要説明、除雪車試乗体験）（魚沼支部）	11月5日	湯之谷小学校	会員 12人
土木出張PR事業（仕事紹介・実習体験）（魚沼支部）	7月6日～ 10月26日	湯之谷中学校 広神中学校 魚沼北中学校 小出中学校	中学生232人
土木フェア（建設機械・パネル展示）（魚沼支部）	10月10日	響きの森公園	会員 14人
土木出張PR（業界説明会）（十日町支部）	6月2日～ 10月28日	下条中学校 十日町中学校 松代中学校 川西中学校 津南中学校 南中学校 水沢中学校	中学生329人
まちの産業発見塾モデル事業（地元中学校を対象とした地域産業、企業説明会）（十日町支部）	10月13日～14日	市内全中学校・高校	中学生544人 高校生464人 会員 7人
ニイガタ除雪の達人選手権（競技運営、建設帰化乗車体験）（十日町支部）	10月22日	ミオン中里	会員 31人
魚野川環境美化運動（六日町支部）	8月1日	魚野川河川敷	会員 26人
土木フェア（地域へのPR・啓発活動）（六日町支部）	10月9日	八色の森公園	会員 19人
建設業PR授業（段ボール橋製作）（六日町支部）	12月7日～ 9月7日	六日町中学校 塩沢商工高等学校	中学生107人 高校生 35人
塩沢商工土木施工技術実習協力（測量実習、防災教育等）（六日町支部）	4月28日～ 7月21日	県立塩沢商工高等学校	2年生 22人 会員 37人
海岸ポイ捨て禁止啓蒙看板設置（柏崎支部）	6月30日	東の輪海岸	会員 11人
柏崎工業フェスティバル（重機展示）（柏崎支部）	9月3日～4日	駅前公園	会員 11人
土木出張PR（業界説明会）（安塚支部）	7月5日～8日	浦川原中学校 安塚中学校	中学生 47人
高校生への建設業PR（業界説明会及び現場見学会）上越支部と合同で実施（安塚支部）	5月24日～ 9月2日-9	県立上越総合技術高等学校 県立高田農業高等学校	高校生157人 会員 5人
安塚祭りR（PRパンフレット配布・建設機械の乗車体験）（安塚支部）	8月6日	上越市安塚牧区	一般参加者 600人 会員 8人
えちご・くびき野100kmマラソン（エイドステーション運営によるPR・啓発）（安塚支部）	10月9日	上越市浦川原区	会員 9人 エイド利用者 約500人
建設業PR出前講座（上越支部）	5月24日～ 9月9日	県立上越総合技術高等学校 県立高田農業高等学校	高校生157人 会員 37人
建設業PR現場見学会（上越支部）	11月5日～ 10月25日	県立上越総合技術高等学校 県立高田農業高等学校	高校生197人 会員 30人
建設業施工体験（土間コンクリート打設）（上越支部）	12月1日～10日	県立高田農業高等学校	高校生 40人
まちづくりと土木・建設フェア（建設機械の乗車体験等、絵画コンクール）（糸魚川支部）	10月1日	糸魚川市建設業協会	一般参加者 718人 会員 40人
高校生への建設業PR（業界説明会）（佐渡支部）	3月17日～ 10月27日	県立佐藤高校相川分校 県立佐渡高校 県立佐渡総合高等学校	高校生244人 会員 8人

長野県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
クリーンキャンペーン（南佐久支部 佐久建設事務所）	11月19日	国道141号線佐久市伊勢宮交差点から南牧村海ノ口JR踏切まで	33人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の現場見学会 佐久平総合技術高校 食農クリエイト科環境共生コース3年生 (佐久支部、南佐久支部合同)	6月10日	佐久市跡部 浅茅大橋4車線化工事(橋梁下部工) 佐久穂町向原 抜井川災害改良復旧工事(橋梁上部工) 佐久市下小田切 白田統合小学校新築工事 佐久市岩村田 佐久平駅南土地地区画整理工事	25人
菊でいっぱい運動(南佐久支部)	年間通して活動	佐久市白田借地の畑で栽培 設置場所:自治体、中学校、高校、駅等	26人
高校生の建設現場見学会 長野県上田千曲高等学校建築科3年生 長野県上田千曲高等学校建築科2年生(上小支部)	11月12日、29日	長野県信濃美術館 木下建工(株)新社屋 白田地区新小学校整備事業建築工事	85人
建設旗争奪第24回 「上小中学校一年生野球大会」(上小支部)	11月14日	丸子総合グラウンド	200人
高校生の企業説明会 長野県上田千曲高等学校建築科1年生・2年生 (長野県上田千曲高等学校と上小支部共催)	11月30日	長野県上田千曲高等学校	90人
高校生の建設現場見学会 長野県上田千曲高等学校建築科3年生(上小支部)	5月25日	長野南警察署大規模改修ほか建築工事 上田市第二給食センター改築工事建設主体工事	43人
高校生の企業研修 長野県上田千曲高等学校建築科2年生(上小支部)	7月26日～ 8月21日 (1日～3日間)	上小管内 会員企業3社	10人
上田道と川の駅 「安全・安心イベント2022」 (安全・安心イベント2022実行委員会)	9月10日	上田市半過 道と川の駅	2,000人
現場視察研修 (一社)富山県建設業協会林務委員会(上小支部)	10月13日	上田市上野バイパスICT活用工事 令和3年度 防災・安全交付金工事	20人
支部自主パトロール(上小支部)	10月18日	上小管内 会員企業工事現場5カ所	17人
砂防堰堤見学(諏訪建設事務所・諏訪支部)	11月4日	諏訪市桑原 (桑原二沢砂防堰堤)	70人
駅広場と周辺道路清掃 (諏訪支部・宅地建物取引業協会諏訪分会)	11月12日	諏訪市上諏訪駅 西口広場	30人
河川環境美化活動(諏訪支部)	11月25日	富士見町内河川	10人
危険箇所調査(諏訪支部)	5月～6月	諏訪地域の道路・河川	90人
献血(諏訪支部)	6月27日	諏訪建設会館	47人
道路清掃・美化活動(諏訪支部)	8月19日	原村内道路	6人
河川(諏訪湖)アダプトプログラム(諏訪支部)	6月18日 8月31日 10月19日	諏訪湖畔 約500m	25人
砂防堰堤見学(諏訪建設事務所・諏訪支部)	10月31日	諏訪市桑原(桑原二沢砂防堰堤)	65人
高校生の重機操作実習 上伊那農業高校3年生(県建設部と伊那支部との共催)	12月14日	上伊那農業高等学校「中の原農場」	20人
出前講座・現場見学会 信州大学農学部3年生(伊那支部)	12月14日	伊那市 伊那バイパス	15人
高校生の建設現場見学会 上伊那農業高校2年生・3年生 (県建設部と伊那支部との共催)	6月2日、14日	上伊那郡中川村坂戸橋(重要文化財)	40人
道路クリーン作戦 (県建設部・市町村・建設業関連団体・伊那支部との共催)	6月16日	上伊那管内の県及び市町村管理道路	375人
高校生の丁張実習 上伊那農業高校3年生 (県建設部と伊那支部との共催)	7月12日	春日公園噴水跡地	20人
高校生の現場研修(実習) 上伊那農業高校3年生 (県建設部と伊那支部との共催)	7月25日 他8回	春日公園噴水跡地改修(インターロッキング設置実習)	160人
2級土木施工管理技士試験準備講習会 上伊那農業高校3年生 (県建設部と伊那支部との共催)	8月8・9日	長野県建設業協会伊那支部	10人
小学生の現地見学会 駒ヶ根市立東伊那小学校4年生 (県建設部と伊那支部との共催)	10月4日	駒ヶ根市 唐沢川砂防施設工事現場	22人
献血事業(飯田支部)	6月13日 10月8日	飯田建設会館	202人
高校生対象 刈払機取扱作業者講習会(飯田支部)	6月17日	飯田OIDE長姫高校	50人
高校生対象2級土木・建築施工管理技士(第1次)試験 受験準備講習会(飯田支部)	8月16～17日	飯田OIDE長姫高校	64人
河川愛護活動(飯田支部)	7月23日 8月27日 10月8日	飯田市 松川河川敷	37人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
建設現場安全教育講習会 社会基盤工学科・建築学科 3年生対象（飯田支部）	9月9日	飯田OIDE長姫高校	78人
建設技術実践プロジェクト 飯田OIDE長姫高校社会基盤工学科3年生対象 （飯建・測量協会・飯田支部）	11月5日、12日 19日、26日 12月2日、10日 R4年10月28日	一級河川松川 河川敷（左岸）	118人
高校生の測量及び丁張設置実習 木曾青峰高校 森林環境科3年生（木曾支部）	6月10日	木曾町日義 原野林野利用協同組作業道内（林道）	70人
高校生の建設工事の学習・JW-CAD図面作成実習 木曾青峰高校 森林環境科3年生（木曾支部）	6月23日	木曾青峰高校 丘の上キャンパス	23人
国道・県道の法面及び路側の環境整備（木曾支部）	7月12日	(国) 256号 南木曾町 吾妻 妻籠 (一) 木曾福島(停)線 木曾町福島 塩淵	25人
現場見学会 木曾青峰高校 森林環境科3年生 (木曾建設事務所・木曾支部合同)	10月12日	万郡 砂防ダム建設現場 (砂) 万郡沢 木曾町 万郡 (ICT施工)	33人
刈払機取扱作業安全衛生教育 学科講習 木曾青峰高校 森林環境科1年生（木曾支部）	10月13日	木曾青峰高校 丘の上キャンパス	26人
刈払機取扱作業安全衛生教育 学科・実技講習 木曾青峰高校 森林環境科1年生（木曾支部）	10月20日	木曾青峰高校 丘の上キャンパス 新開キャンパス	41人
令和3年度 秋季ふれあい献血活動（松筑支部）	11月25日	(株)松筑建設会館	88人 (献血人数83人)
令和4年度 秋季ふれあい献血活動（松筑支部）	4月26日	(株)松筑建設会館	114人 (献血人数110人)
令和4年度 道路クリーンキャンペーン活動 (松筑支部・松本建設事務所との共催)	7月15日	主要地方道 松本環状高家線 神林橋より西側	88人
高校生の実務研修（2年生を対象） U字溝設置（安曇野支部）	11月17日	南安曇農業高校第2農場	45人
クリーンアップ安曇野 河川堤防の草刈り、堤防道路の清掃等 (安曇野支部)	6月16日	安曇野市南穂高（万水川）	104人
高校生の工事現場研修会（2年生を対象）（安曇野支部）	6月23日	現場見学会 (橋梁上部工架設工事・橋梁補修工事)	43人
高校生の工事現場研修会（1年生を対象）（安曇野支部）	7月28日	現場見学会 (黒沢川の調節池整備事業) (犀川安曇野流域下水道事務所)	49人
高校生の実務研修（2年生を対象） 鉄筋の結束（安曇野支部）	9月1日	南安曇農業高校	42人
高校生の実務研修（2年生を対象） 型枠組立（安曇野支部）	9月8日	南安曇農業高校	42人
高校生の実務研修（2年生を対象） 建設重機3台による運転実務研修（安曇野支部）	10月7日	南安曇農業高校第2農場	45人
道路・河川草刈作業ボランティア活動（大北支部）	7月6日	(国) 148号・(主)長野大町線 計L=22.0km (一) 農具川 L=1.9km	90人
高校生の建設現場見学会・現場実習 長野県池田工業高等学校2年生（大北支部）	7月14日	八十二銀行大町支店新築工事現場 道の駅「安曇野松川」公衆便所棟改修工事現場 JWCAD体験実習	40人
周辺道路清掃（更埴支部）	9月17日	(株)更埴会館（千曲市粟佐）周辺道路清掃	7人
春の道路清掃（須坂建設事務所・須坂支部）	4月20日	国道406号（仁礼地区）	40人
横断地下歩道清掃活動（北信建設事務所・中高支部）	10月4日	・一本木中央横断地下歩道 ・新井横断地下歩道 ・吉田入口横断地下歩道	30人
高校生現場見学会 中野立志館高校2・3年生（中高支部）	11月2日	・中野市民会館リノベーション工事現場 ・笠倉壁田橋工事現場 ・永田ため池堤体工事現場	41人
長野工業高校授業支援（建築科）（長野支部）	11月9日	長野工業高校	約30人
第34回「建設で献血だ！」（長野支部）	12月7日	長水建設会館	45人
長野工業高校授業支援（土木科）（長野支部）	12月14日	長野工業高校	39人
長野工業高校女子学生との座談会（長野支部）	12月22日	長野工業高校	30人
第35回「建設で献血だ！」（長野支部）	4月20日	長水建設会館	55人
第16回建設業美化事業ボランティア（長野支部）	6月14日	長野支部管内 県道・市町村道40ヶ所	40社
長野工業高校丁張実習（長野支部）	6月22日	長野工業高校	55人
長野工業高校インターンシップ（長野支部）	7月29日～ 8月19日 (内1～3日間)	協力会員会社	54人
第14回けんせつ杯中学生軟式野球大会（長野支部）	9月17日～18日	長野市内4グラウンド	約500人
キレイな信州環境美化キャンペーン（長野支部）	10月17日	裾花川左岸	28人
高校生の除雪車両の操作体験実習 下高井農林高校2年生（飯山支部）	8月5日	下高井農林高校	29人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の現場見学会 下高井農林高校3年生(飯山支部)	8月30日	令和3年度防災・安全交付金(通常砂防)工事 建設現場	25人
建設業協会と長野県が協働沿道美化活動(飯山支部)	4月20日 10月11日	国道117号、292号の21.4km	132人
令和4年度フラワーロード事業(飯山支部)	6月15日 7月6日、20日 8月9日	国道117号線バイパス	3,460人
千曲市更埴西中学校「職場体験学習」(県協会 青年部会・女性部会)	11月5日	千曲市更埴西中学校	130人
千曲市屋代中学校「防災体験学習」(県協会 青年部会・女性部会)	12月21日	千曲市屋代中学校	137人
千曲市埴生中学校「職場体験学習」(県協会 青年部会・更埴支部)	7月22日	千曲市埴生中学校	101人
千曲市屋代中学校「職場体験学習」(県協会 青年部会・女性部会)	8月23日	千曲市屋代中学校	173人
塩尻市・辰野町両小野中学校「職場体験学習」(県協会 青年部会)	10月4日	塩尻市・辰野町両小野中学校	29人
2級土木施工管理士試験準備講座(県協会)	10月8日~9日	南安曇工業高校(リモート講習)	24人

岐阜県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
清掃ボランティア活動(西濃建設業協会) 西濃地域の河川や道路の清掃活動を当協会の環境ボランティア部会が主催して実施	11月25日	揖斐川河川敷、相川河川敷、県道大垣一宮線ほか	101人
清掃ボランティア活動(西濃建設業協会)	6月7日	揖斐川河川敷、相川河川敷、県道大垣一宮線ほか	103人
川と海のクリーン作戦(国土交通省中部地方整備局、西濃建設業協会)	10月14日、16日 23日	揖斐川河川敷、牧田川河川敷、相川河川敷ほか	102人
揖斐川流域クリーン大作戦「河川清掃」 合計8会場に分かれ実施(揖斐建設業協会)	5月28日	一級河川揖斐川流域(揖斐川会場/坂内会場/池田会場/春日会場/久瀬会場/藤橋会場) 一級河川根尾川流域(谷汲会場) 一級河川根尾川流域(大野会場)	参加人員192人 参加車両24台
献血活動(揖斐建設業協会)	10月18日	一般社団法人 揖斐建設業協会	38人受付 (内27人が採血)
川と海のクリーン大作戦「河川清掃」(揖斐建設業協会)	10月22日	一級河川揖斐川流域 井ノ口橋上流から三町大橋まで	参加人員136人 参加車両7台
高校生建設現場見学会(美濃建設業協会) 関商工建設工学科1、2年生	11月18日	ひまわりの丘再整備事業建築4期工事 関市民球場改修(建築)工事 公共広域河川改修事業(国補正分)工事	業界 8人 生徒 74人 教員 4人
ボランティア清掃活動(美濃建設業協会)	6月2日 7月7日 8月4日 9月8日	美濃市 旧美濃橋右岸河川敷 関市 小瀬関観光ホテル裏河川敷 美濃市 岐阜美濃線中濃総合庁舎前 関市 西田原交差点付近	業界 30人 業界 30人 業界 30人 業界 30人
地域貢献 献血事業(美濃建設業協会)	6月24日	美濃建設会館 美濃市極楽寺746	会員企業関係者外 80人
シバザクラ植栽事業(郡上建設業協会)	5月14日	オオサキメディカル 郡上八幡駅 駐車場	50人
河川清掃(郡上建設業協会)	5月21日、28日	長良川河川敷 吉田川河川敷 和良川河川敷	560人
高校生の建設現場見学会(可茂建設業協会) 可児工業高等学校建設工学科1年生	10月20日	社会福祉法人陶技学園女子等新築工事 コマツIoTセンター中部	生徒 40人 協会 12人 教諭 2人
オープンキャンパス(可茂建設業協会)	8月2、3日	可児工業高等学校校庭	中学生251人 保護者・生徒 167人 教諭・協会員 34人
一日体験入学(可茂建設業協会)	10月6日	可児工業高等学校校庭	中学生 68人 生徒 37人 教諭・協会員18人
ぎふ・ロードプレーヤー(清掃活動)(可茂建設業協会)	11月10日 5月11日	県道各務原美濃加茂線延長2km 県道各務原美濃加茂線延長2km	土木職員6人 協会 30人 土木職員3人 協会 32人
道路清掃活動(多治見建設業協会) (除草空き缶等ゴミ拾い)	11月10日、11日 24日	・多治見恵那線 ・土岐南多治見インター線 ・武並土岐多治見線 3か所	43人 (28会員)
濃南小学校への出前講座(多治見建設業協会)	3月9日	・土岐市鶴里町 濃南小学校	小学6年生15人 実施者 5人
道路清掃活動(多治見建設業協会) (除草空き缶等ゴミ拾い)	6月8日、17日 24日	・多治見恵那線 ・土岐南多治見インター線 ・武並土岐多治見線 3か所	44人 (28会員)
中津川工業高校インターシップ(多治見建設業協会)	10月4日~6日	瑞浪市稲津町、瑞浪市薬師町 土岐市土岐津町の3社	生徒 3人 (担当3社)
可児工業高校1年生(建設工学科)の建設現場見学会 (可茂建設業協会、多治見建設業協会)	10月20日	・多治見市姫町陶技学園新築工事現場 ・小牧市コマツIoT研修センター見学	先生・生徒42人 協会担当13人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
中津川工業高校生の保護者現場説明会（恵那建設業協会）	5月31日	中津川市立新ふくおか小学校	保護者・引率 教諭 23人
社会貢献活動（恵那建設業協会） ①協会員の集団献血活動	6月30日	恵那建設業協会	78人
県及び市の管理する道路・河川における損傷箇所等の情報提供（恵那建設業協会） （県・市・協会との情報共有会議へ参加）	6月30日	恵那総合庁舎	25人
環境美化活動（道路清掃一斉作業（ロードプレーヤー）） （恵那建設業協会）	6月17日 7月1日 9月30日	中津川市（蛭川・加子母） 管内全域 中津川市（蛭川・加子母）	33人 334人 33人
防災支援活動（訓練活動）（恵那建設業協会） ①岐阜県排水ポンプ車操作訓練 ②道路啓開訓練	6月2日 10月20日	恵那市内（阿木川河岸） 中津川市馬籠地内	10人 40人 （参加者総数100人）
防災支援活動（応急復旧）（恵那建設業協会） ①災害応援協力協定に基づく大型土のうの設置など ②災害応援協力協定に基づく大型土のうの設置など	7月9日～11日 9月3日～14日	中津川市千旦林地内（千旦林川） 恵那市長島町地内（永田川）	5人 5人
イメージアップ・広報活動（恵那建設業協会） ①中津川工業高校一日入学体験支援活動 ②高校生インターンシップの受入れ（中津川工業高校・恵那農業高校）	7月27日～28日 10月4日～6日	中津川工業高校 管内会員企業19社	入学体験中学生 268人 28人
清掃活動（小坂支部）（下呂建設業協会）	12月3日 4月21日 6月24日	（県道）湯屋温泉線 赤沼地内	46人
清掃活動（萩原・馬瀬支部）（下呂建設業協会）	8月30日	朝霧橋から飛騨川大橋まで（右岸・左岸）	9人
道路清掃（金山支部）（下呂建設業協会）	5月21日 7月16日 9月17日	主要県道金山明宝線 下呂市金山町岩瀬付近	27人
花壇整備（下呂支部）（下呂建設業協会）	11月6日 9月15日	下呂市少ヶ野	9人
新型コロナワクチン職域接種（下呂建設業協会）	3月6日、19日 20日	岐阜県立下呂温泉病院	965人
河川清掃（下呂土木事務所合同）（下呂建設業協会）	5月30日	下呂市三原～金山地内	40人
道路清掃（青年部）（下呂建設業協会）	10月20日	下呂市金山地内	15人
【災害対応パネル展示】（高山建設業協会） （令和2年7月及び令和3年8月の豪雨災害の復旧の取り組み等） （高山建設業協会）	5月10日～23日 5月26日～6月10日 6月10日～30日	飛騨高山高校山田キャンパス 高山市役所 飛騨信用金庫	企画広報委員会 生徒 企画広報委員会、来場者 企画広報委員会、来場者
【ロードプレーヤー事業】（高山建設業協会） （国道・県道の植栽木の管理及び周辺道路草刈り等）	7月1日	管内9地区	会員60社、73人
【宮川クリーンキャンペーン】（高山建設業協会） （河川内の清掃）	9月30日	宮川内 宮前橋～中橋（約900m）	会員60社、63人
長良川を美しくしよう運動（岐阜新聞・岐阜放送 提唱） （岐阜県建築工業会）	4月17日 10月23日	長良川河畔 〃	148人 172人
高校生の現場見学会（岐阜県建設業協会、岐阜県建築工業会共催） 県立岐南工業高校建築科2年生	9月14日	羽島高南舎改築建築工事現場 岐阜農林高部室改築建築工事	38人

静岡県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
静岡県専門高校生サマー体験学習（静岡県建設業協会）	7月27日～30日	富士教育訓練センター	生徒 19人
静岡どぼくらぶ講座（出前講座） （主催：静岡県建設産業担い手確保・育成対策支援コンソーシアム）	7月1日	静岡県立掛川工業高等学校	生徒 34人
カーブミラーの清掃活動（下田建設業協会）	10月5日	下田市・賀茂郡下 主要幹線道路 R135、R136、R414 下田松崎線、下田石廊崎線、須崎柿崎線	120人
親子現場見学会（小・中学生）（三島建設業協会）	7月27日	奥野ダム	
インターンシップ受入れ（三島建設業協会） 伊豆総合高等学校 工業科建築デザイン類型2年生	10月26日～28日	三島建設業協会会員企業	生徒 20人
献血活動（沼津建設業協会）	3月28日 7月21日	沼津市役所	業界 22人 自治体 83人 一般 18人
高校生インターンシップ（沼津建設業協会） 沼津工業高等学校2年生 都市環境工学科15人、建築科16人	10月20日～21日	沼津建設業協会会員企業	業界 16社 生徒 31人
河川美化（富士建設業協会）	7月20日	潤井川左岸 山橋～潤井川大橋 潤井川右岸 山橋～潤井川大橋 血流川兩岸 新血流川橋 潤井川兩岸 野中橋～滝戸橋 芝川兩岸 久保大橋～下流	業界 55人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
【道の日】 道路愛護（富士建設業協会）	8月3日	県道富士裾野線 県道富士富士宮由比線 県道富士富士宮線 県道清水富士宮線	業界 55人
高校生インターンシップ（富士建設業協会） 富岳館高等学校	8月22日～26日 （内2日間）	富士市内：2 現場 富士宮市：5 現場 三島市：1 現場	業界 16人 生徒 8人
親子現場見学会（富士建設業協会）	8月20日	ふじさんメッセ 静岡産業フェス	業界 8人 子供 9人
高校生インターンシップ（富士建設業協会） 沼津工業高等学校	10月28日～29日	富士市内：3 現場 富士宮市：3 現場	業界 16人 生徒 8人
「地域あんしん住まい応援隊」（清水建設業協会） 高齢者世帯を対象に手すり取付、建具の補修等を実施	11月11日	会員 2件 応募 2件	総数 4人 業界 4人
海岸清掃（清水建設業協会）	5月28日 10月29日	三保羽衣の松周辺 三保羽衣の松周辺	業界 60人 一般 140人 業界 60人 一般 180人
清水みなと祭り道路清掃（清水建設業協会）	8月4日	清水さつき通り一帯（3.8km）	総数 80人 業界 80人
親子現場見学会（清水建設業協会） 新興津湾岸工事・水中ドローン体験・トライアルパーク蒲原・ 重機操作体験	8月20日	新興津湾岸工事現場、トライアルパーク蒲原	総数 17人 児童 10人
高校生インターンシップ（清水建設業協会） 静岡農業高等学校 環境科学科環境土木系列2年	8月23日～26日	清水建設業協会会員企業	総数 20人 業界 10人 一般 10人
河川清掃、イベント開催（主催：安倍川流木クリーンまつり 実行委員会（事務局：静岡河川事務所） （実行委員会メンバーとして参加）	11月21日	安倍川左岸、親水広場周辺	総数1,100人 業界 161人 一般、行政 939人
河川清掃（草刈）（静岡建設業協会）	6月15日	巴川上流部（兩岸100m）	総数 88人 行政 4人 業界 84人
献血運動（静岡建設業協会）	11月16日 6月9日	駿河区商業施設（セントラルスクエア）	総数 192人 業界 178人 一般 14人
高校生インターンシップ（静岡建設業協会） 静岡農業高等学校2年生13名 科学技術高等学校2年生3名	8月19日～24日 7月26日～28日	静岡建設業協会会員企業	総数 64人 業界 48人 （15社） 生徒 16人
道路啓開実動訓練への参加（静岡県中部地域道路啓開検討会主催）	11月24日	藤枝総合運動公園	総数 113人 業界 17人
どぼくらぶ出前講座への協力（静岡県交通基盤部主催）	12月16日	静岡県立相良高等学校	業界 3人 生徒 324人
官民連携修景モデル事業への協力（静岡県交通基盤部主催）	2月10日	静岡県立島田工業高等学校	業界 6人 生徒 32人
官民連携修景モデル事業への協力（静岡県交通基盤部主催）	1月8日	県道島田吉田線	総数 40人 業界 30人
島田建設業協会管内の道路における交通安全運動 （静岡県交通安全対策協議会主催）	4月6日～15日 7月11日～20日 9月21日～30日	島田建設業協会管内4市2町の道路	業界 164人 業界 174人 業界 234人
島田建設業協会管内の道路の除草・清掃活動 （静岡県道路利用者会議主催）	7月19日～ 9月2日	島田建設業協会管内4市2町の道路	業界 293人
高校生インターンシップ（島田建設業協会） 島田工業高等学校2年生	10月12日～14日	島田建設業協会会員企業	総数 67人 業界 12人 一般 55人
献血活動（島田建設業協会）	5月27日 9月16日	袋井建設業協会館駐車場	業界 95人
道路・河川の除草・清掃活動（各地区建設事業協同組合等の支援）	6月20日～ 9月5日	袋井建設業協会管内4市1町の道路・河川区 域	業界 515人
親子現場見学会（静岡県土木施工管理技士会袋井地区と共催）	8月18日	静岡理科大学 うなぎパイファクトリー	総数 27人 児童 18人
道路啓開実動訓練（浜松建設業協会）	11月12日	新都田サービスセンター 敷地	業界 60人
浜松市キャリア講座（浜松建設業協会）	11月19日	浜松市立上島小学校	155人
どぼくらぶ出前講座への協力（静岡県交通基盤部主催） （浜松建設業協会）	7月8日	静岡県立浜松工業高等学校	40人
道路河川等の除草・清掃（浜松建設業協会）	8月5日	安間川、馬込川、細江浜北線 他	43社 86人
建設業女性活躍セミナー（浜松建設業協会）	8月25日	アクトシティ浜松	120人
浜松市キャリア講座（浜松建設業協会）	9月5日 9月9日	浜松市立南部中学校 浜松市立三ヶ日西小学校	210人 67人
親子現場見学会（浜松建設業協会）	10月15日	浜松 大河ドラマ館 浜松いわた信用金庫本部・本店新築工事現場	50人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
道路愛護奉仕活動（除草）（天竜建設業協会）	7月29日 8月31日	浜松市天竜区内 国・県道（国道152号線、県道大輪天竜線ほか） 計6路線	業界 61人 (30社)
静岡県立天竜高校 森林・環境科2年生「総合実習」への講師派遣（天竜建設業協会） （砂利置き場設置工事施工、生コン工場見学、浜松市新清掃工場施工現場見学）	9月6日～ 10月25日 （全6回）	静岡県立天竜高校敷地内、阿多古建設事業協同組合、浜松市新清掃工場工事現場	10人
浜松市との災害協定に基づく災害応急対策出動要請応諾（天竜建設業協会）	3月7日～ 10月1日	浜松市天竜区内 国・県・市道	業界 35人

愛知県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
ラジオ放送を媒体とした広報活動	11月6日～ 10月29日 までの毎週土曜日	CBCラジオ局内 （名古屋市中区新栄）	総数延べ100人 業界関係者97人 一般 3人
高校生現場見学会 県立一宮工科高等学校 建築デザイン科 2年生 県立稲沢高等学校 農業土木科 2年生 県立猿投農林高等学校 環境デザイン科 1年生	11月8日 10月4日 10月5日	県内土木・建築工事現場	総数延べ103人 生徒 97人 教諭 6人
CCUS（建設キャリアアップシステム）セミナーの開催（対面・オンライン同時開催） 1. CCUSチャンネル動画配信 2. CCUSモデル工事の実践報告 中部土木株式会社	3月4日	愛知建設業会館2階大講習室 （名古屋市中区栄）	総数 111人 （会場15人 Web参加87人 関係者9人）
高校生出前授業（座学） 建設業の魅力・やりがい	7月15日	県立稲沢高等学校 農業土木科 2年生	総数延べ24人 生徒22人 教諭 2人
第3回SDGsセミナーの開催（対面・オンライン同時開催） 1. 基調講演 建設業におけるSDGs～社会から求められる建設会社として～	10月6日	愛知建設業会館2階大講習室 （名古屋市中区栄）	総数 94人 （会場32人 Web参加51人 関係者11人）
高校生土のうづくり授業 （1～3年生）	11月11日	県立内海高等学校	総数 192人 （業界30人 生徒150人 教諭10人 行政2人）
第16回持続可能な明日を目指すシンポジウムの開催（対面開催） 1. SDGs実践報告会《わたしにみんなにできること》 中京大学・愛知県・名古屋市・名古屋市立工芸高等学校（2・3年） 太啓建設株式会社・富士文化幼稚園。	12月1日	名古屋市公館 （名古屋市中区三の丸）	総数 141人

三重県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
河川愛護月間に伴う員弁川河川清掃（桑名建設事務所、桑員河川漁業協同組合、FG会との共催）（桑員支部）	7月15日	桑名市からいなべ市藤原町までの員弁川堤防・河川敷	85人
三重県立四日市中央工業高校 都市工学科 インターンシップ事業（四日市支部）	11月9日～11日	会員企業：25社	2年生 30人
四日市市立八郷西小学校 建設現場見学会（四日市支部）	6月3日	八郷西小学校 校庭 内径1200mmPC管布設替工事現場 （四日市市あかつき台）	1年生 23人 2年生 30人 3年生 27人 4年生 33人 5年生 28人 6年生 34人 教員 15人
三重県立四日市中央工業高校 都市工学科 建設現場見学会（四日市支部）	6月7日、9日	四日市港霞ヶ浦地区 国際物流ターミナル整備工事	1年生 40人 2年生 38人 3年生 40人 教員 7人
三重県立四日市工業高校 建築科 インターンシップ事業（四日市支部）	7月28日～29日 8月3日～4日 8月4日～5日	会員企業：1社 会員企業：4社 会員企業：1社	2年生 1人 2年生 4人 2年生 1人
道路美化ボランティア活動（四日市支部）	10月18日	四日市地区 県道富田山城線（四日市東インター付近） 菟野地区 三重県民の森遊歩道	105人 15人
三重県立四日市工業高校 建築科 2級建築施工管理1次検定受験対策講習会（四日市支部）	8月20日 9月3日、17日 10月1日、15日、29日	四日市建設業会館	3年生 2人 2年生 8人
県民フラワープロジェクト 鈴鹿市制施行80周年（鈴鹿支部）	4月16日	鈴鹿市役所東駐車場	業界 25人 自治体 40人 市民 40人
ふれあいの道事業 （清掃活動）（鈴鹿支部）	11月5日 9月2日 10月4日	鈴鹿環状線（中央道路） 1.2km区間	業界 32人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校教諭・鈴鹿支部との交流会（鈴鹿支部）	4月26日	石鈴産業(株)庄内工場	業界 32人 自治体 7人 高校教諭 14人
鈴鹿市との土嚢づくり（鈴鹿支部）	6月27日	鈴鹿市川河川防災センター	業界 46人 自治体 55人
鈴鹿市総合防災訓練（鈴鹿支部）	10月23日	鈴鹿市立玉垣小学校 その他2箇所で開催	自治体 190人 業界 14人 合計 600人
「ふれあいの道」清掃活動（亀山支部）	12月17日 8月18日 10月13日	主要地方道 亀山白山線 一般県道 亀山城跡線	12人 15人 15人
河川・海岸美化ボランティア活動（津支部）	7月16日	津市白塚地区海岸	50人
道路・路肩路側に投棄されているゴミの収集撤去清掃（一志支部）	7月12日	県道白山津線 津市白山町関ノ宮～津市一志町 波瀬 地区	業界 16人
	10月18日	国道165号及び県道久居美杉線 津市久居北口町～津市久居 小戸木 地区	業界 16人
第47回愛宕川・神道川一斉清掃デーに係る河川清掃等に伴う回収廃棄物の運搬2（松阪支部）	9月4日	三重県松阪市内 (愛宕川・神道川周辺)	2,500人
五十鈴川河川清掃奉仕活動（伊勢支部）	12月10日	伊勢市宇治館町 五十鈴川河川敷駐車場 600メートルの区間（両岸）	協会員 78人
道路清掃美化ボランティア活動（志摩支部）	3月4日	国道167号 賢島一恵利原アメニティ	27人
「花と絆プロジェクト2022」ボランティア活動（志摩支部）	4月4日、25日	鳥羽市相差町 面白展望台緑地帯	9人
	4月15日	志摩市阿児町 赤松交差点	13人
	5月18日	志摩市大王町 登茂山小公園	5人
道路美化ボランティア事業（道路清掃活動）（伊賀支部）	9月9日	伊賀管内の国道 及び主要地方道 約13km	会員全社 38社46人
出前事業（アスファルト舗装）（伊賀支部） （作業風景を撮影し、オンラインで配信できる教材とする。）	10月31日	伊賀市緑ヶ丘西町 三重県立伊賀白鳳高校敷地内	学校関係者 教員 4人 生徒 21人 建設業協会員 3人 施行業者 8人
道路美化ボランティア活動（尾鷲支部）	7月27日	紀北町（三戸紀伊長島場線、矢口浦上里線、南浦 海山線、須賀利港相賀停車場線、相賀停車場線） 尾鷲市（県道中井浦九鬼線）	98人
高校生建設現場見学会（熊野支部） 紀南高校普通科1年生 （熊野支部）	11月12日	二級水系神内川水系里地谷通常砂防工事現場、 42号有馬南地区南地区南道路建設工事現場	12人

富山県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
令和4年度 高校生の現場見学会 ①南砺福野高校 農業環境科2、3年生 ②富山工業高校 土木工学科2年生 ③高岡工芸高校 土木環境科土木コース2年生 ④高岡工芸高校 建築科2年生	① 8月31日 ② 9月9日 ③ 9月16日 ④ 9月27日	・主要地方道高岡環状線 道路改築橋梁下部工工事 ・都市計画道路下伏間江福田線 立体交差整備事業 ・R3・4 茅畑橋上部その4工事 ・利賀トンネル（河床進入）工事 ・令和3年度利賀川護岸整備その2工事 ・SCOP TOYAMA 整備事業 ・大沢野地域公共施設複合化事業 ほか	①生徒 28人 教員 2人 ②生徒 37人 教員 2人 ③生徒 28人 教員 2人 ④生徒 37人 教員 2人
女子大学生と女性技術者による座談会 （富山大学都市デザイン学部）	9月29日		1～3年生 21人 女性技術者 9人
女子大学生と技術者による現場見学会 （富山県立大学工学部環境・社会基工学科）	10月24日	・富山県警察機動センター新築工事 ・猪谷楡原道路片掛橋下部その5工事	1～3年生 38人
「全国建設青年の日事業」 黒部芸能創生 黒部踊り街流し参加 （建設業PR、イメージアップ）（入善支部）	8月6日	黒部市	青年部 12人
中川放水路浚渫活動（魚津支部）	7月29日	滑川市	青年部 17人
大岩不動橋上流の除草、空き缶拾い、稚魚放流（立山支部）	8月4日	上市町	青年部 18人 一般 28人
越中八尾「おわら風の盆」駐車場の草刈・集草・安全柵の設置 （富山支部）	8月26日	富山市八尾町	青年部 28人 一般 51人
高岡古城公園の清掃活動（高岡支部）	7月28日	高岡市	青年部 35人 一般 160人
国指定史跡 増山城址遊歩道の草刈・清掃・側溝清掃（砺波支部）	8月3日	砺波市	青年部 19人
松田江浜～島尾海岸の清掃活動（氷見支部）	7月16日	氷見市	青年部 15人 一般 2人
アウトレット小矢部周辺国・県・市道の清掃活動（小矢部支部）	7月26日	小矢部市	青年部 18人 一般 33人

石川県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
はだしの王国（石川県建設業協会）	10月10日	石川県奥卯辰山健民公園	
高校生等の現場見学会（石川県建設業協会）			
小松工業高校 建設科 1年生	7月5日	月浦トンネル・金沢美術工芸大学	生徒 26人
小松工業高校 建設科 2年生	7月5日	津幡町温水プール・小松市安宅地区	生徒 37人
羽咋工業高校 建設・デザイン科 建築コース 2年生	7月7日	木場潟公園・新兼六駐車場	生徒 16人
羽咋工業高校 建設・デザイン科 土木コース 2年生	7月7日	能越道輪島道路・羽咋トンネル	生徒 12人
羽咋工業高校 建設・デザイン科 1年生	7月12日	小松人工リーフ・木場潟公園	生徒 23人
金沢市立工業高校 土木科 1年生	7月13日	能越道輪島道路・のと里山海道	生徒 40人
高校生のインターンシップ（石川県建設業協会）			
金沢市立工業高校 建築科 2年生	7月25日～29日	派遣先企業および施工中の建設現場	生徒 7人
金沢市立工業高校 土木科 2年生	8月16日～19日	〃	生徒 6人
羽咋工業高校 建設・デザイン科 2年生	10月19日～21日	〃	生徒 28人
建設業出前講座（石川県建設業協会）	9月7日、14日、21日	小松工業高校	生徒 40人
小松工業高校 建設科 2年生	10月5日、12日		
建設業への就職内定者を対象とした入職前研修（石川県建設業協会）	2月17日、18日	建設総合センター	50人
「インフラ・フォトクリップ」建設フォトコンテスト（石川県建設業協会）	7月1日～9月30日		
高校生向けパンフレット「夢をつくりだす仕事」の作成・配布（石川県建設業協会）	4月		
高校生との意見交換会（石川県建設業協会、羽咋郡市建設業協会・七尾鹿島建設業協会と共催）	12月7日	羽咋工業高校	生徒 48人
羽咋工業高校 建設・デザイン科 1、2年生			
献血活動（珠洲建設業協会）	7月15日	（一社）珠洲建設業協会	80人
道路おもてなしクリーン作戦（珠洲建設業協会）	8月8日	一般国道249号線他 全長33km	95人
市内保育所 ふれあい事業 重機操縦体験（珠洲建設業協会）	10月17日～21日	市内保育所 7箇所	25人
羽咋工業高校生との意見交換会（建設業について理解を深めてもらうことや、建設業の役割などを学習）（七尾鹿島建設業協会）	12月7日	石川県立羽咋工業高校	65人
小学生による建設現場見学会（小学校の社会見学授業に協賛し、ごみ処理の流れの勉強、建設業の説明や工事現場の見学）（七尾鹿島建設業協会）	6月20日	七尾市ごみ処理施設	55人
七尾城山クリーン作戦（地域づくり協議会の城山まつりに協賛し、会場周辺の草刈り、清掃活動など）（七尾鹿島建設業協会）	9月9日	七尾城址周辺	40人
高校生の建設現場見学会（白山野々市建設業協会）	11月10日	加賀海浜産業道路改築工事現場	19人
翠星高校環境科学コース1年生			
献血活動（白山野々市建設業協会）	3月2日	白山市役所駐車場	21人
土嚢備蓄ボランティア（白山野々市建設業協会）	5月24日	松任総合運動公園駐車場	44人
海浜粗大ごみ撤去作業（白山野々市建設業協会）	7月6日	小舞子海岸	41人
白山清掃登山・外来植物除去活動（白山野々市建設業協会）	8月2日～3日	白山室堂	19人
道路クリーンキャンペーン（白山野々市建設業協会）	8月9日	白山市内県道、市道	約300人
七ヶ用水ボランティア活動（白山野々市建設業協会）	10月21日～25日	七ヶ用水（大水門～隧道）	のべ35人
道路おもてなしクリーン作戦（鳳輪建設業協会）	8月3日	のと里山空港、千枚田 周辺	業界 42人 自治体 45人
森の都金沢緑化基金への寄付（金沢建設業協会）	11月11日	金沢市役所	12人
金沢城北市民運動公園への植樹（金沢建設業協会）	11月11日	金沢城北市民運動公園	14人
赤い羽根共同募金の贈呈（金沢建設業協会）	12月16日	石川県建設総合センター	4人
献血奉仕活動（金沢建設業協会）	3月3日	石川県建設総合センター	94人
まちなか協働パトロール（金沢建設業協会）	4月8日	金沢市内一円	100人
クリーン・ビーチいしかわ2021金沢・白山 海岸清掃活動（金沢建設業協会）	5月29日	金沢市健民海浜公園	100人
住宅団地防災パトロール（金沢建設業協会）	5月30日	金沢市窪町地内	5人
災害ボランティア（金沢建設業協会）	8月10日、12日	小松市中海町地区	129人
金沢市公園等（アドプト）制度に基づく姉妹都市公園清掃活動（金沢建設業協会）	9月22日	姉妹都市公園	33人
金沢マラソン2022ボランティア活動（金沢建設業協会）	10月30日	市内一円（JA金沢市本店周辺）	118人
献血活動（小松能美建設業協会）	11月13日	小松能美建設会館	会員 60人
石川県立小松工業高校2年生への建設業ガイダンス（小松能美建設業協会）	12月21日	石川県立小松工業高等学校（体育館・計画設備室）	会員 30人
キャリア教育 丸内中学校（小松能美建設業協会）	2月4日	小松市立丸内中学校	会員 1人 生徒 20人 教師 1人
こまつ水辺クリーンデー（小松能美建設業協会）	3月20日	梯川水系河川	会員 200人 一般2,000人
安宅海岸クリーンビーチinこまつ（小松能美建設業協会）	6月12日	安宅海岸、草野海岸	会員 150人 一般2,200人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
石川県立小松工業高校1年生への建設業体験学習 (小松能美建設業協会)	7月14日	石川県立小松工業高等学校(体育館・計画設備室)	会員 20人
道路アドプト活動 2回/年(小松能美建設業協会)	6月2日 10月21日	一般国道360号、細工町交差点～園町交差点	会員 100人 一般 110人
梯川ゴミ拾い活動(小松能美建設業協会)	9月17日	梯川	会員 200人 一般 400人
木場潟ヨシ刈り作業(小松能美建設業協会)	10月22日	木場潟(北園地)	会員 20人 一般 20人

福井県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
「川守・道守推進事業」河川および道路等の清掃活動 (福井地区建設業協会)	①7月26日 ②8月28日 ③9月3日	①県道鯖江・美山線足羽川左岸 ②鷹巣・鮎川・蒲生海水浴場 ③足羽川河川敷	①54人 ②138人 ③74人
「道守活動」道路清掃活動(坂井郡建設業協会)	7月14日	坂井市・あわら市内県道6か所	地区業会会員 101人 三国土木事務所 20人
社会奉仕活動・ゴミ拾い(越前建設業協会)	11月20日	越前町役場周辺	25人
社会奉仕活動・バス停清掃(越前建設業協会)	10月12日	越前町内バス停	52人
道路清掃(鯖江建設業協会)	9月30日	旧国道8号線(鯖江市下司町～鳥羽町)	36人
高校生の現場見学会・敦賀工業高校1年生(敦賀建設業協会)	11月9日	北陸新幹線敦賀車両基地及び 敦賀バイパス架道橋工事現場	39人
清掃ボランティア活動 海岸・道路沿いゴミ拾い(敦賀建設業協会)	6月10日	敦賀市麴山赤崎海岸・県道476号線	46人
令和4年度敦賀市防災訓練の水防訓練・大型土のう制作、設置(敦賀建設業協会)	7月2日	敦賀市古田刈公園	10人
道路・河川清掃奉仕活動(若狭地区建設業協会)	10月12日	エンゼルライン駐車場	80人
建設技術フェア	9月7日～8日	福井県産業会館	約2,700人
はたらくくるまジュラシックパーク(建設機械イベント)	5月28日～29日	今庄365スキー場	約8,000人

滋賀県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
「滋賀けんせつみらいフェスタ(青年部・広報委員会)」 (滋賀県建設業協会)	10月29日	大津港前特設イベント会場	約3,600人
近畿府県合同防災訓練(滋賀県建設業協会)	10月16日	旧長浜北高等学校跡地	約3,500人
令和4年度「道路ふれあい月間」に伴う道路清掃活動(大津支部)	8月6日	県道：大津能登川長浜線、京滋バイパス合流部～市界の約2.8km	56人
令和4年度大津市総合防災訓練(大津支部)	9月24日	大津市田上小学校グラウンド	27人
大規模地震訓練(湖南支部)	1月20日 7月21日	草津・栗東・守山・野洲市内	37人 34人
湖南広域消防局との合同訓練(湖南支部)	12月2日	たち建設(株)	35人
グラウンド整備集集(甲賀支部)	11月18日	湖南市立水戸小学校グラウンド	51人
出前授業 次世代支援事業(甲賀支部青年部会)	12月14日	甲賀市立水口小学校	16人
みなくち子どもの森清掃活動(甲賀支部)	7月11日	みなくち子どもの森敷地内	支部会員 49人 NPO会員 17人
グラウンド整備集集(甲賀支部)	10月18日	湖南市立石部南小学校グラウンド	53人
地域貢献活動(高木の枝払い作業等)(東近江支部)	12月14日	①東近江市立永願寺中学校 ②東近江市立五個荘あさひ幼稚園 ③東近江市立愛東北こどもの家	①28人 ②14人 ③11人
令和3年度湖東土木事務所との勤務時間内地震訓練(彦根支部)	11月30日	湖東土木事務所管内	38人
令和4年度湖東土木事務所との勤務時間内地震訓練(彦根支部)	6月28日	湖東土木事務所管内	35人
県下一斉清掃運動(湖東地区)(彦根支部)	12月1日	南三ツ谷公園	40人
びわ湖を美しくする運動(湖東地区)(彦根支部)	7月1日	松原水泳場	38人
彦根市防災訓練(彦根支部)	8月27日	彦根市荒神山公園	37人
「環境美化の日」清掃活動(長浜支部)	11月25日	長浜市 豊公園自由広場を中心とした琵琶湖岸等	45人
「ごみゼロの日」清掃活動(長浜支部)	6月1日	長浜市田村町 さいかち浜の琵琶湖岸等	45人
「琵琶湖の日」清掃活動(長浜支部)	7月1日	長浜市 豊公園自由広場を中心とした琵琶湖岸等	46人
長浜土木事務所との「災害時における土木施設の応援復旧に係る初動活動等への応援協力に関する協定書」による「大規模地震発生時の時間内初動訓練」(長浜支部)	7月25日	長浜土木事務所管内	49社
滋賀県総合防災訓練(米原市総合防災訓練)(長浜支部)	10月16日	米原市 双葉中学校グラウンド	38人
勤務時間内大規模地震発生時の初動活動訓練 (滋賀県長浜土木事務所木之本支所)(伊香支部)	11月9日	滋賀県建設業協会伊香支部 長浜市木之本町音羽(被害想定箇所)	9人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
「環境美化の日」環境美化活動 (滋賀県湖北環境事務所)(伊香支部)	11月25日	豊公園 長浜市公園町	16人
CSR活動 木之本中学校側溝清掃(伊香支部)	5月28日	長浜市立木之本中学校 長浜市木之本町木之本	23人
「ごみゼロ大作戦」(伊香支部)	6月3日	県道塩津浜飯浦線 長浜市木之本町飯浦～西浅井町塩津浜	18人
琵琶湖一斉清掃(長浜市)(伊香支部)	7月1日	湖北野鳥センター、長浜市湖北町今西	20人
近畿府県合同防災訓練(伊香支部)	10月16日	旧長浜北高等学校跡地、長浜市山階町	1人
時間外大規模地震発生時の初動活動訓練 (滋賀県長浜土木事務所木之本支所)(伊香支部)	10月16日	長浜市内3ルートパトロール ・国道303号(R8～岐阜県境) ・国道303号(R8～高島市境) ・西浅井マキノ線	3人
環境美化の日美化活動(高島支部)	11月30日	滋賀県高島市今津町 県道海津今津線 琵琶湖湖岸一帯(庄界川～今津川)	業界 65人 自治体 40人
びわ湖の日環境美化活動(高島支部)	7月1日	滋賀県高島市今津町 県道海津今津線 琵琶湖湖岸一帯(庄界川～今津川)	業界 70人 自治体 40人
勤務時間内大規模地震初動活動訓練(高島支部)	7月13日	高島市内 国道303号他主要幹線道路	業界 55人 自治体 10人
高島市内小中学校グラウンド整備(高島支部)	8月20日	高島市立マキノ西小学校 マキノ中学校	業界 57人 教師等 10人
勤務時間外大規模地震初動活動訓練(高島支部)	10月16日	高島市内 国道161号他主要幹線道路	業界 52人 自治体 10人

京都府

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
京都府立宮津天橋高等学校主催 「第24回小学生建築デザイン展」後援(宮津支部)	11月6日	京都府立宮津天橋高等学校	
親子で学ぶ京都の建設・土木16	12月2日	新名神高速道路 トンネル工事・橋梁工事 (WEB配信)	親子 34組 (約100人)
第40回愛の献血(京都支部青年部会)	12月10日	京都市役所前広場	64人
福祉施設あやべ作業所への激励訪問(例年の餅つき訪問の代替え)お菓子のプレゼント(綾部支部)	12月17日	福祉施設あやべ作業所	入居者対象
令和4年度道路ふれあい月間における自主啓発運動(小学生にウェットティッシュの寄贈)(相楽支部)	8月30日、31日	相楽支部内	支部内小学生 生全員対象
道路美化作業(綾部支部)、クリーン作戦(舞鶴支部)、クリーン作戦(京丹後支部)	綾部 8月10日 舞鶴 8月5日 京丹後 8月11日	綾部支部、舞鶴支部、京丹後支部内	
京都市立京都工学院高等学校 現場見学会	10月21日	新名神高速道路	生徒 32人
京都市立工学院高等学校・京都府立宮津高等学校 インターンシップ	11月16～18日	京都府内	生徒 47人
京都府魅力向上プロジェクト【京都府主催に協力】 各イオンモール内でブースを設け出展	12月5日、18日 1月22日 8月27日	京都府内	一般多数
京都府魅力向上プロジェクト【京都府主催に協力】 かまどベンチ制作(シビルクラブの活動)	11月5日、19日	京都市立京都工学院高等学校	生徒 5人
青年部会40周年記念事業 かまどベンチ制作(京都支部)	8月2日、17日、19日 9月23日、24日 10月1日	京都市立深草小学校、京都市立深草中学校	小学生 6人 中学生 59人
親子で学ぶ京都の建設・土木17	10月22日	京都府 新名神高速道路現場	親子 90人
R4年度 京都府総合防災事業【京都府主催に協力】 展示車両、ブースほか	9月4日	京都府	

兵庫県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
全県一斉奉仕作業 道路、河川、公園等の放棄物の回収、草刈り、清掃等	11月1日～ 10月31日	県内各地	総数1,440人
地域安全まちづくり活動の推進 子どもたちが安全で安心して暮らせる地域づくりを行うため、「子ども110番の車」パトロール事業	通年	県内各地	総数 621社 1,223台

奈良県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
緊急災害応急対策業務に関する細目協定 締結式 (国土交通省近畿地方整備局、奈良県建設業協会)	3月30日	ホテル日航奈良	7人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
あなたを待ってる☆しごとフェスタ2022 子供を対象とした重機を用いた建設業のPR活動	8月6日	ポリテクセンター奈良	約1,000人以上
高校生対象夏休み就業体験 県内高等学校の建築科及び土木科の生徒に対し、油圧式ショベルの操作や型枠作りの体験、高所作業車の体験を実施	8月18日、19日	三田建設技能研修センター	奈良南高校 6人 奈良商工高校 21人
県立奈良南高等学校専攻科 インターンシップ 会員企業が施工する現場等において実施	7月22日～ 8月9日	奈良県協会会員企業	奈良南高等学校 2人
奈良県建設業協会青年部会献血活動（青年部会）	9月10日	奈良県橿原総合庁舎	約50人
令和4年度奈良県防災総合訓練 震度7の地震を想定した「道路啓開発訓練」を実施（奈良県、近畿地方整備局と共催）	10月23日	橿原運動公園	約1,000人
家畜防疫員演習 鳥インフルエンザの発生を想定した演習	10月26日	奈良県家畜保健衛生所	約40人

鳥取県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
国道交差点付近の清掃、花壇の除草・花植え (鳥取県東部建設業協会)	11月5日 5月25日 7月28日	国道9号線の鳥取市南隈交差点付近	業界 延べ63人
ボランティア清掃活動（除草） (鳥取県八頭建設業協会)	6月23日	八頭郡智頭町三田地区(智頭テクノパーク周辺)	業界 40人 自治体 9人
天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流活動（ヤマメ成魚） (主催：天神川漁協、共催：鳥取県中部建設業協会他)	2月28日	一級河川天神川流域の河川数か所	業界 4人 漁協 9人 自治体 6人
天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流活動（鮎稚魚） (主催：天神川漁協、共催：鳥取県中部建設業協会他)	4月21日	一級河川天神川流域の河川数か所	業界 6人 漁協 8人 自治体 9人
幼稚園児との砂場の製作及び整備活動・重機の乗車体験事業 (鳥取県中部建設業協会青年部)	5月25日	太養保育園	業界 21人 園児 12人 先生他 9人
道路の美化清掃活動「道の駅」周辺の草刈り、除草及びゴミ拾い (鳥取県中部建設業協会)	5月31日 7月5日 9月27日	琴浦町「道の駅ポート赤碕」 北栄町「道の駅大栄」	業界 32人 業界 30人 業界 33人
倉吉農業高等学校生・県立産業人材育成センター倉吉校生のアスファルト舗装工事体験実習 (鳥取県中部建設業協会青年部)	6月30日 7月1日、6日	倉吉農業高等学校校内	業界 26人 生徒 12人 中学生 2人 教師 2人 自治体 6人
天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流活動（溪流魚稚魚） (主催：天神川漁協、共催：鳥取県中部建設業協会他)	7月4日	一級河川天神川流域の河川数か所	業界 10人 漁協 9人 自治体 6人
倉吉農業高等学校生の測量技術研修会及び女性部とのランチミーティング (鳥取県中部建設業協会青年部)	10月20日	琴浦町野井倉「一向平野営場」	業界 27人 生徒 17人 教師 1人
河川清掃 (鳥取県日野建設業協会)	4月27日	日野川全域（支流を含む）で各社にて実施	業界 200人

島根県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
災害救助訓練への参加 (安来地区協会)	6月14日	安来市赤江町（資材置場）	業界 4人 警察 28人 その他 1人
ふるさとまるごとクリーンアップ作戦 (雲南地区協会 青年部)	8月10日	雲南市大東町 大東球場周辺 県道玉湯吾妻山線	業界 14人 自治体 20人
飯南高校職業体験（バックホー・ドローン・除雪車体験） (雲南地区協会)	9月13日～14日	島根県中山間地域研究センター	業界 16人 自治体 10人 高校生 15人 教員 4人
第23回ふるさとまるごとクリーンアップ作戦 (仁多地区協会 青年部)	8月9日	奥出雲町民体育館	業界 12人
「オロチの路ユースオーケストラ」コンサートチケットを奥出雲町教育委員会へ20枚寄贈 (仁多地区協会)	10月20日	奥出雲町役場	業界 3人
令和3年度 浜田地区建設業次世代育成事業現場見学会 (浜田地区協会青年部会、協力機関：浜田河川国道事務所) 浜田市立第三中学校 1年生	11月18日	浜田市三隅町岡見 「令和2年度 三隅・益田道路 岡見IC第8改良工事」 施工者：今井産業株式会社	生徒 90人 教員 6人 会員 15人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
浜田市アダプト（清掃・美化活動）プログラム 「どうどう公園」ボランティア清掃（浜田地区協会）	7月28日	浜田市黒川町「どうどう公園」	会員 12人
ふるさとまるごとクリーンアップ作戦 （益田地区協会 青年部会）	8月24日	国道191号 約1.9km	業界 17人 自治体等 52人
小学生現場見学会 （益田地区協会、浜田河川国道事務所、益田市） 吉田小学校 4年生 （益田地区協会 青年部会）	9月30日	山陰道三隅・益田道路 鎌手IC改良工事	生徒 96人 教員 6人 業界 15人 自治体 2人
小学生現場見学会 （益田地区協会、浜田河川国道事務所、益田市） 安田小学校 4年生 （益田地区協会 青年部会）	10月3日	山陰道三隅・益田道路 鎌手IC改良工事	生徒 34人 教員 5人 業界 15人 自治体 2人
令和4年度 西郷南中学校職業説明会（1年生生徒対象） （隠岐地区協会 青年部会）	5月17日	隠岐の島町立西郷南中学校	生徒 35人 業界 2人 自治体 2人
第15回隠岐の島ウルトラマラソンへの協力（仮設トイレ設置 及び土のう製作） （隠岐地区協会）	6月19日	隠岐の島町一円	仮設トイレ 設置 6社 土のう製作 1社
第23回ふるさとまるごとクリーンアップ作戦 （グレーチング内及び道路の清掃活動） （隠岐地区協会 青年部会）	7月25日	西郷港周辺 旧隠岐の島町役場周辺	業界 10人 自治体 51人
西郷南中学校職業体験学習（1年生生徒対象） （現場見学及び建設機械の搭乗体験等） （隠岐地区協会 青年部会）	10月25日～27日	令和4年度 日本海西部地区 （赤碓沖漁場）魚礁製作工事 池田邸新築工事 西郷布施線（大久3工区） 総合交付金（改築）工事第8期	生徒 35人 教諭 6人 業界 20人 自治体 8人
第23回ふるさとまるごとクリーンアップ作戦 （出雲地区協会 青年部会）	7月21日	出雲市駅周辺	54人
出雲農林高校一日体験入学支援事業 （出雲地区協会 青年部会）	8月3日	出雲農林高等学校	業界 17人 中学生 57人 高校生 11人 教員 1人
高校生との現場見学会・意見交換会 （出雲地区協会 青年部会） 出雲農林高等学校 環境科学科 2年生	10月25日	出雲市東神西町 令和3年度出雲湖陵道路東神西地区改良工事 上塩冶スポーツセンター横空き地 （建設機械搭乗体験） 斐伊川放水路分流堰	業界 20人 高校生 28人 教員 2人 自治体 3人

山口県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
防府環境美化推進活動	12月15日	防府市	128人
環境美化活動（周防大島玄関口）	5月26日	周防大島町	22人
河川愛護月間行事（木屋川）	6月1日	下関市	9人
河川愛護月間行事（深川川）	6月7日～ 7月1日	長門市	29人
河川環境美化活動	6月22日	岩国市	32人
「長門市海岸清掃の日」海岸一斉清掃	7月3日	長門市	77人
萩市河川海岸一斉清掃	7月3日	萩市	28人
末武川河川清掃	7月3日	下松市	23人
清流錦川（周南地域）一斉清掃	7月3日	周南市	5人
道路環境美化活動	7月12日	周南市	104人
粟野川河川公園クリーンアップ作戦	7月14日	下関市	22人
公共施設クリーンアップ作戦	7月15日	山口市	222人
河川愛護月間行事（田部川）	7月15日	下関市	11人
環境美化活動（道路清掃）	8月2日	柳井市	23人
公共施設クリーンアップ作戦 道路の部	8月5日	美祢市	54人
公共施設クリーンアップ作戦	8月10日	宇部市	162人
「道の日」クリーンアップ作戦	8月10日	下関市	29人
天然記念物ツルのネグラの整備	10月1日	周南市	7人

香川県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
部会会員の従業員及び家族による清掃活動（平成9年から毎年実施、本年度25年目）（建築部会）	6月18日	香東川河畔公園周辺（高松市鶴市町）	150人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
第3回土木の日道路清掃 道路管理者（香川県高松土木事務所）、道路施工者（香川県建設業協会高松支部）合同で、9:00～1時間程度4ブロックに分け上下線8班に分け実施（高松支部）	11月18日	県道太田上町志度線（国道193号線～サンメッセ東（新道供用区間、高松市）	60人
献血運動（高松支部）	6月16日	香川県土木建設会館（高松市）	39人
国道193号線を7つのゾーンに分け、支部会員を14班（1班5人程度）に分け道路清掃作業を実施（高松支部）	8月5日	A 上天神交差点～賛州風呂の信号までの1.5km B ローソン鹿角店信号～香川日産空港通り店までの1.5km C 香川日産空港通り店～ネクストまでの1.5km D ネクスト～香川総合体育館までの1.5km E 香川総合体育館～三菱電機までの1.5km F 三菱電機～空港線入口までの1.5km G 空港線入口～空港までの1.7km	55人
献血活動（中讃支部）	7月27日	中讃建設業協同組合会館（善通寺市）	100人
献血活動（西讃支部）	①3月25日 ②6月25日	香川県建設業協会西讃支部会館（観音寺市）	①50人 ②80人
香川用水記念公園内の草刈及びゴミ拾いを実施（西讃支部）	8月5日	香川用水記念公園（三豊市）	80人
献血活動（長尾支部）	7月18日 8月5日	三木町保健センター（三木町）・ひとの駅さんぼんまつ（東かがわ市）	20人
「奉仕活動中」ののぼりをたてた2tトラック、軽トラック7台を出動させ、歩道側溝の空き缶、ペットボトルやたばこの吸い殻の収集等を実施（長尾支部）	8月10日	主要地方道高松長尾大内線（旧バイパス）三木～大内（約30km） （三木町・さぬき市・東かがわ市）	55人
安全広報委員会が、長尾支部全会員を対象に、職場における熱中症予防対策の一環として、熱中症予防対策パンフレット及びスポーツドリンクの配布を実施する。（長尾支部）	7月11日	三木町・さぬき市・東かがわ市	8人
地域で実施する献血に会員各社従業員が参加（小豆支部）	4月28日	小豆郡	30人
ガードレール、フェンス等の危険箇所チェック、主要道路のカーブミラー清掃、砂・泥等の取り除き、空缶・空瓶・ゴミ収集等（小豆支部）	8月10日	小豆郡（会員各社の割当パトロール区域）	70人

徳島県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の建設現場見学会 徳島科学技術高校（土木・建築）2年	11月11日	県内4現場（県央域）	総数 133人 生徒 53人 教師 4人 行政 1人 業界 8人
つるぎ高校（土木・建築）2年	11月15日	県内4現場（県西部）	生徒 24人 教師 2人 行政 2人 業界 8人
阿南光高校（都市環境システム科）1年	11月9日	県内4現場（県南部）	生徒 23人 教師 2人 行政 1人 業界 5人
高校生建設現場体験セミナー 徳島科学技術高校1年	11月17日	県内1現場（県央域）	生徒 26人 教師 2人 業界 3人
建設業PR動画の制作 https://youtu.be/j8r2CdOqz1c	11月～12月		
建設業PR広告の掲載（地元新聞紙面広告） 地元新聞の朝刊に業界のPR広告を掲載。 インフラ整備の重要性や地域の守り手などの役割を広く周知。	1月5日、11日		
県内建設系学科で学ぶ全生徒へのヘルメットの提供 （令和4年度に入学予定の人数分を提供） 徳島科学技術高校（土木、建築）70人分 つるぎ高校（土木、建築）25人分 阿南光高校（都市環境システム）30人分	3月		
高校生を対象とした2級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会 （模擬試験、解答解説講習） ※徳島県委託事業	6月28日 9月15日 9月29日		つるぎ高校 11人 徳島科学技術高校 25人 阿南光高校 30人
遍路みち清掃活動 各支部管内遍路みちの清掃（ゴミ・空き缶の回収、雑草の除去及びその処理）	9月30日	徳島県内全域の遍路みち	（会員） 253社、461人

愛媛県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
献血（各支部）	11月1日～ 10月31日	愛媛県内各地	
クリーン愛媛運動（各支部）	6月～7月	愛媛県内各地	
愛ロード・愛ビーチ・愛リバー清掃活動（各支部）	11月1日～ 10月31日	愛媛県内各地	
高校生インターンシップ 吉田高校機械建築工学科2年生 西条農業高校環境工学科2年生 松山工業高校土木科2年生 松山工業高校建築科2年生 八幡浜工業高校機械土木工学科2年生	11月10日～12日 8月23日～24日 10月11日～14日 10月11日～14日 10月24日～28日	協会会員受入事業所・工事現場等	合計91人
高校生工事現場見学会 松山聖陵高校建築科2年生 松山工業高校土木科2年生 松山工業高校建築科2年生 吉田高校機械建築工学科1年生 松山工業高校土木科2年生 東予高校建設工学科2年生 西条農業高校環境工学科2年生 伊予農業高校環境開発科1年生 松山工業高校建築科2年生	11月11日 12月7日 12月9日 12月10日 9月20日 9月21日 9月21日 9月28日 10月27日	松前中学校改築工事 外環空港線東垣生高架橋上部工事 松山東警察署庁舎新築工事 宇和島市本庁舎新築棟建設・高層棟耐震改修工事 国道11号新居浜バイパス工事(建設用3Dプリンタ活用工事) 国道11号新居浜バイパス工事(建設用3Dプリンタ活用工事) 国道11号新居浜バイパス工事(建設用3Dプリンタ活用工事) 見の越トンネル工事 総合運動公園体育館屋根改修工事	合計257人
愛媛県総合防災訓練	8月27日	内子町	
愛媛県原子力防災訓練	10月12日	大洲市	
チャリティー募金寄附（青年部会）	6月2日	親和園・あすなろ学園・八幡浜少年ホーム	

高知県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の現場見学会【インターンシップ】（本部） 安芸桜ヶ丘高校 高知工業高校土木科 高知農業高校	9月1日～2日 9月5日～6日 12月20日～21日	高知県内	総学生数 73人
道路清掃（各支部ごとに実施）	8月8日	高知県内	業界 801人
県民一斉美化活動	2月6日	高知市内	業界 131人
こうち建設フェスタ2022（本部）	11月20日	高知市中央公園	
献血活動（高知県建設業協会 青年部連合会・女性部）	11月20日	高知市中央公園	
高校生の現場見学会 宿毛工業高校1年生（幡多支部連合会） 安芸桜ヶ丘高校（本部） 高知高専（本部） 高知農業高校（本部） 高知工業高校（本部）	11月26日 12月1日 12月13日 12月15日 12月17日		学生 132人 教員 11人 協会 2人
88クリーンウォーク四国（室戸支部）	8月8日	会員事務所周辺道路（国道、県道、市道等）	総数 33人
「土木の日」清掃活動（安芸支部）	11月18日	県道安芸物部瀬線・高台寺川北線	会員 16人
「土木の日」清掃活動（安芸支部）	11月18日	県道安田東洋線	会員 12人
中学校への出前授業（安芸支部）（高知県土木部との共催）	6月5日	安芸市立安芸中学校	県 15人 青年部 12人 生徒 28人 教師 8人
中学校への出前授業（安芸支部）（高知県土木部との共催）	6月13日、15日	安芸市立清水ヶ丘中学校	県 10人 青年部 17人 生徒 102人 教師 16人
「土木の日」清掃活動（南国支部） 中央東土木事務所 参加	11月18日	香美市 国道195号線 香南市 龍河洞公園線 県道香北野市線 南国市 県道春野赤岡線 国道195号線 県道春野赤岡線	総数 51人 協会会員 34人 土木事務所 17人
青色回転灯装備車両によるパトロール（嶺北支部） 主催：高知県タウンポリス連絡協議会	毎月20日前後	嶺北地域	総数 60人
88クリーンウォーク四国（嶺北支部） （各会社付近の）道路清掃	8月8日	嶺北地域	総数 20人
「土木の日」清掃活動（高知支部）	11月13日	高知市内各所	総数 78人 業界 78人
防犯パトロール（高知支部）	12月20日 6月20日	高知市中心部	総数 30人 業界 28人 自治体 2人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
県民一斉美化活動（高知支部） 主催：高知県	2月6日	高知市中心部	総数 54人 業界 54人
88クリーンウォーク四国（高知支部）	8月8日	高知市内各所	総数 112人 業界 112人
「土木の日」清掃活動（伊野支部）	11月18日	県道新居中島線・土佐伊野線 庄田伊野線・高知南環状線 国道194号外1路線・計12路線	総数 89人 (県30人・業界59人)
児童見守り活動（伊野支部）	11月～ 毎月第3木曜 の登校日	伊野小学校他・16小学校で、学校近隣の横断 歩道校門前等で挨拶見守りを行う	総数 24人
“ロードボランティア”国道・県道の清掃活動（伊野支部）	1月20日	国道194号・国道33号 県道庄田伊野線・県道岩戸明ヶ谷線 他・計4路線	総数 33人
「土木の日」道路清掃活動（高吾北支部） 共催：越知町建設業協会	11月18日	県道・国道	総数 111人 業界 87人 自治体 26人
県民一斉美化活動（高吾北支部）	2月6日	高知市内	業界 1人
88クリーンウォーク四国（高吾北支部）	8月8日	佐川町・越知町・仁淀川町	業界 78人
「土木の日」道路清掃活動（高陵支部）	11月18日	高陵管内国道・県道	総数 72人 協会 52人 須崎土木 20人
県民一斉美化活動（高陵支部）	2月6日	須崎市内	総数 10人
88クリーンウォーク四国（高陵支部）	8月8日	高陵管内	総数 109人
「土木の日」道路清掃活動（高幡支部）	11月18日	国道381号線旧窪川町管内（10ヶ所）	総数 94人 業界 70人 自治体 24人
一條大祭防犯パトロール（中村支部）	11月22日	四万十市内	総数 22人
宿毛工業高校 出前授業（中村支部） 土木専攻3年生	7月13日	宿毛工業高校	総数30人以上 業界 10人 生徒 20人 教師 多数
88クリーンウォーク四国（中村支部）	8月8日	各社事務所及び工事現場周辺	総数 202人 業界 25社
中村納涼花火大会防犯パトロール（中村支部）	8月27日	四万十市内	総数 22人
宿毛工業高校 出前授業（中村支部） 土木専攻2年生	10月11日	宿毛工業高校	総数 26人以上 業界 6人 生徒 20人 教師 多数
宿毛まつり防犯パトロール（宿毛支部）	10月9日	宿毛市内	総数 20人
市内一斉清掃（土佐清水支部）	6月5日	土佐清水市内一円	協会 12社

福岡県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
献血活動	11月1日～ 12月31日	福岡・北九州市内献血ルーム5カ所及び献血 車3日間（福岡1日、久留米2日間）	協力者 416人
高校生の建設現場見学会 大牟田高校建築科2年生	10月28日	大牟田市高泉市営住宅（3期）新築工事	22人

佐賀県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
清掃ボランティア（建設業協会佐賀）	11月20日	佐賀県庁前歩道東西600m及び北側バルーン ミュージアムに亘り	119人
佐賀市民向け防災用土のう製作（建設業協会佐賀）	5月27日	嘉瀬川防災ステーション	101人
小学校出前講座（建設業協会佐賀）	6月2日 7月14日	佐賀市開成小学校2年3クラス 佐賀市久保泉小学校5年2クラス	20人 25人
献血活動（建設業協会佐賀）	9月27日	（一社）建設業協会佐賀会館2階	56人
カーブミラー磨き及びメンテナンス（神埼建設業協会）	9月29日	神埼郡吉野ヶ里町内	38人
「こども建設新聞」発行（小城建設業協会）	11月18日	佐賀県小城市・多久市の小・中学校、高校等へ配布	
幼稚園砂場周辺の整地清掃（小城建設業協会）	10月29日	小城市春田幼稚園	32人
土木の日（以前植栽したモミジまわりの除草、カズラ取り、 非常駐車帯の枝切り作業）（伊万里建設業協会）	11月18日	国見道路沿線	30人
年末道路パトロール（伊万里建設業協会）	12月20日	伊万里土木事務所管内国道及び県道	15人
夏と冬の清掃活動（伊万里建設業協会）	12月10日 8月5日	伊万里市立花町伊万里建設業協会及び周辺	44人
排水ポンプ車操作訓練（県との合同訓練）（伊万里建設業協会）	6月15日	有田川	41人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
排水ポンプ車操作現地確認（伊万里建設業協会）	6月17日	伊万里市山代町、黒川町	3人
出前授業（伊万里建設業協会）	10月17日	伊万里実業高等学校	4人
三者合同パトロール（伊万里建設業協会）	10月20日	伊万里市東山代町、山代町、西松浦郡有田町	34人
献血推進活動（杵島建設業協会）	6月17日	杵島建設会館	71人
草刈り清掃等ボランティア活動（杵島建設業協会）	10月21日	白石町「肥前犬山城展望所」登坂路	29人
砂場抗菌砂入替作業（藤津建設業協会）	11月18日 11月24日	ルンビニ保育園（塩田町） ルンビニ保育園（嬉野町）	10人 5人
ガードレール清掃（藤津建設業協会）	4月13日	市道毘沙門線（鹿嶋市大字中村）	16人
清掃活動（藤津建設業協会）	6月30日	太良町白浜海水浴場	12人
青年部ボランティア幼稚園・保育園の砂場クリーン作戦（佐賀県建設業協会）	10月29日	3幼稚園、7保育園	90人

長崎県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の現場実習 佐世保工業高等学校 土木科2年生 諫早農業高等学校 農業土木科2年生 鹿町工業高等学校 土木技術科2年生 大村工業高等学校 建設工業科2年生	10月18日～20日 10月25日～27日 10月27日～28日 12月7日～9日 11月8日～10日	長崎県内一円	138人
高校就職説明会 諫早農業高等学校 上五島高等学校 佐世保商業高等学校	1月18日 3月3日 3月14日	各校教室 ※一部オンライン	94人
「2021土木の日イベント」（土木・建設パネル展in浜んまち） （工業協同組合青年部会、長崎支部）	11月13日	長崎浜町 ベルナード観光通り	業界 30人 一般 多数
2022住宅フェア 住まいとカーボンニュートラル （長崎県、長崎県ゆとりある住まいづくり推進協議会） ※本会は推進協議会の構成団体の一つ	10月21日～24日	長崎県庁舎1階 エントランスホール 大会議室ABC	業界 数人 自治体 数十人 一般 多数
長崎県立長崎工業高等学校との連携協定に基づくパトロール （長崎工業高等学校、長崎支部）	10月18日	江里町住宅新築工事現場	建災防関係者 6人 工業高校教諭 2人 工業高校生徒 6人
献血活動（実施機関：長崎県佐世保赤十字血液センター） （北部支部）	12月9日	県北建設会館	26人
諫早市市民大清掃 （諫早市衛生組織連合会、諫早市、諫早支部）	8月7日	諫早市内一円	業界 27社 参加市民数不明
青年部による献血活動 （諫早支部青年部）	11月25日 6月16日	諫早献血会館	191人
年末年始の安全安心まちづくりキャンペーン （大村市暴力追放運動推進協議会、大村支部）	12月15日	プラザ大村・コレモ大村広場	10人
高校生の建設現場見学会 （大村支部）	10月26日～28日 11月9日～11日 12月7日～9日	西九州新幹線新大村駅舎新築工事 等	25人
大規模災害支援活動に基づく初動対応訓練 （県央振興局、大村支部）	6月17日	大村市内一円	25人
大村湾沿岸一斉清掃 （大村支部）	9月11日	松原海岸	20人
「土木の日in対馬2021」建設機械試乗会、建設業絵画展 （対馬振興局、対馬市、対馬支部）	12月4日	対馬市	226人
「大規模災害発生時における支援活動（社会貢献）に関する協定書」に基づく災害通報訓練 （対馬振興局、対馬支部）	6月21日	対馬市	38人
土木の日 絵画コンクール（市内小学校）展示、市内工事写真展示 （壱岐支部）	11月6日～20日	一支国博物館	123人
土木に関する絵 表彰式 （五島支部）	11月14日	五島建設会館	28人
土木に関する絵 展示 （五島支部）	12月15日～ 1月31日 12月4日～11日	福江港ターミナル 上五島石油備蓄記念会館	参加市民数不明 参加市民数不明
土木の日イベント パネル写真展、建機試乗、釣り大会、ダンス披露、つばき木工房展示 （五島支部）	11月28日	青方郷（大曾地区）	300人

熊本県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の建設現場見学会 矢部高校1年生 (上益城支部)	11月16日	国道266道防災安全交付金(橋梁補修)工事	26人
高校生の建設現場見学会 小川工業高校1、2年生 (宇城支部)	11月17日	緑川第一発電所水車発電機等(更新) (土木設備)工事	67人
高校生の建設現場見学会 秀岳館高校1、2年生 (八代支部)	12月6日	熊本総合病院増改築工事 八代市新庁舎建設工事	55人
清掃活動(舗装部会)	5月21日	熊本市東区佐土原、東町、桜木他地 内の歩道、植樹帯の清掃作業	30人
	7月26日	県道松橋インター線、宇城市松橋町 古保山	46人
清掃活動(天草支部)	7月16日	国道266号、324号、389号等の除草作業	

大分県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
第2回土木建築フェスタin大分駅前(青年部会)	10月22日	大分駅前北口広場	業界 45人 国交省 30人 来場者数 2,067人
第6回チャリティコンペ(青年部会)	11月2日	大分富士見カントリー倶楽部	代表として支 部長2人参加
献血活動(大分支部)	8月23日、29日 10月6日、7日 10月13日、14日	管内8会場	207人
別府市ウクライナ緊急避難支援の為の寄付金の贈呈(別府支部)	4月11日	別府市役所	代表として支 部長2人参加
安全パトロール(別府支部)	年末年始 12月7日 安全衛生週間 7月7日	市内工事現場4か所 市内工事現場3か所	6人 8人
法面伐採・草刈り(杵築日出支部)	11月17日	町道須崎新田線	43人
道路等清掃活動(杵築日出支部)	7月26日	市道高熊山線	13人
道路除草清掃(杵築日出支部)	8月2日	市道オレンジロード杵築線	28人
建設現場体験学習会 国東高等学校環境土木科1年生(国東支部)	11月18日	橋梁架設工事(安岐町) ため池改修工事(武蔵町) 河川改修工事(武蔵町)	総数 29人 生徒 19人 業界 5人 自治体 5人
青少年の健全育成 Jリーグ観戦チケット贈呈(国東支部)	2月8日	国東市長応接室	業界 2人
河川愛護月間美化活動 河川堤防草刈作業(国東支部)	7月14日	田深川右岸河川敷	総数 80人 業界 27人
「道の日」清掃活動(国東支部)	8月10日	国道213号大分空港付近 5.8km	総数 50人 業界 17人 自治体 33人
九州瀬戸内高等学校女子駅伝競走大会支援活動 駅伝コースの事前整備(草刈作業)(国東支部)	9月18日	県道豊後高田安岐線 県道糸原杵築線 県道国東安岐線	業界 20人
年末安全パトロール(宇佐支部)	12月16日	宇佐市上矢部 ため群矢部西奥山池堤体工事 宇佐市麻生 傾斜地崩壊対策工事	総数 13人 関係機関6人 支部 7人
不発弾の処理(宇佐支部)	2月21日	宇佐市江須賀	2社
アユの放流(宇佐支部)	4月12日	駅館川白岩橋	総数 20人 関係機関18人 支部 2人
青年部ボランティア活動(宇佐支部青年部)	4月22日	宇佐市長洲 長洲小学校 宇佐市橋津 宇佐中学校	15人
献血活動(宇佐支部青年部)	7月14日	宇佐教育会館	7人
小規模集落応援隊(宇佐市への協賛)(宇佐支部)	7月9日	宇佐市院内町小野川内地区	5人
	7月13日	宇佐市熊自治区 本谷地区	12人
	7月16日	宇佐市安心院町徳瀬地区	20人
	7月17日	宇佐市安心院町仏木地区、村部地区	5人
	7月30日 10月1日	宇佐市院内町和田地区 宇佐市院内町滝貞地区	9人 10人
河川愛護月間における河川清掃活動(宇佐支部)	7月27日	駅館川河川敷	総数 130人 関係機関48人 支部 82人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
「道の日」道路清掃活動（宇佐支部）	8月4日	和気佐野線（1.44km）	総数 26人
献血活動（中津支部青年部）	11月7日	イオンモール三光	業界 3人 （献血者61人）
	12月1日	中津市役所	業界 3人
	3月28日	中津市役所	業界 5人 （献血者55人）
	7月20日	中津市役所	業界 4人 （献血者67人）
暴力絶滅冬季広報活動（中津支部）	12月3日	中津市飲食街	業界 1人 その他 50人
年末工事安全パトロール（中津支部）	12月8日	管内現場 3箇所	業界 14人 自治体 6人 総数 20人
中津東高生徒の現場見学会 中津東高校土木科2年生（中津支部青年部）	1月18日	日田山国道路 守実工区	業界 6人 高校生 35人 自治体複数人
地元高校卒業生の積極採用に関する「応援宣言」 中津東高校土木科3年生（コロナ禍のため対面なし） （中津支部青年部）	1月24日	中津東高	業界 2人 自治体 2人 学校関係者 1人
交通安全活動および清掃活動（中津支部青年部）	4月6日 5月15日	国道213号もち吉交差点周辺	業界10人(6日) 業界 6人(15日)
チャリティーゴルフコンペ（中津支部）	5月27日	ローレル日田C.C	業界 22人
うなぎ稚魚放流（山国川漁協主催）（中津支部）	6月24日	山国川漁協中間育成施設	業界 2人
土地改良施設愛護活動（除草作業）（中津支部）	7月8日	市内大貞（役人池周辺）	業界 48人
交通安全活動（中津支部青年部）	7月21日	国道213号もち吉交差点	業界 4人
「道の日」における道路清掃活動（中津支部）	8月3日	県道中津高田線（6km）	業界 50人 自治体等70人
高校生の建設現場見学会（2回実施）（日田支部） ①日田林工 建築土木科生1年生	11月9日	大肥川河川災害復旧等関連緊急工事現場 大山文化センター改築建築主体工事現場	75人
②日田林工 建築土木科生2年生	12月8日	赤谷川災害復旧事業 橋梁架設工事現場 大肥川河川災害復旧等関連緊急工事現場	75人
道路ふれあい月間 道路清掃活動（日田支部）	8月10日	国道386号 約4km	80人
千年灯り 竹切ボランティア活動（日田支部） 第11回日田市工業展（イベント開催 協会日田支部ブース設置） 建設業イメージアップ活動 ①建設機械・VR・ドローン等体験 ②災害復旧活動・日田山国道路工事状況等写真掲示	9月9日 10月29日 10月30日	日田市財津町 山林 パトリア日田前公園	80人 35人
土地改良施設愛護月間活動、除草作業（玖珠支部）	6月24日	松木ダム（九重町松木）	8人
小規模集落応援隊活動、草刈り（玖珠支部）	8月6日	九重町田代自治区	2人
令和4年度「道の日」に伴う道路清掃（草刈り）（玖珠支部）	8月9日	国道387号	37人
河川愛護月間に合わせた、大野川護岸の草刈り（大野支部）	7月25日	大野川護岸（旧犬飼小学校跡）	業界 25人 自治体 20人
道の日関連、道路清掃活動（ゴミ拾い）（大野支部）	8月5日	国道326号線土木事務所前～松谷トンネル5km	業界 25人 自治体 50人
「竹楽」諸作業（竹田支部）	11月22日 2月5日 10月1日	竹田市内	業界 11人
竹田市歳末助け合いチャリティーショー協力券購入（竹田支部）	12月4日	竹田市	
牧野「野焼き」ボランティア（竹田支部）	3月6日	竹田市刈小野地区	業界 5人 自治体・地区民 19人
「道路ふれあい月間」清掃活動（竹田支部）	8月10日	竹田市内主要な国道・県道	業界 16人 自治体 31人
「精霊流し」流し灯ろう提供（竹田支部）	8月15日	竹田駅前 稲葉川	
小規模集落応援隊活動【輪地切り】（竹田支部）	9月15日	竹田市刈小野地区	業界 12人 地区民 14人
年末安全パトロール（臼杵支部）	12月9日	管内現場 4箇所	総数 15人
献血活動（青年部会）（臼杵支部）	12月22日	臼杵市役所州射場	総数 55人
「交通安全啓発活動」安全標語看板・横断幕贈呈（臼杵支部）	3月18日	臼杵津久見警察署	総数 10人
河川愛護啓発活動（鮎稚魚放流）（臼杵支部）	4月27日	臼杵川 石仏入り口	総数 40人
「河川愛護月間」河川清掃・草刈り（臼杵支部）	7月28日	臼杵川	総数 30人
臼杵南小学校周辺環境整備（臼杵支部）	7月28日 8月6日	左津留川	総数 10人
「道の日」清掃活動（臼杵支部）	8月23日	国道217号	総数 70人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
安全パトロール（津久見支部）	12月2日	管内現場4箇所	業界 8人 自治体 12人
つくみん公園の草刈り清掃活動（花火大会のため）（津久見支部）	7月13日	つくみん公園周辺	業界 9人
河川愛護活動に合わせた津久見川清掃活動（津久見支部）	7月28日	図書館前親水公園	業界 12人 自治体 19人
新港橋完成 床版イベント（津久見支部） （「つくみん」巨大イラストのペイント）	8月11日	津久見川激甚災害復旧事業 新港橋架替工事	業界 8人 生徒 16人 自治体 19人
「道の日」清掃活動（津久見支部）	8月23日	主要な国道・県道・市道	業界 14人 自治体 25人
つくみん公園の草刈り清掃活動（津久見支部） （ふるさと振興祭のため）	10月18日	つくみん公園周辺	業界 9人
年末安全パトロール（佐伯支部）	11月19日	佐伯市管内	19人
年度末安全パトロール（佐伯支部）	3月25日	佐伯市管内	16人
建設パネル展（佐伯支部）	3月27日	さいき桜ホール	100人
河川愛護啓発活動 （内水面環境保護による稚魚放流繁殖事業）（佐伯支部）	4月～10月	佐伯市宇目宗太郎地区 重岡地区、小野市地区、藤河内地区	10人

宮崎県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の現場見学会（宮崎県建設業協会） 都城工業高校1年生 日向工業高校1年生	10月25日 11月29日	宮崎県山之口総合運動公園造成工事、センター・シティ複合施設進捗工事、都農町国民健康保険病院増築工事、都農町重要文化財赤木家住宅主屋ほか保存修理工事 など	総数 70人 生徒 66人 教師 4人
みやざき建設技術フェア（宮崎県建設業協会）	12月3日～4日	宮崎県体育館	総数3,500人
橋の日 県内一斉ボランティア活動（宮崎県建設業協会・青年部連合会）	8月4日	県内10地区の橋	協会 300人
大淀川クリーンアップ2022 清掃活動（宮崎県建設業協会）	10月22日	大淀川河川敷	協会 3人 西日本建設業保証(株)3人 団体 726人
献血運動（宮崎地区建設業協会）	11月16日	イオンモール	協会 30人
土木の日 側溝浚渫等（宮崎地区建設業協会）	11月19日	広瀬小学校	協会 75人
美化奉仕作業（宮崎地区建設業協会）	7月16日	青島海水浴場	協会 82人
JR日南駅構内等美化活動（日南地区建設業協会）	12月12日	JR日南駅周辺	協会 37人 一般 150人
道路ふれあい月間 道路愛護デー清掃活動 （日南地区建設業協会）	8月2日	市内各所の国道、県道、市道	協会 38人 一般 360人
串間市中学校図書室等清掃（串間市建設業協会）	11月12日	串間中学校	協会 14人
市木浜クリーン大作戦 海岸のゴミ拾いと処分 （串間市建設業協会）	10月23日	石波海岸	協会 23人 一般 300人
交通安全街頭活動（都城地区建設業協会）	4月11日 9月21日、24日	管内一円	協会 140人
道路河川愛護（都城地区建設業協会）	8月5日	管内一円	協会 140人
奉仕活動（都城地区建設業協会）	10月26日	神社公園	協会 60人
須木小学校のコンクリート補修、危険階段の撤去 （小林地区建設業協会）	11月19日	須木小学校	土木事務所 8人 協会 9人 団体 17人
道路ふれあい月間における清掃活動 道路愛護デー（小林地区建設業協会）	8月3日	小林市役所周辺 道の駅ゆ〜ぱる、道の駅えびの周辺	土木事務所 30人 協会 45人 一般 多数
紙屋小中学校のグラウンド整備、枯れ木撤去、草刈りほか （小林地区建設業協会）	8月25日	紙屋小中学校	協会 36人
土木の日 奉仕活動（東諸地区建設業協会）	11月8日	木脇小学校	協会 31人
奉仕活動（東諸地区建設業協会）	7月15日	八代小学校・本庄中学校	協会 17人
クリーン国富事業（東諸地区建設業協会）	8月7日	国富町内主要道路（県道旭村木脇線）	協会 28人
土木の日 奉仕作業（西都地区建設業協会）	11月18日	三納小中学校（小学校）	生徒 33人 協会 34人
土木の日 樹木の撤去（高鍋地区建設業協会）	11月18日	川南小学校	協会 14人
港湾周辺清掃活動（日向地区建設業協会）	11月2日	細島工業港周辺	協会 14人
海岸清掃活動（日向地区建設業協会）	12月11日	伊勢ヶ浜・小倉ヶ浜海水浴場	協会 8人
道路清掃活動（日向地区建設業協会）	7月28日	国道327号沿線（東郷道の駅～大内原ダム）	協会 73人
宮崎県企業協働河川アダプト制度 河川ボランティア活動（延岡地区）	11月5日 7月15日	延岡市松山町 五ヶ瀬川水系 松山川	協会 101人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
河川敷清掃及び除草作業（延岡地区）	8月4日	延岡市安賀多橋北側河川敷	協会 50人
河川・道路一斉美化活動（高千穂地区建設業協会）	8月中	西臼杵郡内	協会 142人
公共奉仕活動（高千穂地区建設業協会）	8月20日	五ヶ瀬町内の小・中学校	協会 27人

鹿児島県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
特定外来種駆除活動（防草シート貼り）（奄美支部）	11月1日	奄美市住用町市～戸玉間	8人
高校生（県立鹿屋工業高校土木科1年生17名）の建設現場見学会（鹿屋支部）	11月11日	東九州自動車道（志布志方面）	34人
「土木の日」清掃活動（栗野支部）	11月17日	国道268号、県道55号線	65人
「土木の日」集団献血（宮之城支部）	11月18日	スーパーストア「プラッセだいわ」駐車場	118人
手打・青瀬トンネル防災訓練（甑島支部）	11月24日	県道349号線青瀬トンネル	4人
集団献血活動（曾於支部）	11月25日 4月14日 9月15日	曾於建設会館	69人
認定こども園・小学校での出前授業（加世田支部）	11月26日 12月7日、17日	造成現場、シラス山、災害復旧事業現場	各5人
土木フェスタinあまみ（約3千人来場）（奄美支部）	11月28日	奄美市名瀬観光船バース	112人
道路清掃活動（歩道の除草）（日置支部）	12月3日	県道鹿児島市来線（伊集院町下谷口）	26人
高校生（県立鹿屋工業高校土木科2年生27名）の建設現場見学会（曾於支部、鹿屋支部）	12月14～17日	生徒の自宅近く 鹿屋市内11か所 肝付町1か所、志布志市1か所、錦江町の海岸・町道の2か所	8人、38人
年末各会員清掃奉仕活動（谷山支部）	12月28日	鹿児島市南部の各会員事業所周辺	120人
錦江町認知症フレンドリーコミュニティ（大根占支部）	1月29日	錦江町文化センター	2人
出前講座（大根占支部）	3月8日	錦江町立神川小学校	6人
管内8小学校の卒業生への寄贈等（大根占支部）	3月14日、16日	南大隅町・錦江町教育委員会	4人
道路清掃活動（路肩の体積土砂の撤去・清掃等）（日置支部）	3月29日	日置市伊集院町の市道	26人
特定外来種駆除活動（モニタリング）（奄美支部）	4月7日	奄美市住用町市～戸玉間	12人
出前講座（大根占支部）	4月23日	錦江町田代学童クラブ	6人
「ふるさとの道」奉仕活動（曾於支部）	5月11日	県道71号線約1km、県道63号線約1.3km	57人
小学校出前授業（小学生親子に防災ジオラマを用いた体験的防災訓練）（鹿屋支部）	5月14日	垂水市海潟（市立協和小学校）	36人
市道、県道などの公共用地の清掃美化活動（谷山支部）	5月28日	鹿児島市谷山・喜入地区の市道・県道	127人
町内一斉防災訓練に伴う河川見回り報告活動（宮之城支部）	5月30日	さつま町内川内川本川・支川5か所	20人
土地改良施設保全活動（農業用ため池周辺の草刈り）（日置支部）	6月18日	日置市内の農業用ため池2箇所	14人
道路清掃活動（路肩の体積土砂の撤去・清掃等）（日置支部）	6月28日	日置市伊集院町内の市道	28人
高須・浜田海岸清掃ボランティア活動（鹿屋支部）	6月28日	鹿屋市高須町 高須海水浴場	52人
広域農道の支障牧草の除伐及び搬出処理（宮之城支部）	7月14日	さつま町内広域農道約10Km	82人
肝属川クリーン作戦（鹿屋支部）	7月17日	鹿屋市内肝属川（1.3Km）	21人
集団献血活動（大根占支部）	7月20日	錦江町役場駐車場	7人
集団献血活動（鹿屋支部）	7月22日	鹿屋市打馬2丁目 鹿屋建設会館	97人
海浜公園、海岸清掃（海岸の流木処理、ゴミ拾い等）（日置支部）	7月23日	日置市東市来町内の海岸7km	60人
「道の日」世界自然遺産奄美群島クリーンアップ大作戦道路清掃（奄美支部）	7月23日	奄美市名瀬市街地周辺の国道・県道	200人
国県町道の支障木草の除伐及び搬出処理（宮之城支部）	7月29日 8月10日	さつま町、薩摩川内市内国県町道	102人
清掃活動（鹿児島支部）	8月4日、5日 6日、7日	鹿児島駅周辺県道等、桜島の赤水展望広場周辺、甲突川両岸、県立陸上競技場周辺、鹿児島中央駅周辺県道等	134人
「道の日」清掃活動（屋久島支部）	8月5～10日	屋久島町内の県道	101人
河川敷内に散乱しているゴミ等の収集（谷山支部）	8月7日	木下河川敷（患比須橋～木之下橋）	44人
「道の日」清掃活動（鹿児島支部）	8月10日	鹿児島市内の国・県道	88人
「道の日」清掃活動（谷山支部）	8月10日	鹿児島市南部の県道5路線、30km	81人
「道の日」清掃活動（指宿支部）	8月10日	指宿市内の国・県道	43人
「道の日」清掃活動（加世田支部）	8月10日	南さつま市内の国・県道	200人
「道の日」清掃活動（日置支部）	8月10日	日置市・いちき串木野市内の国・県・市道	80人
「道の日」清掃活動（甑島支部）	8月10日	薩摩川内市甑島の県道	86人
「道の日」清掃活動（出水支部）	8月10日	出水市内の国・県道	63人
「道の日」清掃活動（大口支部）	8月10日	大口市内の国道	32人
「道の日」清掃活動（栗野支部）	8月10日	霧島市北西部・湧水町内の国・県道	37人
「道の日」清掃活動（大根占支部）	8月10日	錦江町・南大隅町内の国・町道	38人
学校施設補修（吹上中学校弓道場の安土修復）（日置支部）	8月20日	日置市の吹上中学校の弓道場	11人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
道路清掃活動（市道沿線の伐採・除草）（日置支部）	8月23日	日置市吹上町内の市道	12人
錦江町認知症フレンドリーコミュニティ（大根占支部）	8月24日	錦江町文化センター	2人
南さつま市防災訓練（大型土嚢工法）（加世田支部）	9月4日	南さつま市役所駐車場	13人
台風14号に伴う県有施設復旧応急業務・被害状況点検報告（大根占支部）	9月19日	錦江町・南大隅町内の国道河川海岸	32人
外来種駆除パンフレット4,500部を群島内の小学校へ寄贈（奄美支部）	9月26日	群島内公共施設46箇所	
防潮堤に繁茂する雑草等の刈払・収集運搬（谷山支部）	10月1日	鹿児島港南部の東開町木材港防潮堤	58人
中学校出前授業（講話及び防災ジオラマを用いた防災教育）（鹿屋支部）	10月4日	垂水市立垂水中央中学校	2人
外来種駆除パンフレット500部を環境省奄美野生生物保護センター・奄美大島世界遺産センターへ寄贈（奄美支部）	10月12日	大島郡大和村の「センター」	3人
特定外来種駆除活動（モニタリング）（奄美支部）	10月12日	奄美市名瀬根瀬部地内	7人
宮古崎トンネル開通記念タイムカプセル封入式（奄美支部）	10月12日	大島郡大和村国直	6人
集団献血活動（奄美支部）	10月15日	奄美建設会館	53人
特定外来種駆除活動（防草シート貼り）（奄美支部）	10月21日	奄美市住用町市～戸玉間	12人
谷山ふるさと祭り終了後の清掃奉仕活動（谷山支部）	10月23日	鹿児島市南部の国道226号線等	40人
ドラゴンボートフェスタ会場清掃（大根占支部）	10月24日	南大隅町 みなと公園、雄川河畔400m	24人
農業施設の清掃活動（屋久島支部）	10月27日	屋久島町内6箇所の農業施設	33人
「みんなの港」奉仕活動（曾於支部）	10月28日	志布志港臨港道路 約900m	30人
枕崎市集団災害訓練（大型土嚢工法）（加世田支部）	10月29日	枕崎市恵比須町 旧全漁連枕崎油槽所	12人

沖縄県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
歩道清掃ボランティア（八重山支部）	11月9日	空港線起点から石垣市役所新庁舎前（歩道）	業界 54人
職業人講話	11月16日	城北中学校若夏分校（那覇市）	生徒 14人
	11月16日	名蔵中学校（石垣市）	生徒 15人
	11月25日	古堅中学校（読谷村）	生徒 185人
	11月30日	与那国中学校（与那国町）	生徒 31人
	11月17日	国場川	業界 約50人
河川清掃活動（那覇支部）	2月22日	国場川	業界 約20人
	5月25日	国場川	業界 28人
	8月17日	国場川	業界 26人
	11月19日	県道7号照屋交差点付近	業界 約40人
道路清掃（南部支部）	3月11日	県道7号照屋交差点付近	業界 38人
	12月2日	西表島大原港ターミナル	受賞者等
イリオモテヤマネコと希少動物たちを守ろう！ 絵画コンクール表彰式（八重山支部）	12月2日	西表島大原港ターミナル	受賞者等
献血キャンペーン（青年部会）	12月8日～9日	那覇市、うるま市	総数 202人
新型コロナウイルス感染症抗原検査キット配布（500セット）	1月17日～	協会各支部窓口	
牧港漁港クリーンアップ作戦（浦添・西原支部）	3月16日	牧港漁港	業界 87人
防犯パトロール（那覇支部）	3月29日	那覇市樋川周辺	業界 18人
	7月29日	那覇市安里・松川周辺	業界 約20人
	10月14日	那覇市壺川・泉崎周辺	業界 約20人
海岸清掃活動（八重山支部）	7月28日	多田浜海岸	業界 約50人
防犯パトロール（与那原地区防犯協会・与那原警察署・南部支部共催）	8月3日	与那原町東浜地区	業界 5人
	10月3日	イオン南風原施設内	業界 2人
道路清掃活動（八重山支部）	8月26日	国道390号起点～八重支庁前（歩道）	業界 52人
第45回浦添てだこまつり協賛金贈呈（浦添・西原支部）	10月14日	浦添市立中央公民館	会員企業 28社
道路清掃ボランティア（中部支部）	10月26日	県道26号線	52人
第45回浦添てだこまつり 会場設営・交通機材貸出・撤去等協力活動	10月26日～11月3日	ANA SPORTS PARK浦添	会員企業 26社
工業高校生現場見学会	11月22日	若狭小学校校舎及びプール等改築工事、高度衛生管理型荷捌施設新築工事、HPC工場、開邦高校校舎改築工事、沖縄工芸産業振興拠点施設（仮称）新築工事、平成30年度赤嶺トンネル（北側）工事、中城湾港（新港地区）海邦橋耐震補強工事、石嶺市営住宅第6期建替工事、第一牧志公設市場建設工事、金秀鉄工(株)工場、陽明高校校舎改築工事、(仮称)流海ロジスティクスセンター、宇栄原市営住宅第5期建替工事	生徒・引率教諭 合計 374人

令和4年度
建設業社会貢献活動事例集

令和5年1月
許可なく複製転載を禁ずる

発行所 一般社団法人 全国建設業協会
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1
電話 03(3551)9396 FAX 03(3555)3218
URL <https://www.zenken-net.or.jp>
印刷所 株式会社 第一印刷所

知ってほしい、より安心の制度。

掛金負担
が軽減

契約者割戻金制度
がスタート
(令和4年4月より)

手厚い補償

保険金区分合計
最高5,000万円

労働者と
企業の
リスクをカバー

今すぐ、ご加入を!

制度が変わって、安心充実。

法定外労災補償制度

建設共済保険

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人

建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 11階



取扱機関: 各都道府県建設業協会

正確な掛金の試算や資料請求はこちらまで



0120-913-931

受付時間 午前9:00～午後5:00(土日祝を除く)

建設共済保険

検索

<https://www.kyousaidan.or.jp/>



令和4年度

建設業社会貢献活動事例集

まちをつくり暮らしをささえる建設業

